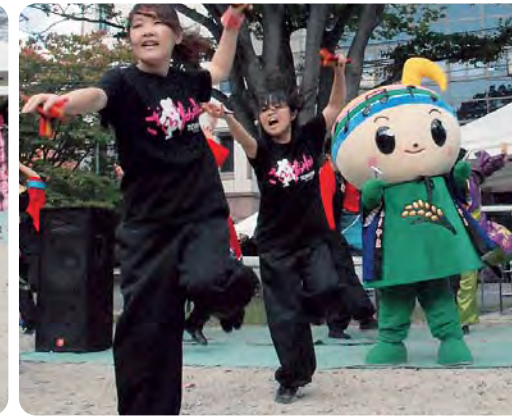




# こおりやま NPOガイドブック

参加しよう！  
応援しよう！



郡山市 市民・NPO活動推進課  
市民活動サポートセンター（アシストパーク郡山）

〒963-8002 福島県郡山市駅前二丁目11番1号  
TEL: 024-924-3352  
FAX: 024-924-3352  
E-mail: shimin-support@city.koriyama.fukushima.jp  
協力: こおりやまNPO連絡会議





## 市長メッセージ

NPO 法人や市民活動団体の皆さんが、市民公益活動の重要な担い手となり、様々な団体が自然豊かなふるさと郡山の復興を願い、多様化する市民ニーズや地域の課題解決に向けた活動をされておりますことは、誠に心強いことです。

ここに、市民の皆様にも種多様な NPO 活動をご理解、ご活用いただけるよう、通常の市民生活はもとより、災害時においても活用できる NPO 団体活動情報を集大成した「こおりやま NPO ガイドブック」をお届けいたします。団体情報の把握や他団体との連携、団体相互の交流と情報交換等、災害発生時を含めた様々な場面でお役立てください。

また、本市においては、スピード感ある開かれた対話のできる、自助・共助・公助のさらにバランスのとれた市政を実現するため、今年度 11 月から市民協働推進課を「市民・NPO 活動推進課」と課名を改め、ボランティア団体や NPO 法人等への支援の強化を図って参るところであります。皆様には、「新しい郡山」創造に向け、福祉や教育、まちづくり、環境保全など幅広い分野で活動している各団体へのご支援・ご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、発行にあたりましては、「こおりやま NPO 連絡会議」の参加団体の皆様をはじめ、ご協力いただきました多くの方々に心から感謝を申し上げます。

郡山市長 品川 万里





# CONTENTS

| 団体紹介 NPO法人 |                       |    |
|------------|-----------------------|----|
| 特定非営利活動法人  | 後藤至誠記念会               | 6  |
| 特定非営利活動法人  | 市民メディア・イコール           | 7  |
| 特定非営利活動法人  | あいえるの会                | 8  |
| 特定非営利活動法人  | EM・エコ郡山               | 9  |
| 特定非営利活動法人  | 福島県緑の協力隊              | 10 |
| 特定非営利活動法人  | うつくしまYOSAKOI振興会       | 11 |
| 特定非営利活動法人  | 語りと方言の会               | 12 |
| 特定非営利活動法人  | 福島県教育支援協会             | 13 |
| 特定非営利活動法人  | ハープトーンズ               | 14 |
| 特定非営利活動法人  | 郡山のびのび福祉会             | 15 |
| 特定非営利活動法人  | 福島県パートナードッグ普及委員会      | 16 |
| 特定非営利活動法人  | フクシマ未来戦略研究所           | 17 |
| 特定非営利活動法人  | ふくしまユニバーサルデザイン        | 18 |
| 特定非営利活動法人  | クローバー福祉会              | 19 |
| 特定非営利活動法人  | 宙(そら)の仲間たち            | 20 |
| 特定非営利活動法人  | 福島県クリエイターズ協会          | 21 |
| 地域活動支援センター | ピアステーション・シリウス         | 22 |
| 特定非営利活動法人  | ココネット・مام             | 23 |
| 特定非営利活動法人  | たばこを語るふくしまの会          | 24 |
| NPO法人      | poco連人 (ボコレント)        | 25 |
| 特定非営利活動法人  | ポプラ福祉会                | 26 |
| 特定非営利活動法人  | 子育て支援コミュニティプチママン      | 27 |
| 特定非営利活動法人  | トマトハウス                | 28 |
| 特定非営利活動法人  | 日中友好技術人材交流協会          | 29 |
| 特定非営利活動法人  | すだち福祉会                | 30 |
| 特定非営利活動法人  | しんぐるまざあず・ふぉーらむ・福島     | 31 |
| 特定非営利活動法人  | 豆の木                   | 32 |
| 特定非営利活動法人  | たいよう                  | 33 |
| 特定非営利活動法人  | うつくしまNPOネットワーク        | 34 |
| 特定非営利活動法人  | パワーネットプラス             | 35 |
| 特定非営利活動法人  | 郡山市聴力障害者協会            | 36 |
| 特定非営利活動法人  | ほっとスペースR              | 37 |
| 特定非営利活動法人  | キャリア・デザイナーズ           | 38 |
| NPO法人      | みんなのまーち               | 39 |
| 特定非営利活動法人  | 郡山市私立保育園連絡協議会         | 40 |
| 特定非営利活動法人  | まごっせKORIYAMA          | 41 |
| NPO法人      | 郡山農学校                 | 42 |
| 特定非営利活動法人  | 福島医療・ヘルスケアICT研究会      | 43 |
| NPO法人      | プロジェクト福島屋商店           | 44 |
| 特定非営利活動法人  | FUKUSHIMAいのちの水        | 45 |
| 特定非営利活動法人  | 移動保育プロジェクト            | 46 |
| 特定非営利活動法人  | 福島農業復興ネットワーク          | 47 |
| 特定非営利活動法人  | 食・農・命を育むネットワーク        | 48 |
| NPO法人      | ESTRELLAS             | 49 |
| 特定非営利活動法人  | ミットレーベン               | 50 |
| NPO法人      | みらいの会 みらい作業所          | 51 |
| 特定非営利活動法人  | アイカラー福島               | 52 |
| NPO法人      | 郡山ベップ子育てネットワーク        | 53 |
| NPO法人      | 有胤久山 好文花寺             | 54 |
| 特定非営利活動法人  | 一心太助の会                | 55 |
| NPO法人      | ふくしま再生可能エネルギー普及促進センター | 56 |

|           |                |    |
|-----------|----------------|----|
| 特定非営利活動法人 | ウェブストーリー       | 57 |
| NPO法人     | ウィメンズスペースふくしま  | 58 |
| 特定非営利活動法人 | のぞみ            | 59 |
| 特定非営利活動法人 | パニエ            | 60 |
| 特定非営利活動法人 | non/Style      | 61 |
| 特定非営利活動法人 | コースター          | 62 |
| 特定非営利活動法人 | 東日本次世代教育支援協会   | 63 |
| 特定非営利活動法人 | みんなのあそび塾によきによき | 64 |
| NPO法人     | ほほえみの間         | 65 |

| 団体紹介 その他の団体                            |     |
|----------------------------------------|-----|
| あさかの子ども劇場                              | 68  |
| うたふく実行委員会                              | 69  |
| うつくしま絵手紙の会                             | 70  |
| 逢瀬里山クラブ                                | 71  |
| ぐるっと湖南・伝承会                             | 72  |
| クローバー3人の会                              | 73  |
| こおりやま歩こう会                              | 74  |
| 郡山逢瀬出逢いプロジェクト実行委員会                     | 75  |
| 郡山おもちゃのドクター                            | 76  |
| 郡山音楽ボランティア響会                           | 77  |
| こおりやまグリーンカレー愛好会                        | 78  |
| 郡山子ども図書館応援団 がらがらどん                     | 79  |
| 郡山市ふれあい科学館 スペースパークボランティアの会             | 80  |
| こおりやま日本語教室                             | 81  |
| 郡山水と緑の案内人の会                            | 82  |
| 国際交流の会・かるみあ                            | 83  |
| 一般社団法人 国際女性教育振興会 福島県支部県中地区             | 84  |
| Gospel愛好会                              | 85  |
| JDF被災地障がい者支援センターふくしま                   | 86  |
| 尺八広場がいや                                | 87  |
| 特定非営利活動法人 全国女性シェルターネット                 | 88  |
| ぞうきんの会・郡山                              | 89  |
| ソーシャル・ネットワークキング・カフェ ピーなっつ              | 90  |
| チャイルドラインこおりやま                          | 91  |
| 一般社団法人 にゃんだーガード                        | 92  |
| ハーブな家族                                 | 93  |
| 特定非営利活動法人 ビーンズふくしま (こおりやま若者サポートステーション) | 94  |
| 日出山アメンボウクラブ                            | 95  |
| 特定非営利活動法人 姫路発 中高生のための東日本災害ボランティア       | 96  |
| 一般社団法人 ふくしまNPOバンク                      | 97  |
| ふくしま絆カフェ富岡                             | 98  |
| 福島県中地域NPOネットワーク                        | 99  |
| 福島自主制作映像祭実行委員会                         | 100 |
| 特定非営利活動法人 ふくしま成年後見センター                 | 101 |
| 特定非営利活動法人 ふよう土2100                     | 102 |
| 認定NPO法人 フローレンス (ふくしまインドアパーク)           | 103 |
| ホールアース自然学校 福島校 (NPO法人 ホールアース研究所 福島事業所) | 104 |
| まちなかふだん着のコンサート実行委員会                    | 105 |
| Link with ふくしま                         | 106 |

## 活動別

### 1 保健、医療又は福祉の増進を図る活動

|                      |                   |     |
|----------------------|-------------------|-----|
| 特定非営利活動法人            | 後藤至誠記念会           | 6   |
| 特定非営利活動法人            | あいえるの会            | 8   |
| 特定非営利活動法人            | 郡山のびのび福祉会         | 15  |
| 特定非営利活動法人            | 福島県パートナードッグ普及委員会  | 16  |
| 特定非営利活動法人            | クローバー福祉会          | 19  |
| 特定非営利活動法人            | 宙(そら)の仲間たち        | 20  |
| 地域活動支援センター           | ピアステーション・シリウス     | 22  |
| 特定非営利活動法人            | ポプラ福祉会            | 26  |
| 特定非営利活動法人            | トマトハウス            | 28  |
| 特定非営利活動法人            | すだち福祉会            | 30  |
| 特定非営利活動法人            | しんぐるまざあず・ふぉーらむ・福島 | 31  |
| 特定非営利活動法人            | 豆の木               | 32  |
| 特定非営利活動法人            | たいよう              | 33  |
| 特定非営利活動法人            | 郡山市聴力障害者協会        | 36  |
| NPO法人                | みんなのまーち           | 39  |
| 特定非営利活動法人            | 福島医療・ヘルスケアICT研究会  | 43  |
| NPO法人                | みらいの会 みらい作業所      | 51  |
| NPO法人                | 有胤久山 好文花寺         | 54  |
| 特定非営利活動法人            | パニエ               | 60  |
| 特定非営利活動法人            | non/Style         | 61  |
| クローバー3人の会            |                   | 73  |
| JDF被災地障がい者支援センターふくしま |                   | 86  |
| ぞうきんの会・郡山            |                   | 89  |
| 特定非営利活動法人            | ふよう土2100          | 102 |

### 2 社会教育の推進を図る活動

|                            |           |    |
|----------------------------|-----------|----|
| 特定非営利活動法人                  | 福島県教育支援協会 | 13 |
| 郡山おもちゃのドクター                |           | 76 |
| 郡山市ふれあい科学館 スペースパークボランティアの会 |           | 80 |
| ソーシャル・ネットワークキング・カフェ ピーなっつ  |           | 90 |

### 3 まちづくりの推進を図る活動

|            |                 |    |
|------------|-----------------|----|
| 特定非営利活動法人  | うつくしまYOSAKOI振興会 | 11 |
| 特定非営利活動法人  | ふくしまユニバーサルデザイン  | 18 |
| 特定非営利活動法人  | 福島県クリエイターズ協会    | 21 |
| 特定非営利活動法人  | たばこを語るふくしまの会    | 24 |
| 特定非営利活動法人  | まごっせKORIYAMA    | 41 |
| 特定非営利活動法人  | 一心太助の会          | 55 |
| うたふく実行委員会  |                 | 69 |
| 逢瀬里山クラブ    |                 | 71 |
| ぐるっと湖南・伝承会 |                 | 72 |

|                     |     |
|---------------------|-----|
| 郡山逢瀬出逢いプロジェクト実行委員会  | 75  |
| こおりやまグリーンカレー愛好会     | 78  |
| 国際交流の会・かるみあ         | 83  |
| 日出山アメンボウクラブ         | 95  |
| まちなかふだん着のコンサート実行委員会 | 105 |
| Link with ふくしま      | 106 |

### 4 観光の振興を図る活動

|             |    |
|-------------|----|
| 郡山水と緑の案内人の会 | 82 |
|-------------|----|

### 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動

|                |                |     |
|----------------|----------------|-----|
| 特定非営利活動法人      | 語りと方言の会        | 12  |
| 特定非営利活動法人      | ハープトーンズ        | 14  |
| 特定非営利活動法人      | フクシマ未来戦略研究所    | 17  |
| NPO法人          | poco連人 (ボコレント) | 25  |
| 特定非営利活動法人      | 食・農・命を育むネットワーク | 48  |
| NPO法人          | ESTRELLAS      | 49  |
| うつくしま絵手紙の会     |                | 70  |
| こおりやま歩こう会      |                | 74  |
| 郡山音楽ボランティア響会   |                | 77  |
| 尺八がいや          |                | 87  |
| ハーブな家族         |                | 93  |
| 福島自主制作映像祭実行委員会 |                | 100 |

### 7 環境の保全を図る活動

|           |                       |    |
|-----------|-----------------------|----|
| 特定非営利活動法人 | EM・エコ郡山               | 9  |
| 特定非営利活動法人 | 福島県緑の協力隊              | 10 |
| NPO法人     | ふくしま再生可能エネルギー普及促進センター | 56 |

### 8 災害救援活動

|                 |    |
|-----------------|----|
| 一般社団法人 にゃんだーガード | 92 |
| ふくしま絆カフェ富岡      | 98 |

### 10 人権の擁護又は敬和の推進を図る活動

|           |              |     |
|-----------|--------------|-----|
| 特定非営利活動法人 | ふくしま成年後見センター | 101 |
|-----------|--------------|-----|

### 11 国際協力の活動

|           |                     |    |
|-----------|---------------------|----|
| 特定非営利活動法人 | 日中友好技術人材交流協会        | 29 |
| 一般社団法人    | 国際女性教育振興会 福島県支部県中地区 | 84 |
| Gospel愛好会 |                     | 85 |

### 12 男女共同参画社会の形成の推進を図る活動

|           |               |    |
|-----------|---------------|----|
| 特定非営利活動法人 | 市民メディア・イコール   | 7  |
| NPO法人     | ウィメンズスペースふくしま | 58 |

## 活動別

### 13 子どもの健全育成を図る活動

|                                       |                             |          |
|---------------------------------------|-----------------------------|----------|
| 特定非営利活動法人                             | ココネット・맘                     | 23       |
| 特定非営利活動法人                             | 子育て支援コミュニティプチママン            | 27       |
| 特定非営利活動法人                             | ほっとスペースR                    | 37       |
| 特定非営利活動法人                             | 郡山市私立保育園連絡協議会               | 40       |
| 特定非営利活動法人                             | FUKUSHIMAいのちの水              | 45       |
| 特定非営利活動法人                             | 移動保育プロジェクト                  | 46       |
| 特定非営利活動法人                             | アイカラー福島                     | 52       |
| NPO法人                                 | 郡山ベップ子育てネットワーク              | 53       |
| 特定非営利活動法人                             | みんなのあそび塾によきによき<br>あさかの子ども劇場 | 64<br>68 |
| 郡山子ども図書館応援団がらがらどん                     |                             | 79       |
| こおりやま日本語教室                            |                             | 81       |
| 特定非営利活動法人                             | 全国女性シェルターネット                | 88       |
| チャイルドラインこおりやま                         |                             | 91       |
| 特定非営利活動法人                             | 姫路発中高生のための東日本災害ボランティア       | 96       |
| 特定非営利活動法人                             | ビーンズふくしま（こおりやま若者サポートステーション） | 94       |
| 認定NPO法人                               | フローレンス（ふくしまインドアパーク）         | 103      |
| ホールアース自然学校 福島校（NPO法人 ホールアース研究所 福島事業所） |                             | 104      |

### 14 情報化社会の発展を図る活動

|           |              |    |
|-----------|--------------|----|
| 特定非営利活動法人 | 東日本次世代教育支援協会 | 63 |
|-----------|--------------|----|

### 16 経済活動の活性化を図る活動

|        |             |    |
|--------|-------------|----|
| NPO法人  | 郡山農学校       | 42 |
| NPO法人  | プロジェクト福島屋商店 | 44 |
| 一般社団法人 | ふくしまNPOバンク  | 97 |

### 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動

|           |              |    |
|-----------|--------------|----|
| 特定非営利活動法人 | パワーネットプラス    | 35 |
| 特定非営利活動法人 | キャリア・デザイナーズ  | 38 |
| 特定非営利活動法人 | 福島農業復興ネットワーク | 47 |
| 特定非営利活動法人 | ミットレーベン      | 50 |
| 特定非営利活動法人 | ウェブストーリー     | 57 |
| 特定非営利活動法人 | のぞみ          | 59 |
| NPO法人     | ほほえみの間       | 65 |

### 19 1～18に掲げる活動を行う団体の運営 又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

|                 |                |    |
|-----------------|----------------|----|
| 特定非営利活動法人       | うつくしまNPOネットワーク | 34 |
| 特定非営利活動法人       | コースター          | 62 |
| 福島県中地域NPOネットワーク |                | 99 |

## 団体紹介 NPO法人

郡山市内に主たる事務所を置くNPO法人のうち  
掲載の承諾をいただいた法人を紹介しています。



～地域の中で高齢者が安心して自由に暮らせる  
住まいとサービスを提供します～

## 特定非営利活動法人 後藤至誠記念会



● TEL 024-937-3151 ● HP アドレス <http://www.asakanomori.com>

### 活動内容・団体 PR

#### 地域で暮らす高齢者を中心に 医療・介護・福祉サービスを 提供しています。

少子高齢化が進む現在では自分の健康を自分で守る事が重要となっています。病気の予防や治療、痛みの軽減や筋力を低下させない為の運動などのサービスを地域に住む方々に提供し健康で楽しみがある生活をいつまでも送っていただく事を目指して支援しています。



#### 【クリニック】

地域の皆様の健康管理や病気の予防・早期発見を行い健康で長生きを目指しています。



#### 【相談支援】

生活の中で直面する問題に対して一人で悩まないよう相談を受け付け専門機関の紹介やアドバイスをを行います。



#### 【温泉デイサービス】

個人個人の状態に合わせた機能訓練や温泉に入浴し痛みの軽減を図り生活の質の向上を目指しています。



#### 【生き生き温泉館】

一人での生活が不安な方は入居が可能で安心な空間で楽しみのある生活を送る事ができます。

### D A T A

◆代表者 理事長 後藤 勝仁  
▲住所 〒963-0112 郡山市安積町成田字漆山50  
☎電話番号 024-937-3151  
FAX 024-946-8522  
🌐ホームページ <http://www.asakanomori.com>

### 災害時復旧・復興活動

クリニックやデイサービスに勤務している看護師や介護士などがその専門性を生かして避難者のいる病院や避難所でボランティア活動を行いました。また、現在も仮設住宅にて社会福祉士が福島県相談支援専門職チームの一員として活動を行っています。

### スタッフボイス

安積町でクリニックやデイサービスなどを行っています。少しでも地域の皆様の力になれるよう、また、地域の皆様から力をもらい今後も地域に根ざした活動をしていきたいと思ひます。

～ジェンダー平等社会、あらゆる差別のない社会の実現をめざして～

## 特定非営利活動法人 市民メディア・イコール equal

● TEL 024-983-7090 ● E-mail [equalzimukyoku@yahoo.co.jp](mailto:equalzimukyoku@yahoo.co.jp)  
● HP アドレス <http://npo-equal.com/>

### 活動内容・団体 PR

#### ジェンダー平等社会の実現をめざして 2000年に設立しました。

2002年にはジェンダーについて楽しく学べるツールとして、オリジナルの「ジェンダー・カルタ」を制作（現在品切れですが、ホームページにて見ることができます）。

現在のおもな活動は、情報紙「イコール・プレス」の発行（季刊）やホームページでの情報発信、ジェンダーと人権をテーマにした学習会など。

また他の女性団体と連携し女性支援や相談などの活動も行っています。



#### オリジナルの「ジェンダー・カルタ」

福島県内はもとより全国から注文が寄せられ、ジェンダー関連の講座や学校、社会教育施設などで広く活用されました。ご関心のある方は、ホームページよりご覧ください。



設立当時から発行している情報誌「イコール・プレス」（季刊発行）。ジェンダーと人権をテーマに編集、会員をはじめ男女共同参画関連施設などを通して一般配布しています。50号までをまとめたバックナンバー集を2011年に発行しました。



#### イコール設立10年を記念して行われた講演会のようす

### D A T A

◆代表者 理事長 山口 久美子  
▲住所 〒963-8014 郡山市虎丸町10-17-103  
☎電話番号 024-983-7090  
FAX 024-983-7090  
✉E-mail [equalzimukyoku@yahoo.co.jp](mailto:equalzimukyoku@yahoo.co.jp)  
🌐ホームページ <http://npo-equal.com/>  
🔄連携団体 NPO法人ウィメンズスペースふくしま、福島県男女共生センター、ほか

### 災害時復旧・復興活動

郡山市内の女性団体と連携し、避難所における女性専用スペース・女性相談スペース設置の要望書を提出。設置後は、その運営スタッフの支援などに取り組みました。また女性支援団体のネットワークづくりと情報交換のための「イコール・カフェ」の開催や、女性たちの3.11の体験を記録する事業などを行い、被災女性や支援にたずさわる女性のエンパワメントをめざしています。



～「地域で共に生きる」を目指したい～

特定非営利活動法人 あいえるの会



● TEL 024-921-3567 ● E-mail officeil@cronos.ocn.ne.jp  
● HP アドレス http://www1.ocn.ne.jp/~officeil/

活動内容・団体 PR

「障がい者自身が障がい者の地域生活の一番の専門家である」という基本理念を持ち、その経験をもとに「まち（地域）」で生活をしている障がい者を支援し、どんな重度の障がい者でも、自らが望む生活ができるよう、相談や介助派遣などの様々なサービスや社会資源の情報の提供などを行っています。  
※「あいえる」は、INDEPENDENT LIVING（自立生活）の頭文字“IL”からとっています。



わーくILでは、アカリル毛糸のマスコットやオリジナルの鉢植えを作って販売しています。



当事者自らが、障がい者問題について話し合ったり、提言を行ったりしています。



毎年、講演会やセミナーを開催し、障がい者問題の市民への啓発活動を行っています。



ヘルパーの派遣を通して、障がい者の社会参加、地域生活の支援を行っています。ヘルパーの養成講座も開催しています。

D A T A

◆代表者 理事長 白石 清春  
◆住所 〒963-8013 郡山市神明町9-1  
◆電話番号 024-921-3567  
◆FAX 024-925-4558  
◆E-mail officeil@cronos.ocn.ne.jp  
◆ホームページ http://www1.ocn.ne.jp/~officeil/

災害時復旧・復興活動

東日本大震災の際には、いち早く市に障がい者の避難所の必要性を進言し、実際に福祉避難所となった施設で、介助が必要な避難障がい者のために、法人の職員をローテーションで配置し、支援にあたった。

震災後、長期にわたる避難障がい者の支援のために、県内の障がい者団体等呼びかけて、「被災地障がい者支援センターふくしま」を立ち上げ、避難所でのニーズ調査や相談などにあたった。

スタッフボイス

障がいを持っていても地域であたりまえに暮らしていきたい！という声に応えるため、障がい当事者が中心となって支援していきます。  
一人ひとりが、その人らしく生きていく、そんな支援を目指しています！

～水をきれいにして子供たちに還そう～

特定非営利活動法人 EM・エコ郡山

● TEL 024-934-5555 ● E-mail nobuyoshi@mbj.nifty.com  
● HP アドレス http://emeco-koriyama.com

活動内容・団体 PR

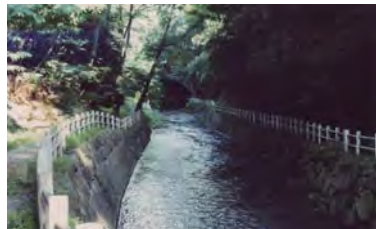
- 1.EM技術により生ごみを堆肥とした無農薬・無化学肥料の家庭菜園実施者の育成。
- 2.EMによる河川の水質浄化。
- 3.EMによる私立幼稚園・一般家庭の放射線減少化。



市内小学校の児童らによる、EM活性液を利用した芳賀池の浄化活動を支援。



市内企業の従業員らによる、EM活性化液を利用した南川溪谷浄化活動を支援。



近隣の学校や地域の方々と連携しEM活性化液を継続的に投入した結果、ヘドロと臭気が減少し、鴨が住みつき小魚が群れをなして泳ぐようになりました。



水質浄化活動は、学校・NPO・地元ボランティアの皆さんの連携で行っています。

D A T A

◆代表者 理事長 武藤 信義  
◆住所 〒963-0201 郡山市大槻町字牛道1番地  
◆電話番号 024-934-5555  
◆FAX 024-934-5555  
◆E-mail nobuyoshi@mbj.nifty.com  
◆ホームページ http://emeco-koriyama.com  
◆会員数 43名  
◆連携団体 特定非営利活動法人 地球環境共生ネットワーク  
◆会費 正会員 1万円以上  
賛助会員 3千円以上

災害時復旧・復興活動

原発事故により酪農ができなくなった方々を救済するためスタートした、FAR-Net (Fukushima Agricultural Revitalizing Network)の支援として、EM活性液の提供を継続しています。EMは牛の糞尿を発酵させ消臭することにより、ハエの発生を抑え、子牛を多く出産するなど生産性を高めます。

FAR-Netが福島県内におけるモデル事業となるようNPO法人地球環境共生ネットワークを通して、支援を全国に呼びかけています。



～悠久の大地を緑に～

特定非営利活動法人 福島県緑の協力隊



● TEL 024-944-9110 ● E-mail f-midori@aroma.ocn.ne.jp

活動内容・団体PR

1.中国における沙漠緑化活動

中国内蒙古において植林活動をするともにその生育を見守っています。



中国内蒙古沙漠にて  
ポプラの苗木を植え終えて

2.中国湖北省長江流域に対する緑化活動

長江流域に造成した防浪林の生育状況の検証を行っています。



中国湖北省長江河畔にて  
地元の人々とポプラの苗木を植える

3.森づくり事業への参加・啓蒙活動

福島県内の震災で破壊された海岸防災林の復旧、放置された荒廃山地等の緑化のお手伝いをするともに、学び楽しむための森づくりに取り組んでいます。



学校林の学習路の整備  
休憩の一時

4.講演会、研修会の開催

小学生を対象に、森林・林業・自然環境の大切さや楽しさを知ってもらうための「森林学習」に対するお手伝いに取り組んでいます。



海岸防災林復旧用苗木の養成  
マツや広葉樹の苗畑造り

災害時復旧・復興活動

環境保全に有用な森林が自然災害等で被害を受け、その再生、復旧が望まれるものについて、県・市町村等の行う緑化事業のお手伝いを致します。

D A T A

|        |                                 |
|--------|---------------------------------|
| 代表者    | 理事長 荒井 賛                        |
| 住所     | 〒963-8835<br>郡山市小原田三丁目11-4 101号 |
| 電話番号   | 024-944-9110                    |
| FAX    | 024-944-9110                    |
| E-mail | f-midori@aroma.ocn.ne.jp        |
| スタッフ数  | 現理事10名                          |
| 連携団体   | 郡山水と緑の案内人の会                     |
| 年会費    | 2,000円                          |

スタッフボイス

私達は「悠久の大地を緑に」をモットーに活動を続けている団体です。未経験の方でも心意気さえあればどなたでも入会できます。

平成25年度は

- 海岸防災林復旧に必要な樹木苗木の養成
- 白河高原スキー場跡地の植生復元
- 各種緑化イベントへの参加
- 市内小学校の学校林整備協力

等に対する活動を実施する予定です

～元気発信うつくしま！ We Love Fukushima !～

特定非営利活動法人 うつくしま YOSAKOI 振興会



● TEL 090-1399-4351 ● E-mail web@utsukushima.tv  
● HP アドレス http://www.utsukushima.tv

活動内容・団体PR

「YOSAKOI 踊りを主体に地域活性化活動」を行っている団体です。

うつくしま未来博にて「県民総参加」を合い言葉に県内90市町村(当時)で福島県のヨサコイ踊りを発祥。現在も各地域の伝統文化や民謡を取り入れて新しい福島の元気を発信しています。主に、郡山で毎秋開催される「うつくしまYOSAKOIまつり」の運営や、各地域での講習と指導。被災地でのイベントの開催から、学校への指導等、幅広く活動させていただいております。



新潟の祭りにて福島県のPRを行っている「うつくしま復興PR隊」。この地域に避難している方々から暖かい拍手をいただきました。



人材育成の一環として、踊り講習会を開催しています。



南相馬での復興イベントを主催。自分達で運営費を出し合い活動しているのが常です。



学校で文化祭等の演舞指導をしています。年間、県内では数十カ所の指導をしています。

D A T A

|        |                                |
|--------|--------------------------------|
| 代表者    | 理事長 伊藤 芳雄                      |
| 住所     | 〒963-8061<br>郡山市富久山町福原字東内打5-10 |
| 電話番号   | 090-1399-4351                  |
| FAX    | 0243-34-3937                   |
| E-mail | web@utsukushima.tv             |
| ホームページ | http://www.utsukushima.tv      |
| スタッフ数  | 10名                            |

災害時復旧・復興活動

- ①県内外に避難した踊り子の集う場として「祭り」を開催。
- ②仮設住宅にて「YOSAKOI体操」を不定期開催。
- ③WE LOVE FUKUSHIMAプロジェクトとして「ステッカー」と「Tシャツ」を販売し、ステッカーの売上は全額、Tシャツの売上の一部を県に寄付。(継続中)
- ④県外に「うつくしま復興PR隊」として福島県のPR活動を行っている(継続中)

スタッフボイス

老若男女が、楽しく身体を動かせるYOSAKOI 踊り。県内には、現在100以上の団体があります。その団体の活動支援と地域活性化を主目的に活動。「うつくしま復興PR隊」として県外から福島県PRの依頼が殺到しています。是非、元気なスタッフを随時募集しています。



## 特定非営利活動法人 語りと方言の会

● TEL 024-961-9630 ● E-mail staff@o-minwa.net  
● HP アドレス http://www.o-miwa.net

### 活動内容・団体 PR

地域に残る方言や昔ばなしなどを調査し残していくことを主に、郡山駅2階にある「おばあちゃんの民話茶屋」にて、県内各地の語り部が毎日2人ずつ3回ステージで生の語りをしています。また、毎年『夏の民話祭』も開催し、たくさんの方々と方言や昔ばなしを通して「地域の宝」を伝えています。その1つとして、大人語り部教室や子ども語り部教室なども開催し後世に伝える活動もしています。



おばあちゃんの民話茶屋で開催された「夏の民話祭」でふくしまの民話を語る伝承語り部の山田登志美さん。



会員参加による語り部バスツアーで、安倍文殊堂にて説明を受ける。



ミュージカルがくと館で行われた「わがまち方言弁論大会 おもしろおらほのことば」。



おばあちゃんの民話茶屋での上演風景。

### D A T A

◆代表者 理事長 三田 公美子  
◆住所 〒963-0202 郡山市柏山町3番地  
◆電話番号 024-961-9630  
◆FAX 024-952-6788  
◆E-mail staff@o-minwa.net  
◆ホームページ http://www.o-miwa.net  
◆おばあちゃんの民話茶屋電話番号 024-934-6644 (10時～18時)

### 災害時復旧・復興活動

東日本大震災時は、落ち着いてからでしたが、市内の避難所へ「語りの出前」をしました。昔ばなしを通して淋しさや不安な心が少しでも和らげることができればと思い、活動させていただきました。なかでも、子どもたちと楽しく手遊びをしたり、歌を歌ったりと短い時間でも楽しい時間を過ごしました。

### スタッフボイス

郡山駅2階の「おばあちゃんの民話茶屋」では、語り部の生の民話ステージを毎日聴くことが出来ます。営業時間は、10時～18時年中無休です。語りの時間は決まっていますが、お話が聞きたい時や、団体で来られた場合は時間外でも対応しますのでお声掛けください。

|      |                 |
|------|-----------------|
| 上演時間 | 1回目/11:00～12:00 |
|      | 2回目/13:00～14:00 |
|      | 3回目/15:00～16:00 |

## ～健康管理と体力増進につながる教育セミナーを行います～

## 特定非営利活動法人 福島県教育支援協会

● TEL 024-927-4288

### 活動内容・団体 PR

幼児から大人までを対象とし、実験観察活動、自然体験活動、社会体験活動、健康管理と体力増進活動、ボランティア活動、教育セミナー等の企画と開催、国際協力の活動、進路選択の啓発活動、文化芸術またはスポーツの振興等、子どもたちの豊かな心、考える力を育む活動を推進し、学校、家庭、地域社会との連携、協力の下、大きな学びのネットワークやボランティアのネットワークを構築することにより、特に青少年の健全育成に寄与することを目的とする。



### 活動の一例) 食育フォーラム

年1回開催 昨年第8回のフォーラムを開催しました。写真は理事長挨拶の様子です。  
場所:労働福祉会館



### 活動の一例) 食育講座の実施

写真は食育指導士の方々が着ぐるみを着て子どもたちにお話を聞かせている様子です。

### D A T A

◆代表者 理事長 蛭田 隆  
◆住所 〒963-8033 郡山市亀田一丁目45-5  
◆電話番号 024-927-4288  
◆FAX 024-946-4333



～大正琴で『音の和』と『人の輪』を紡ぐ～

特定非営利活動法人 **ハープトーンズ**



● TEL 024-923-7380 ● E-mail harptones1996@yahoo.co.jp

活動内容・団体PR

ハープトーンズとは、琴城流大正琴『琴聖会』の指導者による演奏グループで、大正琴による演奏技術の習得、向上を図りながらの活動を続けております。また、従来の大正琴だけの演奏にとどまらず、他の多種音楽分野との合同演奏を目指し、未来へ向けた大正琴の可能性を探りつつ、演奏曲も幅広く選考しております。編曲に関してもメンバーそれぞれが担当し、今までにない大正琴の楽しさを引き出すべく日々の努力を重ねると共に、皆様に楽しんでもらえるよう心がけております。



チャリティコンサート



セミナーなどでの訪問演奏



福祉施設などでの訪問演奏



いきいきデイケアのひとこま

D A T A

|         |                                                                                                                             |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ❖代表者    | 理事長 さかい裕子                                                                                                                   |
| 🏠住所     | 〒963-8026<br>郡山市並木一丁目20-15                                                                                                  |
| ☎電話番号   | 024-923-7380                                                                                                                |
| 📠FAX    | 024-923-7380                                                                                                                |
| ✉E-mail | harptones1996@yahoo.co.jp                                                                                                   |
| ❖経歴     | 平成 8年 ハープトーンズ結成<br>平成14年 NPO法人として活動開始<br>各方面での訪問演奏活動を展開しつつ2年に一度のチャリティコンサートを開催<br>平成24年 郡山市コミュニティラジオにて『ハープトーンズの大正琴に恋してる』放送開始 |

災害時復旧・復興活動

直接的に復旧・復興に関わることは多くはありませんでしたが、震災直後、大正琴を通して知り合った方々の安否の確認や開いているガソリンスタンドや商店の情報や給水・停電の復旧状況の連絡など、独自のネットワークを生かして、小さいながら基地局の役割をはたしました。また、高齢者の生きがい作りに震災前以上に取り組み、演奏の輪をより一層広げる活動を展開してまいりました。

スタッフボイス

震災後、沢山の方々を支える立場に立つはずが、いつの間にか私たちが多くの方々に支えていただいていることを改めて実感する日々でした。そして縁あって郡山市のコミュニティラジオで『ハープトーンズの大正琴に恋してる』という番組を持たせていただきました。逆境の時こそチャンスをつかめるよう、沢山のアンテナを広げて、人と人のつながりを大切に活動してまいります。

～共に生き、共に育み合いましょう～

特定非営利活動法人 **郡山のびのび福祉会**



● TEL 024-933-7350 ● E-mail nobinobi.f@energy.ocn.ne.jp

活動内容・団体PR

共に生き、共に育み合うことを目的に、保育、教育、福祉活動を行っている団体です。「郡山市障がい児保育を考える会」の活動を基礎に、S53年に「のびのび保育園」を開設。H15年NPO法人の認証を受けました。現在は、保育園(0歳～就学前)、学童保育(小学1～6年生)、児童発達支援事業(支援が必要な就学前の幼児)、放課後等デイサービス(小学部～高等部)、生活介護事業(18歳以上で支援が必要な方)、発達研究室(個別支援)の各事業を通じて、利用児・者の方々ひとり一人の成長と自立にむけての支援に努めております。



のびのび学園(保育園・学童)  
子どもたちの気持ちと体を考えた生活や取り組みを大切に、ご家庭と共に一人一人の成長を支え合う保育、教育の提供に努めています。



めばえ学園(児童発達支援事業)  
子どもたちと共感し合える関係づくりと生活活動を大切に、個々のニーズに応じた個別課題への取り組みや日常生活訓練、コミュニケーションを大切に支援しています。



放課後クラブ「コミュニティ」(放課後等デイサービス)  
小学部から高等部までの子どもたちが、ご家庭や学校と連携のもと、友達や職員との活動を通じて社会性や自主性を育み合えるよう支援しています。



どっぽ舎(生活介護事業)  
18歳以上のハンディを持つ方を対象に、日常訓練、体力づくり、作業学習、レクリエーション等を通じて社会への適応や自立を目指す支援をしています。

D A T A

|         |                              |
|---------|------------------------------|
| ❖代表者    | 理事長 安田 洋子                    |
| 🏠住所     | 〒963-8041<br>郡山市富田町字細田55番地の4 |
| ☎電話番号   | 024-933-7350                 |
| 📠FAX    | 024-933-7350                 |
| ✉E-mail | nobinobi.f@energy.ocn.ne.jp  |
| 👥職員数    | 75名(保育士・介護福祉士・栄養士・ヘルパー等)     |
| 👥利用者数   | 325名                         |



災害時復旧・復興活動

- 高圧洗浄機による定期的な園舎除染
- 園庭表土除去、新しい砂の搬入
- 外遊びの中止(H24年度は30分～1時間)
- 保護者、地域住民対象の講演会「子どもの健康をまもるために」
- 空気清浄器、エアコン設置
- 会津レク公園へ園外保育6回(ユニセフ助成)
- 安全な食材による給食提供
- 放射線による外遊びの意識調査3回(保護者対象)
- 安全な砂場の設置(AARJ助成)
- 放射線の意識調査

スタッフボイス

原発事故による放射線対策を継続して行っています。園庭のモニタリングポストは0.20μSVですが、低線量被ばくが、郡山市で生活する子どもたちの健康にどう影響するか、わからないだけに今できることを考えながら活動を続けています。また、外遊びを制限することで体力の低下が心配されますので、外遊び活動を支援する取り組みが充実することを願っています。



～犬との生活をブームから《文化》へ～

特定非営利活動法人 福島県パートナーズドッグ普及委員会

● TEL 024-924-0433

活動内容・団体PR

動物介在活動を行っています

各種社会福祉施設・病院・幼稚園等を慰問し、入居者及びご家族の方へ犬と接する時間を提供しています。  
高齢者やこども達がより心豊かな生活が出来るお手伝いをしています。



犬の飼い方講習会等を開講しています

郡山市保健所と連携し、年に数回開講しています。  
飼い主自身が自分の犬へのしつけを通して、犬と人とのより良いパートナーシップを築く事で、家庭・地域社会で円滑なコミュニケーションが図れるきっかけ作りのお手伝いをしています。



D A T A

|            |                                                                                                                                                                                                                |
|------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ❖代表者       | 理事長 菊池 和彦                                                                                                                                                                                                      |
| ❖設立年月日     | 平成15年6月10日                                                                                                                                                                                                     |
| ❖法人資格取得年月日 | 平成15年6月10日                                                                                                                                                                                                     |
| 🏠住所        | 〒963-8862<br>郡山市菜根2-17-20                                                                                                                                                                                      |
| ☎電話番号      | 024-924-0433                                                                                                                                                                                                   |
| 📠FAX       | 024-924-3013                                                                                                                                                                                                   |
| 👥会員数       | 役員9名 個人35名                                                                                                                                                                                                     |
| ❖交通        | JR郡山駅よりバスで15分 開成6丁目<br>バス停下車徒歩3分                                                                                                                                                                               |
| ❖沿革        | 《動物介在活動》<br>・福島医大<br>・スプリングガーデン安積<br>・まゆみの里<br>・あたみホーム<br>・玉川ホーム<br>・明生苑<br>・坪井病院<br>・春日デイサービス<br>・平田中央病院<br>・郡山障害者センター<br>・石川デイサービスセンター<br>・赤木小学校<br>・柴宮小学校<br>・安積幼稚園 他<br><br>《犬の飼い方講習会》<br>・郡山市保健所と連携し年数回開催 |

災害時復旧・復興活動

災害時の同行避難の呼びかけをしています

災害時に人が避難する際、犬も一緒に避難する事を認知して頂く呼びかけをしています。放置されての衰弱死・迷い犬等を出さない様に、日頃からケージへ入れる事・車での移動等に慣れさせる事を勧めています。

スタッフボイス

犬と良きパートナーでいる意味



しつけをする事で信頼関係が成り立ちます。そして、犬を通して人との交流の場が広がります。犬と触れ合った人の笑顔に出会えます。その為にまずは飼い主のマナーの向上・しつけをする意識を持つ事をお伝えしています。  
違った環境の中でも飼い主と一緒に安心して居ることが出来ます。たくさんの人に囲まれても、どこを触られても大丈夫です。犬を飼っている人の意識が変わる事で、犬も社会貢献のひとつになる事を伝えています。



～「川内村を日本一の花園に」、福島県に全寮制中高一貫学校の設立を～

特定非営利活動法人 フクシマ未来戦略研究所

● TEL 024-933-5020

● E-mail [suzuki@mh-c.co.jp](mailto:suzuki@mh-c.co.jp)  
● HP アドレス [http://www.geocities.jp/kawauchi\\_kaeru/index.html](http://www.geocities.jp/kawauchi_kaeru/index.html)

活動内容・団体PR

福島県は東京電力福島第一原子力発電所の事故で、立県以来の危機にたっています。現在約15万人の人々が、生まれ故郷を離れてくらしています。国、県、関係市町村は、様々な復旧、復興計画を策定していますが、民間サイドからさらにこれらを積極的に支援するという目的で設立いたしました。現在特に力を入れている事業は、「川内村復興支援プロジェクト事業」と「福島県に全寮制中高一貫学校・私立英世中等教育学校の設立に関する事業」です。



平成24年度・福島県地域づくり総合支援事業  
(地域協働モデル支援事業)

文化活動で復興支援「川内かえる塾」講座の様子①

【講座内容】川内の未来をみんなで考えよう!「日本一の花園をめざす」  
宇都宮大学農学部生物生産科学科植物生産学教授 山根健治氏  
2012年12月9日(日)実施



平成24年度・福島県地域づくり総合支援事業  
(地域協働モデル支援事業)

文化活動で復興支援「川内かえる塾」講座の様子②

【講座内容】「夢は持ち続けられ必ず叶う」  
作家 清水義範氏  
2013年1月20日(日)実施



平成24年度・福島県地域づくり総合支援事業  
(地域協働モデル支援事業)

文化活動で復興支援「川内かえる塾」講座の様子③

【講座内容】「福島原発事故と報道」  
講師:日本国際情報学会会長 日本大学大学院総合社会情報研究科非常勤講師 近藤大博氏/福島民報社 取締役論説委員長 鈴木久氏/川内村村長 速藤雄幸氏  
2013年2月24日(日)実施



川内村復興支援プロジェクト  
川内村を日本一の花園に  
川内村に立て看板を設置

D A T A

|         |                                                                                                                   |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ❖代表者    | 理事長 星 亮一                                                                                                          |
| 🏠住所     | 〒963-8004<br>郡山市中町11-5 やまのいビル607                                                                                  |
| ☎電話番号   | 024-933-5020                                                                                                      |
| 📠FAX    | 024-933-5023                                                                                                      |
| ✉E-mail | <a href="mailto:suzuki@mh-c.co.jp">suzuki@mh-c.co.jp</a>                                                          |
| 🌐ホームページ | <a href="http://www.geocities.jp/kawauchi_kaeru/index.html">http://www.geocities.jp/kawauchi_kaeru/index.html</a> |

災害時復旧・復興活動

様々な復旧、復興計画を策定していますが、民間サイドからさらにこれらを積極的に支援することを目的とします。

スタッフボイス

川内村を日本一の花園とし、花による観光開発も進め、川内村を復興させるプロジェクトを立案しました。村に1haの休耕田をかり、全国からボランティアも募集し、花の栽培を開始する予定です。この活動により、村民が自分の所有地に花壇を造成、栽培をすることが出来、観光客がくるようになれば、農家の方々に働く場を提供し、自分の田畑で働くことが出来るのです。帰村が可能な川内村だからこそこのプロジェクトです。皆様のご参加、ご協力をお待ちしております。



～誰もが公平で安全安心に暮らせるものづくり・まちづくり・環境づくり～

## 特定非営利活動法人 ふくしまユニバーサルデザイン FUD

● TEL 024-938-6102 ● E-mail fudml@f-ud.jp  
● HP アドレス http://www.f-ud.jp

### 活動内容・団体 PR

- 1.ユニバーサルデザインの啓蒙・普及・調査・研究
- 2.ユニバーサルデザインに関する研修・発表及び顕彰
- 3.ユニバーサルデザインを通じた国際交流と人材育成
- 4.障がい者・若年層等の雇用の創出
- 5.地域の経済と文化の向上に関するデザイン開発と事業
- 6.ユニバーサルデザインの街づくり企画・推進
- 7.本事業に関わる情報発信事業



**こおりやまユニバーサルデザインものづくりフェア**  
企画提言・協力・参加  
(4回)  
会場：ビッグパレット



**UD発見隊**  
公共の建物、店舗などをユニバーサルデザインの視点で見た場合、どの程度の状態なのかチェック表にしたがって、調査します。



**UDこども出前講座**  
小学校5・6年生向けの自動販売機ツールを使用した出前講座。



**UDセミナー・シンポジウム(UD市民推進会議)**  
UD関連の産学官の各スペシャリストの方を講師に、懇談の場を作っています。

### D A T A

◆代表者 理事長 佐々木 善壽  
◆住所 〒963-8001 郡山市大町1丁目3番13号 アドミラルビル2F  
◆電話番号 024-938-6102  
◆FAX 024-927-0016  
◆E-mail fudml@f-ud.jp  
◆会員数 60名  
◆ホームページ http://www.f-ud.jp

### 災害時復旧・復興活動

復旧・復興の為に住まいやまちづくりに関する有識者との研究・シンポジウムの開催。

### スタッフボイス

現在約60名の会員・企業により構成され、行政、大学、企業、団体とのコラボレーションで、活動しています。

～障がい者の方の作業訓練・就労支援および日常生活の介護・自立を応援しています～

## 特定非営利活動法人 クローバー福祉会

● TEL 024-935-7052 ● E-mail workfriend.kujira@grace.ocn.ne.jp

### 活動内容・団体 PR

当施設は、主に知的障がいをお持ちの方々を対象に支援を行っております。事業内容は就労継続支援B型・生活介護・日中一時支援に分かれており、利用者さんの特性に合わせて活動しています。

就労継続支援B型は、自立した生活を営むことが出来るよう事業所内において日常生活の支援や生産活動の場を提供しています。作業能力に合わせて幅広い内容で生産活動を行い、当施設で活動して行く上で作業能力が向上した方に対しては一般就労に向けた支援も行っています。

生活介護は、個々の障がいに合わせて日中活動を支援し、入浴・トイレ・食事の介助などを行っています。機能訓練として午前中は箱折り作業を行い、その他に夏はプールで運動、室内運動、散歩など体を動かせる環境を取り入れています。

日中一時支援は、障がいを持つ方のご家族が安心して働けるよう、またご本人が1人家で閉じこもらず、友達や職員と楽しい活動が出来るよう支援を行っています。こちらは、土日祝日も活動していますので、日常的に介護しているご家族が一時の休息を得られるよう支援も行っています。四季折々のレクリエーションを取り入れ充実した日々を送れるよう活動しています。



**生産活動**  
就労継続支援B型では生産活動として、主に箱折り作業や弱電加工作業を行っています。  
(写真は箱折り作業)



**日中一時支援**  
日中一時支援では、にぎにぎ体操のあと、紙芝居の読み聞かせを行っています。  
(写真は紙芝居の読み聞かせ風景)



**音楽療法**  
生活介護では月2回音楽療法を取り入れ、感性を育み楽しい時間を過ごしています。



**余暇支援**  
余暇支援としてボウリング大会、宿泊訓練、親子旅行、クリスマス会などレクリエーションや季節のイベントを通して皆さんと楽しい時間を過ごし、親睦を深めています。  
(写真はボウリング大会)

### D A T A

◆代表者 理事長 尾股 里香  
◆住所 〒963-8051 郡山市富久山町八山田字 節上原2-250  
◆電話番号 024-935-7052  
◆FAX 024-935-7052  
◆E-mail workfriend.kujira@grace.ocn.ne.jp  
◆スタッフ数 就労継続支援B型10名  
生活介護4名  
日中一時支援5名



### スタッフボイス

こちらに通っている利用者さんは、生産活動を通して充実した日々を送られ、みんな笑顔いっぱい作業に取り組んでいます。作業だけでなく余暇支援も充実しています。

ご連絡いただければ、いつでも施設見学が出来ますので、お気軽にお電話ください。

クローバー福祉会 職員一同



～全てをメッセージにとらえ、感謝で笑顔を楽しむ～

## 特定非営利活動法人 宙(そら)の仲間たち



● TEL 024-935-8196 ● E-mail kaneda.humiko@beige.plala.or.jp

### 活動内容・団体PR

#### 目的

「宙(そら)の仲間たち」は、地域の方々が年齢、障がいの有無に係らず、それぞれの違いを認め合いながら、個々の可能性を地域の中でより良く活かしつつ生活できるようになることを目指し、福祉の増進及び向上に関すること等を実施することにより、誰もが安心して暮らすことができるようになることを法人の目的として活動しています。

#### ミッション

ホスピタリティー(思いやり)によるライブネット(心のネットワーク)の生成をめざします。

#### 行動指針

感謝と笑顔・地域共生・生命の尊厳・安全性・創意工夫をたいせつにします。



**障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業**  
指定生活介護事業所  
「おーぶんざろん宇宙(そら)」



**余暇活動支援事業**  
創作活動(作品展の実施)・文化的交流活動(観劇「ふーふーあーん」)  
写真は作品展実施時の様子



**環境に優しい生活実施事業**  
コミュニティーファーム・心と体のDTX(食育等)  
写真は「心と体のDTX」…食育実施時



**自立生活に係わる支援事業**  
ユニバーサルサポート「U・S・K」・ケアホーム設立準備基金  
写真はケアホーム設立準備基金 募金活動…フリーマーケット実施

### D A T A

◆代表者 理事長 兼田 文子  
◆住所 〒963-8061 郡山市富久山町久保田字石堂63-3  
☎電話番号 024-935-8196  
☎FAX 024-954-3921  
✉E-mail kaneda.humiko@beige.plala.or.jp  
👥スタッフ数 10名



### 災害時復旧・復興活動

被災支援として、被災した事業所の販売物を率先して購入する等の支援を実施していました。被災時には近隣の高齢者救助をさせていただき、現在は心のケアとして「おしゃべり談話室」を設置しました。

### スタッフボイス

指定生活介護事業とともに、コミュニティーセンター設置事業、余暇活動支援事業、環境に優しい生活実施事業、自立生活に係る事業、セーフティーネットワーク事業、国際交流事業、その他の事業と8事業14活動を郡山市を中心に福島市内などでも実施展開しています。  
それぞれの個性を活かした材料を入れ、カルチャー(事業所文化)としての「スープづくり」にメンバースタッフ共に取り組んでいます。  
♡(ハート)は∞(無限大)=0(ゼロ)サイクルで・・・

～クリエイティブで福島県を元気にする～

## 特定非営利活動法人 福島県クリエイターズ協会 FCA



● TEL 024-927-7838 ● E-mail info@fca.jpn.com  
● HP アドレス http://www.fca.jpn.com

### 活動内容・団体PR

デザイン・経済学・広告・マーケティング・映像等の専門家が集り、福島県の地域経済・文化の発展に寄与する活動を行う団体です。「クリエイティブは発展、躍進の源」であることを理念とし、クリエイティブ力の理解、普及、啓蒙を図り、企業、自治体とクリエイティブ力を有機的に結び付け、新たな地域活性化となる原動力を創出することを目的としています。



信じよう、私たちのチカラを。

東日本大震災の復興に向けたメッセージ「がんばろう福島」のロゴ・マークを作成し、復興に向け頑張る企業や団体に無償で提供、元気創出のお手伝いをしました。



『夢育 project ～yume making～』と題し、避難所生活を送る子どもたちを対象に、遊びながら夢を自由に描くワークショップを実施。屋外でのプログラムで、子どもたちのストレス発散のお手伝いを実施しました。

### D A T A

◆代表者 理事長 田中 聡  
◆住所 〒963-8026 郡山市並木3-2-4-101  
☎電話番号 024-927-7838  
☎FAX 024-927-7858  
✉E-mail info@fca.jpn.com  
🌐ホームページ http://www.fca.jpn.com

### スタッフボイス

主な活動として、企業や団体の広報やPRについてのアドバイスやお手伝いが多いです。最近、自治体の「ゆるキャラ」作成のお手伝いなども増えてきました。  
また、クリエイティブに関する有識者、講演者、審査員等の派遣や紹介なども受けています。  
街や企業の活性化のために、私たちクリエイターたちができることを可能な範囲で行っています。



地域活動支援センター ピアステーション・シリウス

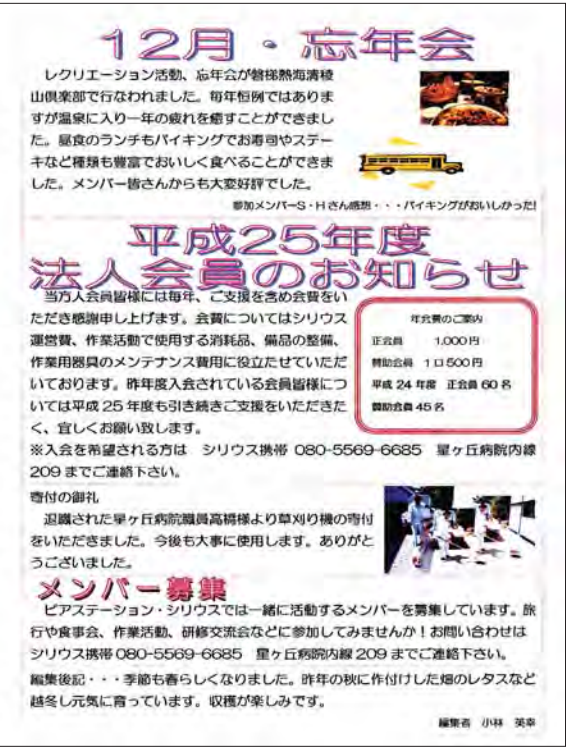
● TEL 080-5569-6685

活動内容・団体PR

障がいを持っている方が地域において日常生活、社会生活を営むことができるように、創作的活動、生産的活動（作業活動による就労訓練、行事活動など）の場面を提供し、社会交流の促進を支援しています。  
日常生活の中での悩みなど、面談や電話で相談に応じています。  
活動仲間が集えるフリースペースとして憩いの場所でもあります。



シリウスだよりを発行しています



楽しく一緒に活動してくださるメンバーさんも募集しています

| D A T A |                       |
|---------|-----------------------|
| 代表者     | 理事長 小池 志郎             |
| 住所      | 〒936-0211 郡山市片平町字北三天7 |
| 電話番号    | 080-5569-6685         |
| FAX     | 024-962-1712          |

災害時復旧・復興活動  
東日本大震災では利用者皆さんの安否確認を行い、事業所休憩所を解放しメンタルケアを含めた談話室のような場所作りを行いました。また、現在では避難計画を立て毎月避難訓練を行っています。

スタッフボイス  
約30名の利用者皆さんとレクリエーション活動、お祭など社会交流活動、作業訓練（畑作り、洗濯、喫茶店、環境整備）など年間を通して活動しています。興味のある方は、見学に来てみませんか。

～子育て親子の笑顔のために～

特定非営利活動法人 ココネット・맘

● TEL 024-931-6100 ● E-mail cocomamu@cb3.so-net.ne.jp ● HP アドレス 作成中

活動内容・団体PR

育児サポート  
個人または団体から依頼を受け託児を行っています。利用者のニーズに沿うだけでなく、お子さんが安全で、楽しく過ごせる環境作りを心がけています。

学童保育室運営  
子育て中の親が安心して社会参加できるよう、放課後の時間お子さんをお預かりしています。家族以外の大人や子どもとの触れ合いの中で日々の生活を充実させるだけでなく、ココネット・맘でしか体験できないことをイベントとして取り込んでいます。

イベント開催  
親子が笑顔になれるよう、また楽しんで子育てができるように様々なイベントを企画運営をしています。

委託事業  
ファミリーサポートセンター運営（郡山市）  
子育てボランティア養成講座運営（郡山市）  
大型遊具巡回事業（郡山市）  
県立聾学校放課後支援事業（福島県）

| D A T A |                                       |
|---------|---------------------------------------|
| 代表者     | 代表理事 首藤 亜希子                           |
| 住所      | 〒963-8025 郡山市桑野1丁目21番11号 サーパス開成山公園805 |
| 電話番号    | 024-931-6100                          |
| FAX     | 024-931-6100                          |
| E-mail  | cocomamu@cb3.so-net.ne.jp             |
| ホームページ  | 作成中                                   |



集団託児の様子



学童保育室の様子  
手づくりおやつの日



助成金を活かし保養のため  
県外へお出かけ



ニニココども館祭で  
スタンブラリー企画



子育て支援者の育成講座の様子

災害時復旧・復興活動  
● 全国から届いた支援物資を保育園や子育て家庭へ届ける  
● 被災した子どもたちへの心のケアプログラム（シルバライニング）の紹介と開催のお手伝い  
● 仮設住宅での子育て応援ひろば（サロン）の開催  
● 保養のための市外、県外へのお出かけイベントの開催  
● 室内遊び場の提供として「おもちゃの広場」イベント開催

スタッフボイス  
子育て中の家庭が「今」必要としている声に耳を傾けることを大切にしています。子どもを中心にパパ、ママ、おじいちゃん、おばあちゃん、みんながつながり笑顔で子育てできる社会を目指しています。  
ココネット・맘にはユニークで楽しいことが大好きなスタッフがたくさんいます。子育て支援に関心のある方、ぜひ一緒に活動しましょう！



～たばこを吸われる方と吸われない方との協調ある共存社会の実現～

特定非営利活動法人 **たばこを語るふくしまの会**

● TEL 024-922-2563 ● E-mail keitoku19471227@yahoo.co.jp

活動内容・団体 PR

- 当会は、
- 1.たばこ文化、歴史等の啓もう普及活動
  - 2.喫煙環境に関する情報収集および提言
  - 3.喫煙マナー向上の啓発
  - 4.街頭の美化活動等、街づくりの推進
  - 5.未成年喫煙防止の啓発 等

5つの事業を行っている団体で、たばこの歴史・文化を継承し、たばこに対する認識を広げ、喫煙者と非喫煙者が「共存」と「共生」が図れるよう、文化的で明るい社会形成に寄与するため、当会主催による街頭や観光地での清掃活動や、関係団体、地方自治体が開催する清掃活動への参加等を中心に、年間30回ほど活動しております。



須賀川市の「松明明かし」開催後に実施した清掃活動  
(翠ヶ丘公園での記念撮影)



郡山市街頭(駅前大通り)で実施した清掃活動の状況



浄土平で実施した清掃活動時の記念撮影  
「震災後は大型観光バスでの観光客が大きく減少した」とのレストハウス支配人の言葉が印象的でした

**D A T A**

◆代表者 理事長 佐藤 靖雄

◆住所 〒963-8014 郡山市虎丸町6番8号 「福島県たばこ販売協同組合連合会」内

☎電話番号 024-922-2563

FAX 024-922-2563

✉E-mail keitoku19471227@yahoo.co.jp

👤会員数 46名

**スタッフボイス**

現在46名ほどの会員が在籍しております。

清掃活動は郡山市や須賀川市での街頭のほか、裏磐梯や浄土平等の観光地でも行っており、三春水ウォークにも参加するなど多彩な活動をおこなっております。黄色い帽子と黄色いジャンパーを見かけましたら是非一声かけて下さい。

～4世代の交流の場<はらっぱ>づくりに参加しませんか～

NPO 法人 **poco 連人 (ポコレント)**

● TEL 080-4356-9456 ● E-mail npopocolento@gmail.com

活動内容・団体 PR

**子どもも大人も高齢者も障がい者も、みんなが自然に集まれる広場創り**

「子ども達と老人達が元気の街には活気がある」を基本理念に、お年寄りから幼い子供まで、四世代が、家族も親族も越えて自然に交流できる「はらっぱ(場所)」と「イベント(機会)」を提供し、イキイキとしたやさしいまちづくりの手助けができればと考え活動しています。お年寄りは生きがいを見つけ出し、子ども達はお年寄りの豊かな経験や知恵を楽しく学び、熟年も若者も世代をこえて仲良く集える場。こんな「はらっぱ」を何かしてみようと思っている人たちと一緒に、楽しみながらつくっていければと考えています。



東日本大震災被災地 応援プロジェクト  
中町夢通り、郡山駅前広場等を会場に人形劇や紙芝居、フォーク、和太鼓などの多彩なジャンルによる公演をしました。



ドラマチックステージフェスティバル ポコフェスタ 平成23年8月開催

**東日本大震災被災地 応援プロジェクト**

中町夢通り、郡山駅前広場等を会場に人形劇や紙芝居、フォーク、和太鼓などの多彩なジャンルによる公演をしました。



山木屋太鼓復興支援コンサート  
計画的避難区域となった川俣町山木屋地区の子ども達が練習を再開し、復興の太鼓を響かせました。また、練習用Tシャツを作製し贈呈しました。



がんはれ山木屋太鼓の子ども達『絆』コンサート 平成23年10月開催

**山木屋太鼓復興支援コンサート**

計画的避難区域となった川俣町山木屋地区の子ども達が練習を再開し、復興の太鼓を響かせました。また、練習用Tシャツを作製し贈呈しました。

**はじけるよ!えがおのおもちゃ箱**

プロのパフォーマーが全国から郡山に集合! ちいっちゃん子もからチョー高齢者まで、笑顔になって元気になれるフェスティバル。

**D A T A**

◆代表者 理事長 中村 洋二郎

◆住所 〒963-8004 郡山市中町9番1号 1F東

☎電話番号 事務局専用携帯電話 080-4356-9456

✉E-mail npopocolento@gmail.com

👤会員 19名

¥会費 正会員 入会金 4,000円 月会費 500円  
准会員 入会金 2,000円 月会費 200円  
賛助会員 入会金14,000円 月会費3,000円

**スタッフボイス**

**poco連人 (ポコレント) とは?**

イタリア語で音楽の速度を表す poco a poco(少しずつ)、un poco(少しだけ)、lent(ゆっくり)を組み合わせ、lentoを漢字で連人とし『無理せず少しずつゆっくりと、人と人が連なるように』の願いを込め命名しました。

興味を持った方は、疑問や質問等、いろいろな声をお聞かせください。



## ～障がい者の自立・社会復帰応援～

# 特定非営利活動法人 ポプラ福祉会

● TEL 024-934-2880 ● E-mail poplar@mountain.ocn.ne.jp  
● HP アドレス http://www.poplar-koubou.com/

## 活動内容・団体 PR

### 就労継続支援事業(B)の施設です。

社会で働くことが困難な障がい者に就労の機会や生産活動の機会を提供します。  
ポプラ工房では、自主製品(焼き菓子)の製作・販売、ギャラリー喫茶ポプラの運営、下請け作業(菓子箱折り、タオル、割り箸入れ、プラスチック製品のもぎ取り、DM作成等)、資源回収など行っております。



無料で使えるギャラリーと自家製サイフォンコーヒーが自慢のカフェです。



ギャラリー喫茶で販売しているケーキ・クッキーの製造を行っています。



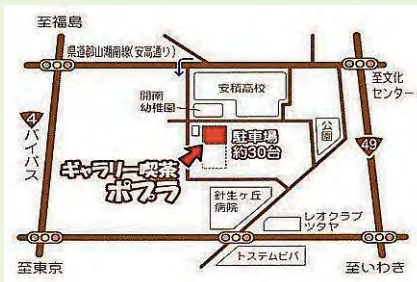
軽作業を通して就労に必要な技術の向上を目指しています。



曜日ごとに各所を回り、段ボールや空き缶、古紙などの回収を行っています。

## D A T A

◆代表者 理事長 遠藤 義裕  
▲住所 〒963-8851 郡山市開成6丁目296-1  
☎電話番号 024-934-2880  
☎FAX 024-934-2880  
✉E-mail poplar@mountain.ocn.ne.jp  
🌐ホームページ http://www.poplar-koubou.com/



## スタッフボイス



現在約50名の障がい者がかかえた方が登録しています。  
軽作業や厨房、喫茶の業務を通し社会参加しています。  
喫茶では美味しいお菓子やコーヒーが楽しめますので、みなさんもぜひ一度お越しください。

ポプラ工房 スタッフ一同

## ～子育て支援活動を通して地域に根ざした社会貢献を目指しています～

# 特定非営利活動法人 子育て支援コミュニティプチママン プチママン

● TEL 024-983-1925 ● E-mail sps87x79@friend.ocn.ne.jp  
● HP アドレス http://b-net.tv/petitmaman

## 活動内容・団体 PR

### 地域みんなで共に支えあう子育て環境づくりを目指しています。

- ①常設子育てひろばの開設
- ②託児付カルチャースクール
- ③子育てサークルへの出張支援
- ④発達に不安のある幼児児童の支援

①～④の4つを柱とし、いつでも親子が遊びにこれるひろばを拠点に、季節イベントやリトミックなどのイベント・お母さん向けの講座を実施したり、子どもの発達や栄養に関する相談会を開催したりしています。また、郡山から委託を受けて、年15回の移動サロン、大型遊具巡回事業を実施しております。



#### ひろばイベント(パステル)

夏休みなどの長期休暇を利用し、園児や小学生を対象に「キッズクッキング」を実施。食育や香育等多方面で子どもの成長をサポートしていきます。通常はひろばイベントとして、「言葉あそび」「親子英語」「リトミック」「数あそび」他を開催しています。



#### 移動サロン(リトミック)

郡山市から委託を受け、年15回の子育て移動サロンを開催。写真のリトミックの他、親子体操、ハロウィンパーティーなども行っています。



#### 子育てサークル出張(遠足ごっこ)

サークル活動場所に出張し、親子対象にリトミックやごっこ遊びなどを行います。お子さんを託児し、ママ対象のカルチャー講座も可能です。



#### カルチャー講座 (ベビーマッサージ)

お子さんを建物内別室で託児し、カルチャー講座を開講。写真のほか、トールペイント・ちくちくやさん(布小物製作)、料理教室、和みアートパステルなど約15種ほどの講座があります。

## D A T A

◆代表者 理事長 佐藤 広美  
▲住所 〒963-8041 郡山市富田町字大徳南2-23  
☎電話番号 024-983-1925  
☎FAX 024-983-1925  
✉E-mail sps87x79@friend.ocn.ne.jp  
🌐ホームページ http://b-net.tv/petitmaman (平成25年10月に変更予定)

## 災害時復旧・復興活動

各避難所に行き、簡易遊び場を設置したり、茶話会を開いて郡山市内の公的施設や生活に必要な情報提供を行いました。また、各企業からの寄付窓口となり水やマスクをお子さん向けに配布しました。現在は、防災・減災に向けて、私達のひろばが災害時に障がいのあるお子さん達や乳幼児が避難できるような設備整備や講座や講習を行っています。

## スタッフボイス

毎月、延べ100人近くの子どもたちの笑顔と出会い、スタッフも元気やパワーをもらいながら活動しています。  
新しいお友達・お母さんとの出会いを楽しみにしています！



## ～障がい者の活動機会を提供しています～

## 特定非営利活動法人 トマトハウス



● TEL 024-957-3396 ● E-mail tomatoma@iaa.itkeeper.ne.jp

## 活動内容・団体 PR

様々な障がいをお持ちの方々に対して、それぞれの特性に応じた創作活動・生産活動・レクリエーション活動を主とした、1人1人が個性を発揮できる様な日中活動機会を提供しています。また、生活の場としてケアホーム事業も展開しており、個人の生活スタイルを重視した支援活動を行っています。



トマトハウス全景



ケアホーム全景



利用者が創作活動の際に製作した「ありがとうお地蔵様」

## D A T A

◆代表者 理事長 安藤 敏子  
◆住所 〒963-0213 郡山市逢瀬町多田野字棒芳7-3  
◆電話番号 024-957-3396  
◆FAX 024-957-3396  
◆E-mail tomatoma@iaa.itkeeper.ne.jp

## 災害時復旧・復興活動

東日本大震災時は、障がい者の生活を確保するため、職員一丸となって対応に当たりました。また、生活用水に困っていたの方々に対しては、積極的に用水提供を行いました。

## スタッフボイス

私達は、障がいをお持ちの方々に対して、それぞれの障がい特性に応じた日中活動の場を提供しています。また、生活分野のサポートも一体的に行っているといった支援活動を行っています。見学・体験のご希望の他、ボランティアさんも随時募集しておりますので、お気軽にご連絡下さい。

## ～日本と中国の真の交流・日中間環境改善～

## 特定非営利活動法人 日中友好技術人材交流協会

● TEL 024-927-1666 ● E-mail ica-ftpi@ec4.technowave.ne.jp

## 活動内容・団体 PR

日中友好事業に携わって30有余年の交流実績があり、日本からの資金による中国での植林事業は当初より始め、現在では13年間継続しております。中国からの研修生受入れ事業を実施し、帰国した研修生は210名余りに上ります。帰国した研修生の縁で、中国各地の当協会会員、特に法人会員による中国での合併事業の支援を行なっております。

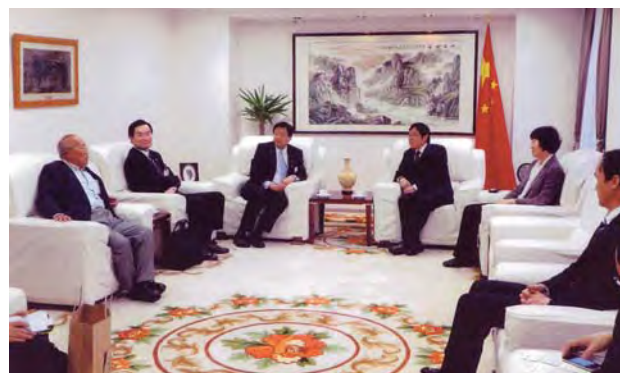
また、在日中国大使館、領事館との交流を定期的に行い、日中両国間の懸案事項等の情報交換も意思疎通を図っている唯一の団体です。



中国、西安市藍田県での植林



2011.5.21 温家宝中国首相 来福時接見



会津若松市長と中国新潟総領事館総領事との会談をセット



在日中国大使館、韓公使、王華新新潟総領事 来県

## D A T A

◆代表者 理事長 小林 悦郎  
◆住所 〒963-8862 郡山市菜根5-4-16  
◆電話番号 024-927-1666  
◆FAX 024-927-1656  
◆E-mail ica-ftpi@ec4.technowave.ne.jp

## 災害時復旧・復興活動

3.11災害時は、中国大使館から依頼を受け、中国からの帰国命令に従い、特に福島県及び宮城県に滞在していた中国人の支援を行い、4日間で3,000人を超える中国人に帰国するための援助を実施しました。

平成23年5月21日、中国の温家宝首相が来日し福島県にいらした際、民間団体では唯一接遇を受け、温首相から感謝の意が伝えられました。



## ～みんな仲良し～

# 特定非営利活動法人 すだち福祉会

● TEL 024-935-8306

## 活動内容・団体 PR

当法人は心身に障がいをもつ方々が自立できる環境をつくるために多くの方々と交流し、地域とともに共生するための活動をしています。

主な取組として、ワークトレセン広仁・明珠では電子部品の組立、地域活動支援センターげんきでは作品の製作を行っています。その他福祉フェスタやユニバーサルデザインフェア、同友会夏祭りへの積極的な参加・地域ボランティア活動などを行っています。



土に帰せるエコポットの開発で様々な方と勉強会を行いながら地域緑化に貢献しています。



地域活動支援センターげんきで製作した「金鉢くん」「ほまち風 左うちわ」です。



フェスタ・ユニバーサルデザインフェア等各種イベントに積極的に参加・出展し、啓蒙・普及に努めています。



年に1回開催される利用者&家族&指導員の1泊2日の親睦旅行です。

## D A T A

❖代表者 富塚 まり子  
 ▲住所 〒963-8071 郡山市富久山町久保田字久保田139  
 ☎電話番号 024-935-8306  
 ☎FAX 024-935-8306

## スタッフボイス



NPO法人すだち福祉会「地域活動支援センターげんき」では、身体に障がいのある方が専用装置でマヒしていない手を巧みに使い、更にマヒした手も奇跡的に添える動作をしながら製作を行っています。これからみんな仲良しをモットーに、未来に夢をもって組織づくりをしていきます。

# 特定非営利活動法人 しんぐるまざあず・ふぉーらむ・福島

● E-mail singurumm@yahoo.co.jp

## 活動内容・団体 PR

ひとり親家庭のネットワークを広げ、県内各地のひとり親家庭に対し経済的・精神的自立への支援を行う。さらに、子どもの健全育成や被災女性が抱える問題をひとつでも多く解消できるよう支援活動を行う。

## ワークショップ開催時



## D A T A

❖代表者 理事長 遠野 馨  
 ☎E-mail singurumm@yahoo.co.jp

## 災害時復旧・復興活動

避難女性と子どもの支援。

## スタッフボイス

女性と子どもの支援を行っております。



～私たち みな仲間です～

特定非営利活動法人 豆の木

● TEL 024-924-4889

活動内容・団体 PR

心に病を持った人、入院治療を終え社会復帰をする人が

- 1. 仲間をつくり、心の中を話し合う
- 2. 基本的な生活習慣を身につけ、  
規律ある生活ができるようにする
- 3. 社会復帰をしたい人の訓練の場所とする



施設全景



メンバーさん達の出入口です



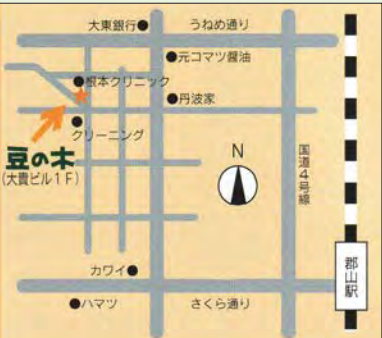
作業風景です



シール貼りをしています

D A T A

❖代表者 理事長 山ノ井 靖  
▲住所 〒963-8012 郡山市咲田1丁目5-3 大貴ビル101号  
☎電話番号 024-924-4889  
☎FAX 024-924-4889  
👤スタッフ数 5名



災害時復旧・復興活動

災害時は情報が少なかったため、平常どおり開所して、情報交換の場となり、メンバーさんの心の安定を計りました。

スタッフボイス

家にこもりがちの人が、外に出て仲間をつくり、規律ある生活に戻れるような、日中の居場所を目指しています。

～明るく元気に助け合う仲間～

特定非営利活動法人 たいよう

● TEL 024-925-7750

活動内容・団体 PR

障がいを抱える人たちが満足でき心から喜び幸せを感じ生活できる社会の実現を目的とする。  
悩みや困り事など気軽に相談できる家庭的な雰囲気の中で、楽しくみんなで和気あいあいと仕事にレクリエーションにみんなでがんばっています。



作業時間で旅館の割り箸入れをしている



まんじゅうの箱の仕切り折りをしている



季節の行事で温泉旅館で忘年会



季節の行事で花見

D A T A

❖代表者 理事 伊藤 澄子  
▲住所 〒963-8061 郡山市富久山町福原字鎌田9-9  
☎電話番号 024-925-7750  
☎FAX 024-925-7750

スタッフボイス

みんなフキアイアイで  
楽しく仲良くて家庭的な雰囲気です。



～支援する・支援される関係の向こう側に、新しい「輪」を創りだそう!!～

特定非営利活動法人 うつくしまNPOネットワーク



● TEL 024-953-6092 ● E-mail uketsuke@utsukushima-npo.jp  
● HP アドレス http://www.utsukushima-npo.jp

活動内容・団体 PR

**県域で活動する中間支援組織として、NPOの皆さんのサポートをする団体です**  
市民自らが考え行動してゆく活力ある社会づくりのため、特定非営利活動法人、市民活動団体、ボランティア団体などの活動や運営のサポート、法人設立のサポートなど行っています。また、ふくしま認定NPO法人をめざす会、福島県UD推進協議会、福島県ソーシャルビジネス推進協議会、福島県環境・エネルギーNPO連絡協議会、ふくしま子育て支援ネットワークなどの事務局運営を行っています。



**NPO活動や運営の相談対応**  
助成金申請に係る相談・サポートなど、NPO活動や運営、基盤強化に関する相談の対応を行っています。



**各種セミナー、講習会の実施**  
NPO会計基準やNPO法人の認定取得など、新たなニーズに即したセミナー、講習会を開催しています。  
(独自事業：NPO法人新会計基準勉強会)



**ネットワークづくり**  
市民活動に取り組む団体間の連携・協力を支援するため、さまざまな分野で、ネットワーク事務局を行っています。  
(福島県委託事業：再生可能エネルギーワークショップ開催事業)



**ふくしまの復興への取り組み**  
風評被害や生活再建への取り組みを下支えするため、復興へのさまざまな事業に取り組んでいます。  
(福島県補助事業：福島県子育て支援ネットワーク促進事業)

D A T A

◆代表者 理事長 佐久間 一  
◆住所 〒963-8835 郡山市小原田二丁目19-19  
◆電話番号 024-953-6092  
◆FAX 024-953-6093  
◆E-mail uketsuke@utsukushima-npo.jp  
◆ホームページ http://www.utsukushima-npo.jp  
◆スタッフ数 7名

◆連携団体 NPO法人あぶくま地域づくり推進機構、NPO法人しらかわ市民活動支援会、NPO法人いわきNPOセンター、NPO法人さぼーとセンターぴあ、NPO法人Lotus など



HPと地図のQRコード

災害時復旧・復興活動

- 緊急支援物資基地運営
  - 県災害ボラセン職員派遣
  - 絆新聞の発行（全国へ10万部）
  - 仮設de仮設カフェ開催
- ほか多数



スタッフボイス

NPO活動や運営の相談、助成金やNPO会計基準に関する問合せ相談など、市民活動に取り組むみなさんを下支えします！安全で安心なふくしまのために皆で支えあう社会づくりに皆さんと共に取り組んでいきます!!お気軽にご相談ください♪



特定非営利活動法人うつくしまNPOネットワーク スタッフ一同

～自立を目指し、共に働き、共に学ぶ～

特定非営利活動法人 パワーネットプラス



● TEL 024-925-1186 ● E-mail fukupuku1211@outlook.jp

活動内容・団体 PR

障害を持っている方の労働を支援することを主体としながら、障害を持っている方もそうでない方もお互いに協力しながら、地域で普通に暮らせるような社会作りを目指せる支援を行っています。



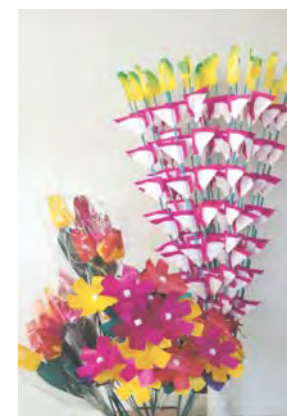
体力や働く習慣をつけ、将来の就職に向けて訓練を行っています。



研修旅行の実施



研修旅行の実施



取扱商品

D A T A

◆代表者 理事長 牧野 節子  
◆住所 〒963-8034 郡山市島一丁目21番16号  
◆電話番号 024-925-1186  
◆FAX 024-925-1186  
◆E-mail fukupuku1211@outlook.jp

スタッフボイス

私たちと仲間になり一緒に楽しく過ごしましょう!!





## ～ろう者の生活と権利を守りましょう!～

### 特定非営利活動法人 郡山市聴力障害者協会

● TEL 024-953-3801

#### 活動内容・団体PR

郡山市に居住する聴力障害者及び地域住民に対して、福祉・生活・文化・教育水準の向上を図る事業を行い、地域社会の発展に寄与することを目的とする。

毎日の暮らしの中で必要としている情報の提供や、仲間どうしのコミュニケーションの場作り(FAXやメールではなかなか伝わらないことも多いので)、また地域の方たちとのふれあいの機会も設け交流しています。



手話講座

手話講座の指導に講師を派遣しています。



教養講座・例会報告

毎日の暮らしの中で必要としている情報の提供を行い、共に学び合っています。



親睦交流

敬老会・日帰り温泉・料理教室などで仲間どうしのコミュニケーションの場を作り、楽しんでいます。



手話サークル・ボランティア活動

手話サークルでの手話指導、手話まつり・フェスティバル・募金運動などで一緒に活動しています。

#### 災害時復旧・復興活動

東日本大震災の際、地区の聴覚障害者の安否を把握することが困難でした。電話やFAXなど情報伝達が使えずとても不便でした。水害も同じようなことがあり、災害対策本部を設置するため、情報伝達の方法や手話ボランティアの配置、避難場所の明示など細い点について話し合い準備を進めています。



### ～障がい者の社会生活を支援するため～

### 地域活動支援センターけやき

● TEL 024-954-5067  
● FAX 024-961-4242  
● E-mail keyaki@kbh.diglobe.ne.jp

#### D A T A

◆代表者 理事長 佐久間 孝  
◆住所 〒963-0201 郡山市大槻町小山田13  
◆電話番号 024-954-5067  
◆FAX 024-961-4242  
◆E-mail keyaki@kbh.diglobe.ne.jp



#### 障害者作業所紹介

市内在住の障がいをもつ方は、一般の会社に入っても、職場になかなかとけ込めず引きこもりがちでした。そのために作業所・地域活動支援センター「けやき」を開設しました。内容としては、ボールペンもぎとり、封入などの作業、又は知識や教養を深めるため、社会見学・手芸講座・手作りなどを行い、販売もしています。



### 特定非営利活動法人 ほっとスペース R

● TEL 024-946-2680 ● E-mail hotspace-r@xpost.plala.or.jp  
● HP アドレス http://hotspacer.web.fc2.com/

#### 活動内容・団体PR

ほっとスペースRは、学校や公的機関になじめないこともと、その保護者を対象として、居場所の提供、保護者の悩みの軽減、こどもの自立支援を推進し、こどもや青少年が、安心して生活できる地域社会になることをめざし、非営利活動を行っています。この目的を達成するために、こどもの健全育成・社会教育の推進・まちづくりの推進・職業能力の開発又は雇用機会の拡充の支援を基本方針として活動しています。福島県では初めての自立援助ホーム(名前を「木もれび」としました)が、2013年6月1日開所いたしました。



水谷 修氏 講演会 「いのちの授業」



宮崎 隆志氏 こどもの教育を考える交流会



1,000人で支える子ども保養プロジェクト  
一時保養in大館



大福プロジェクト  
春休み一時保養in箕面

#### D A T A

◆代表者 理事長 宗像 家子  
◆住所 〒963-0111 郡山市安積町荒井字道場6  
◆電話番号 024-946-2680  
◆FAX 024-953-7965  
◆E-mail hotspace-r@xpost.plala.or.jp  
◆ホームページ http://hotspacer.web.fc2.com/

#### 災害時復旧・復興活動

長期的低線量の中で生活している子ども、親達の為の一時保養と親達の学習交流会を行っている。

#### スタッフボイス

自立援助ホーム 木もれび 開所しました。





～若者の自立と社会復帰を応援します～

特定非営利活動法人 **キャリア・デザイナーズ** 

● TEL 024-973-5667 ● E-mail ippo@npocd.jp  
● HP アドレス http://www.npocd.jp/ ● HP アドレス http://www.npocd.jp/

活動内容・団体 PR

**「若者のニート・引きこもりの就労支援・自立支援」を行っている団体です。**  
自立に向かい、集合研修及び就労体験、交流会等に参加しながら社会的基礎能力の醸成を図っています。登録し活動に参加している若者は、様々な理由で就職がうまく行かずニート状態及び引きこもり気味になっている若者です。主たる活動方針は単に就職させるための研修だけでなく、社会人として生涯生き生きと働き続ける能力を身に付け、様々な可能性(就職以外)も探り出す支援を行っています。



**就労体験  
(ジョブトレーニング)**  
協力企業にて就労体験を実施します。体力や働く習慣をつけ、将来の就職に向けて訓練を行っています。



**社会人基礎能力育成講座**  
集団で行なう人馴れ講座、SST講座でコミュニケーション能力や社会性を養うワークを実施し、基礎学力も育成します。



交流会、サークル活動、スポーツやレクリエーション、季節のイベント、音楽や編み物、畑など様々な活動を実施しています。



各種セミナー、研修の実施 その他、各種研修やセミナー、ボランティア活動、保護者の開催、各種相談業務を随時実施していきます。

**D A T A**

◆代表者 理事長 深谷 昇

◆住所 〒963-8822 郡山市昭和二丁目2-7 さとうビル2階

◆電話番号 024-973-5667

◆FAX 024-973-6116

◆E-mail ippo@npocd.jp

◆ホームページ http://www.npocd.jp/

◆スタッフ数 6名

◆連携団体 NPO法人ビーンズふくしま(こおりやま若者ステーション)、社会福祉法人郡山コスモス会、すがのクリニック、他



災害時復旧・復興活動

東日本大震災時は、郡山市内の仮設住宅にてレクリエーションの実施を通じてボランティア活動を実施しました。水害時は、被災家屋の片付けボランティアを行ないました。人数を活かした活動を得意としています。

スタッフボイス

現在、約30名の若者が登録して、日々将来の自立に向けて活動中です。将来的に社会に出る前の中間就労を行えるようなことに挑戦したいです。  
ここには立ち上がろうとするたくさんの仲間がいて日々奮闘しています。  
一人で悩まず、まずはお気軽にお電話ください。



キャリア・デザイナーズ スタッフ一同

※ボランティア募集中!ご退職された方の経験や力を第2の人生に活かしてみませんか?

～障がいがある人たちが地域で元気に生活できるよう支援します～

NPO 法人 **みんなのまーち**

● TEL 024-942-1680 (本部) ● E-mail yumenoma-ti@cocoa.plala.or.jp  
● TEL 024-973-5150 (事務局)

活動内容・団体 PR

障がいがある人たちに、福祉的就労の場と余暇での生きがいを支援している団体です。各居住地で生活している障がいがある人たちが(主として知的障害者)、元気に通所し日中活動の場、福祉的就労の場として日々いろいろなお仕事に取り組んでいます。紙器加工、段ボール加工、軽微な手作業などのお仕事を企業さんから受託し、その報酬を通所する人たちに還元しています。また、生きがいをづくり、楽しみづくりとして地域の様々な資源を活用してレクリエーション的な活動にも力を入れています。将来に向かって福祉の環境づくりをしながら、みんなが生き生きと暮らせるよう支援をしています。



**段ボール加工のお仕事を丁寧にしています。**  
ミスなく、納期を守り、そして早く仕上げるため、日々の経験と努力が大切です。



**利用者の自治会で、行事や自分たちの規則作りをしています。**  
一人ひとりの意見を尊重しています。いろんな案が出てみんなが納得する方向に努力しています。



**朝のあいさつ、ラジオ体操の後、みんなで「よさこい踊り」の練習をしています。**  
市内の福祉施設合同の運動会の競技の一つで、チームワーク作りと運動になります。がんばろう!



**みんなの楽しい旅行で東京へ行ってきました。**  
柴又帝釈天の境内前で記念写真です。旅行は、みんなの楽しい行事で、旅行の積立てを行い企画を練ります。

**D A T A**

◆代表者 理事長 木目沢 善重

◆住所 〒963-0702 郡山市緑ヶ丘東一丁目11番地の11  
【従たる事務所】  
郡山市田村町金屋字新家45 障害福祉サービス事業所ゆめのまーち

◆電話番号 024-973-5150 (ゆめのまーち)

◆FAX 024-943-7726 (ゆめのまーち)

◆E-mail yumenoma-ti@cocoa.plala.or.jp

◆スタッフ数 10名

◆連携団体 各障害者福祉の事業所、団体等他

◆運営する事業所 障害福祉サービス事業所ゆめのまーち  
障害福祉サービス事業所はなのまーち



災害時復旧・復興活動

東日本大震災後、避難していた障がいがある人たちが一時的に避難利用していた。今後も同様に、何らかの理由で避難することがある場合は場所等を提供したい。

スタッフボイス

将来就労の場ばかりでなく、日々の居住の場(グループホーム)作りにも取り組んでいきたい。将来にわたって利用する人も、地域の人も、支援者として働く人も共に元気でいられるよう知恵を出し合っていきたい。



～夢いっぱいの未来に～

特定非営利活動法人 郡山市私立保育園連絡協議会

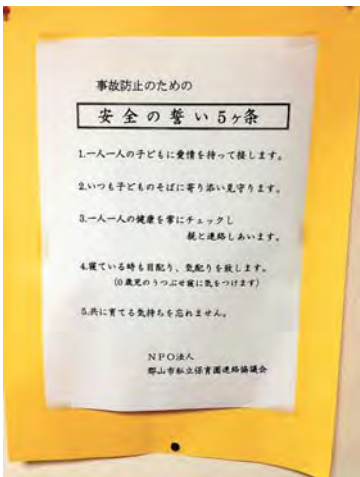
● TEL 024-951-6730

活動内容・団体 PR

子育て中の保護者の良きアドバイザーになり、子ども達が健やかに育つよう専門性をもった子育て支援を行っています。

《主な事業》

- 1. 子育て支援事業
- 2. 研修事業
- 3. 委託事業



『安全の誓い5ヶ条』を市内の保育施設に配布し、事故防止に努めています。



子育て支援事業

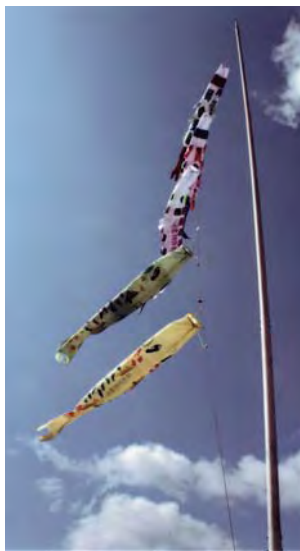
こいのぼりの掲揚やニコニコ館こどもまつりに参加しています。

研修事業

保育従事者のスキルアップのため、保護者の方と先生方が一緒に講座に参加しています。

郡山市から委託を受け、一時預かり保育を行なっています

障がいのある児童の受入れも開始しました。



D A T A

❖代表者 理事長 遠藤 重子  
▲住所 〒963-0201 郡山市大槻町字小金林23番地  
☎電話番号 024-951-6730

災害時復旧・復興活動

震災発生後は、通常保育を継続しながら放射線の低い会津方面での園外保育等、子ども達の心と体に配慮した対応を心がけました。

スタッフボイス

郡山市内の30の私立保育園が会員となっております。子ども達の笑顔は社会の宝、大事に育てていきましょう。

～子どもたちが楽しい思い出をつくることのできる  
元気なまちをのこしていく！～

特定非営利活動法人 まざっせ KORIYAMA

● TEL 024-925-7745

● E-mail info@mazasse.com  
● HP アドレス http://www.mazasse.com/

活動内容・団体 PR

当NPOは郡山市中心市街地の商店主や若手後継者等が中心となり、郡山市中心市街の活性化を目的として立ち上がりました。現在では、まちなかのイベントの主催や協力のほか、郡山市と周辺市町村の交流を促進する「周遊ツアー」などの事業も行なっています。また、まちなかの利便性向上のためにレンタサイクル事業も行なっています。



まざっせプラザの店頭ではイベント情報などの発信を行っています。



まちなかの再活性化を考えるワークショップを開催しています。



まちなかでの交通手段確保のためにレンタサイクルも運営しています。



まざっせプラザは物販やイベント会場として有料でご利用することもできます。

D A T A

❖代表者 理事長 宮川 雄次  
▲住所 〒963-8001 郡山市大町1-3-13  
☎電話番号 024-925-7745  
☎FAX 024-925-7746  
✉E-mail info@mazasse.com  
🌐ホームページ http://www.mazasse.com/

災害時復旧・復興活動

震災時は活動拠点である「まざっせプラザ」も被災し活動ができる状態ではありませんでしたが、壊れたショーウィンドウにパネルボードを貼り、郡山駅周辺のお店の復旧開店情報等を提供したり、街路テレビを設置し、災害情報などを流す活動をしました。



～農（生産者）と街（消費者）を結ぶプロジェクト～

NPO 法人 郡山農学校

● TEL 024-934-5577

活動内容・団体 PR

遊休農地を活用し（田村地区3ヶ所）1年を通じて畑作に取り組む。郡山農業青年会議所と連携をくみ、収穫した作物を市内中心市街地で「あぐり市」を開催、郡山の野菜を紹介販売。また、郡山商工会議所青年部と焼酎の原料じゃがいも（品種名「子だくさん」）を生産、笹の川酒造で作ってもらい販売。また、栽培した豆を宝来屋にたのみ「あぐり味噌」として販売するなど、農業の6次化に向けても努力中。



畑での作業の様子、夏野菜の定植作業



ビニールハウスの中での農作業の打ち合わせ



朝礼の様子



平成25年度の総会の様子

郡山ブランド野菜  
“おんでんカボチャ”  
販売風景



D A T A

|       |                                                      |
|-------|------------------------------------------------------|
| ◆代表者  | 理事長 伊藤 和                                             |
| ▲住所   | 〒963-8005<br>郡山市清水台1-1-38 街こおりやま内                    |
| ☎電話番号 | 024-934-5577                                         |
| ☎FAX  | 024-923-2510                                         |
| 🔄連携団体 | 郡山農業青年会議所、おおむしくらぶ、<br>郡山商工会議所青年部、<br>郡山おいしい街づくり連絡協議会 |

災害時復旧・復興活動

3.11の時、農地にあった野菜を対策本部に寄附（農業青年会議所にも呼びかけ）漬物、味噌汁となって喜ばれた。郡山の農の安全性を県内外に発信、遠く広島の団体からは、定期的に農作物の注文があり、販売をしている。

スタッフボイス

現在、60名の会員が登録し、毎週日曜日農作業に励んでいる。子どもを連れてくる会員も多く、虫取りに興じている姿を見るのは心がなごむ。不登校や引きこもりなどの人たちにも呼びかけ、自然の中で過ごすことを提案していきたいと願っている。

～福島県民に、より良い医療サービスの提供を推進します～

特定非営利活動法人 福島医療・ヘルスケアICT研究会

● TEL 024-922-2570

● E-mail fukushima.medical.healthcare.ict@gmail.com

活動内容・団体 PR

先進的な医学・医療技術を活用したソフトウェア研究・開発と高度医療情報化社会を構築するための普及啓発事業を軸とし、福島県民、広くは日本国民に対してより良い医療サービスの提供を推進することに取り組んでおります。2011年には、研究会の理念を公に定め、特定非営利活動法人として認証を受けました。



当研究会、福島医大、会津美里町、会津美里町商工会で「あいづじげん健康ポイント倶楽部事業」の4者協定調印式を行いました。この事業は倶楽部会員が自宅で血圧測定をする事でポイントを付与し、一定ポイントが貯まると商品券と交換ができ、商工会加盟店で買い物ができるという仕組みとなります。収集された血圧のデータは、福島医大が分析・指導を行います。地域の健康増進と経済活性化を同時に目指します。

※2013年8月より事業を開始しました。

D A T A

|         |                                            |
|---------|--------------------------------------------|
| ◆代表者    | 理事長 奥 真也                                   |
| ▲住所     | 〒963-8878<br>郡山市堤下町13番8号                   |
| ☎電話番号   | 024-922-2570                               |
| ☎FAX    | 024-939-2687                               |
| ✉E-mail | fukushima.medical.healthcare.ict@gmail.com |

災害時復旧・復興活動

東日本大震災以降、福島県はかつてない試練に直面しています。私たちは共助・自助の精神を持って復興に最大限の努力を注がなければならないと考えております。最近では放射能積算線量算出に関する研究を行いました。効果的なICT活用による復興支援に取り組んでいます。

スタッフボイス

2011年の設立です。歴史は浅いですが、愛する故郷の復興に最大限の努力を注がなければならないと考えております。今後共宜しくお願い致します！



～福島応援ネットショップ～

NPO 法人 プロジェクト福島屋商店 

● TEL 024-991-5012 ● E-mail info@fukushimaya-shoten.jp  
● HP アドレス http://www.fukushimaya-shoten.jp/

活動内容・団体 PR

東日本大震災でダメージを負った福島県内の生産者・観光事業者の信頼回復と、新たな販路の開拓を目的にインターネットショップ運営や、県内外で開催されるイベントへの参加を通じて、福島のPR活動を行っています。



福島県内産の商品だけをまとめて販売している通販サイトです。

米、酒、醤油、味噌、生鮮野菜など約120ほどの商品を扱っています。



Webサイトを通じて生産者の方の声を届ける活動も行っています。



福島をPRするため、首都圏でのイベント活動も行っています。

2013年3月19日に東京 代官山「アンドレ・パッション」で行われた「ふくしまの食材を使ったフランス料理のタペ」の様式。



三年目を迎えるにあたって、福島屋商店に商品を出品していただいている生産者の方々と交流会も行いました。

D A T A

◆代表者 内藤 清吾  
◆住所 〒963-8861 郡山市鶴見坦1-14-5  
◆電話番号 024-991-5012  
◆FAX 024-991-5052  
◆E-mail info@fukushimaya-shoten.jp  
◆ホームページ http://www.fukushimaya-shoten.jp/

スタッフボイス

ネットショップを始めた当初は福島を応援する気持ちでご購入していただいた方々も、今では「美味しいから」という理由で購入し続けてくださっています。これからも福島美味しいものをたくさん紹介していきたいと思えます。さらに、今後は福島のもを食べていただくだけでなく、福島に足を運んでいただくための取り組みも行っていきたいと考えています。

～ひとりの子のいのちを救うために～

特定非営利活動法人 FUKUSHIMA いのちの水 

● TEL 024-945-0403 ● E-mail fukushimainochinomizu@gmail.com  
● HP アドレス http://www.fukushimainochinomizu.com

活動内容・団体 PR

私達は、2011年3月11日の東北大地震の3日後、東京の「災害支援援助隊アガペーCGN」の福島県支部として、支援活動を開始しました。当時は、衣類、食品、水などを、仙台、いわき、南相馬、飯館、福島、郡山へ配布しておりました。しかし、2011年5月に入り、福島県と他県との災害の質の違いに気付き、独自に、放射能災害に焦点を絞って支援をすることにし、生活にかかすことのできない、水だけに集中することになりました。その中で、「FUKUSHIMAいのちの水」という別NPOを設立しました。最も緊急を要するのは、乳幼児の被曝対策と妊産婦の堕胎回避であると考え、苦慮の末、「ひとりの子のいのちを救うために」というキャッチフレーズのもと、ミネラルウォーターの配布を開始しました。福島県原発事故の影響で、特に放射能によって汚染されている地域に生活する、妊産婦、幼児、児童を放射の被爆から守るために、

- ①情報の共有、啓蒙(母親サロン座談会)
- ②内部被曝軽減策(ミネラルウォーター無償配給、累計700トン、140万本×500ml)
- ③クールスポット生活支援(ホットスポットマップ作成、自助教習、通勤圏ない避難住居支援)等を行っています。



昨年より開催されている「母親サロン座談会Vol.8」での一枚

お茶を飲みながらリラックスした雰囲気の中で放射能下での子育てについてお互い自由に話し合います。子どもたちはスタッフが見ているので、お母さん方はゆっくり話すことができます。また、希望者には、個人カウンセリングを無料で受けることができます。バザー同時開催。



水を取りに来られたお母さん方

毎月5回(火曜、土曜、午後2時～4時、午後5時～7時)に水の配布をしています。完全予約制で、1月700名定員にて予約を受け付けています。詳細はホームページにて。エコキャップ運動参加。自由ノートにはお母さん方が思い思いに書かれた胸を打つ言葉が記されています。(HP「母親の声」に掲載)



配布場には、子供たちのスペースがあり、いつも子供たちが楽しく遊んでいます

初めて会った子供たちが仲良く遊んでいる様子はとてもほほえましいです。おもちゃ、絵本、ぬりえ、パズル、船などなど…いろいろあります。



水荷卸しのボランティアの方と

震災当初よりCRESTマレーシアよりミネラルウォーターの寄贈を受けています。マレーシアからの水30トンは毎回手おろしなので、その都度ボランティアを募集し助けていただいています。今まで県外、国外よりのべ200名以上のボランティアの方々が来られました。感謝します!

D A T A

◆代表者 代表理事 坪井 永人  
◆住所 〒963-0107 郡山市安積1-3-5  
◆電話番号 024-945-0403 代表電話 090-7079-5011  
◆FAX 024-945-0403  
◆E-mail fukushimainochinomizu@gmail.com  
◆ホームページ http://www.fukushimainochinomizu.com  
◆スタッフ数 3名  
◆連携団体 うつくしまNPOネットワーク、セカンドハーベスト、CRESTマレーシア、東北ヘルプ、他  
◆配給所 郡山市方八町2-7-17  
◆受付予約電話 090-2844-5415



災害時復旧・復興活動

原発事故から現在まで累積700トン(140万本×500ml)のミネラルウォーターを無償配布してまいりました。特に、セカンドハーベスト(東京)から、大量の供給を受けました。又、月例「母親サロン座談会」では専門の医師による個人カウンセリングを行い見捨てられ不安中にいる若い母親方の癒しを行ってきました。5月に第9回目を開催。今後は、クールスポット生活支援のために放射能マップ作成、除染を行ってゆく予定です。

スタッフボイス

放射能との戦いは第2回戦に入りました。経済優先の復興政策の中で見捨てられてゆく胎児、乳幼児の健康を守るために、この地に住み続けるためには自分たちで低放射能エリアを作ってゆかなければなりません。行政の政策の影になる部分をフォローするのがNPOの在立価値でありますので、「ひとりの子のいのちを救うために」これからも活動してゆきたいと強く思われています。水におろしボランティア随時募集中です。



## ～体験型の保育で「気付き」を促し、就学前の子どもの自発的成長をサポートします～

### 特定非営利活動法人 移動保育プロジェクト



● TEL 024-925-0245 ● E-mail idouhoiku.info@gmail.com  
● HP アドレス www.kidsbrain.jp/fihp

#### 活動内容・団体 PR

未就学児の「外遊び・体験学習の機会提供」を行っている団体です。  
近年は核家族化が進むと同時に共働き率も上昇し、子育て環境は決して恵まれているとは言えない状況だと感じています。  
さらに東日本大震災以降は放射線の影響も加わり、特に屋外での体験活動が制限されています。  
放射線量が低く自然豊かな地域まで送迎して日帰りで保育し、主に体験活動を通して「気付き」を得ることで自発的な成長をサポートしていきます。



活動中は子どもたちの自主性を重視しており、安全を確保しながら「まずやってみる」ことを促しています。



同じ世代の子ども同士で「競い合う」ことも大切だと考え活動しています。



四季折々の自然を「感じる」ことで五感を刺激し、「気付き」を得ることで「自発的成長」を促しています。



充実した体験学習を毎日実施するため、低線量で自然豊かな湖南町に保育所も開所しています。

#### D A T A

❖代表者 理事長 上國料 竜太  
〒963-8851  
郡山市開成五丁目18-23  
石井ビル201  
☎電話番号 024-925-0245  
FAX 024-925-0245  
E-mail idouhoiku.info@gmail.com  
ホームページ www.kidsbrain.jp/fihp

#### 災害時復旧・復興活動

放射線量の低い地域へ送迎して日帰りで保育することで、子どもたちの被爆量とストレス・保護者のストレスを軽減しようと取り組んでいます。

#### スタッフボイス

毎週20名程度の未就学児を保育しています。ニーズが多過ぎて毎回抽選している状況ですが、少しでも多くの子どもたちと活動できる様努力してまいりますのでぜひひお申し込みください！

また季節や時期に合わせて様々な体験が出来る様、日々プログラムも改善しています。スタッフ自身も楽しんで取り組んでいますので、大切なお子さまに楽しいひと時をプレゼントしてあげて下さいね！

## ～人に優しい。環境に優しい。牛に優しい。未来に向かう農業を実践します！～

### 特定非営利活動法人 福島農業復興ネットワーク (通称：FAR-Net)



● TEL 024-953-6566 ● E-mail info@far-net.or.jp  
● HP アドレス www.far-net.or.jp

#### 活動内容・団体 PR

福島市松川にて、原発事故により被災した酪農家さんを雇用し、共同型経営で「ミネロファーム」という福島の酪農の復興を目的とした牧場を運営しています。

NPO法人として牧場の運営だけではなく、子供たちに対する酪農体験事業や大学生・社会人に対するインターンシップ等の酪農学習事業、新規就農者に対するトレーニング、その他環境保全事業、堆肥リサイクル有機農業連携事業、地域再生復興事業を通じて、酪農・農業の復興に取り組んでおります。



#### ミネロファームのロゴマーク

牛の斑紋が福島県のシルエットになっているのは福島の復興を目指しているからこそ。



#### ミネロファームで飼養している乳牛たち

本誌が発行される時点で150頭規模になり、福島県内でも有数の規模を誇る。



#### 酪農教育ファーム出前講座での1枚

搾乳体験、仔牛のお世話、バター作り体験と3つのメニュー構成になっている。



#### 新入社員酪農研修受入での1枚

全カリキュラム終了後、ミネロファームで搾りたての生乳を殺菌し乾杯！自分たちで苦労して頂く味は格別！

#### D A T A

❖代表者 理事長 伊藤 房雄  
〒963-0201  
郡山市大槻町字古屋敷67  
☎電話番号 024-953-6566  
FAX 024-983-7756  
E-mail info@far-net.or.jp  
ホームページ www.far-net.or.jp  
スタッフ数 8名



地図のQRコード

#### スタッフボイス

ミネロファームにおいて被災酪農家の雇用創出と牧場運営を活動の中核にしていますが、小・中・高および大学やニート支援のNPO法人との連携による酪農体験事業、出前型酪農体験教室を通じて、主に酪農の魅力の伝道に注力しています。

ミネロファームでの体験をきっかけに、酪農業に就きたい方々が手を挙げてくれたら、とても素晴らしいことだと思います。



## 特定非営利活動法人 食・農・命を育むネットワーク

● TEL 024-939-1511 ● E-mail pk-05@pike-group.com

### 活動内容・団体 PR

福島県出身の料理人さん達の協力を得て、地産地消食事会での消費者、生産者の交流、地産地消の推進、食文化の継承などを目的とする地産地消食事会や、食育活動を行っています。

東日本大震災後はこれまでの活動に加え、特に食と農の復興と安全・安心の発信のために首都圏からのバスツアーを継続的に実施しています。



りんご園での保育園児達の食育



炊き出しのために集結した福島出身の料理人達



農産物直売所で買物を楽しむ首都圏からのバスツアーの人達



地産地消食事会

### D A T A

◆代表者 理事長 関根 清寿  
〒963-8863  
郡山市菜根屋敷61番地52  
株式会社バイク内  
☎電話番号 024-939-1511  
☎FAX 024-939-0559  
✉E-mail pk-05@pike-group.com

### 災害時復旧・復興活動

- 2011年5月3・4・5日の3日間3ヶ所の避難所での炊き出し
- 風評被害払拭のための首都圏からの誘客ツアー(2011年7月・2012年5月・2012年10月)
- 東京での復興支援イベントへの出展

### スタッフボイス

当NPOの関根理事長は元気な92才、自らが中心となってりんご園で受粉から収穫まで1年を通じて子供達の食育を行っています。  
これからも皆が楽しく参加できる活動を続けていきたいと思っています。

## ～スポーツの振興と青少年の育成を応援します!～

## NPO 法人 ESTRELLAS



● TEL 024-941-4980 ● E-mail ouchi@club-estrellas.org  
● HP アドレス <http://www.club-estrellas.org/>

### 活動内容・団体 PR

「スポーツの振興と青少年の育成」を行なっている団体です。

地域住民がスポーツが楽しめる環境を整備し、スポーツの振興を図るとともにスポーツを通じて青少年の育成に努めております。また、多くの子ども達にスポーツの魅力を伝え、普及する為に近年では「小学校や幼稚園等での巡回体育指導」などを行なっております。また、高齢社会が進む中で高齢者スポーツの普及に向け、グラウンド・ゴルフを展開しております。



巡回指導の様子です。小学校や幼稚園などを無料で巡回し、体育指導を行なっております。



スポーツの普及及び育成に向けて各種スポーツスクールを実施しております。



「ピースボールアクション」を通じ、世界にボールを届けるプロジェクトに賛同し、協力しています。



各種スポーツイベントを企画、運営しております。子ども達にスポーツが楽しんでもらえるようにスポーツイベントを開催しております。

### D A T A

◆代表者 理事長 西間木 将  
〒963-0101  
郡山市安積町日出山3-16-2  
☎電話番号 024-941-4980  
☎FAX 024-941-0265  
✉E-mail ouchi@club-estrellas.org  
🌐ホームページ <http://www.club-estrellas.org/>

### 災害時復旧・復興活動

運動不足でストレスが溜まってきている子ども達の為にスポーツ環境を提供し、スポーツを通じてリフレッシュとストレス解消に貢献しました。

### スタッフボイス

スポーツの普及、青少年の育成に向けて日々活動しております。スポーツイベントも開催しておりますので、是非ご参加下さい!!



～地域社会でともに生き ともににはたらき ともに生きがい創造を～

## 特定非営利活動法人 ミットレーベン



● TEL 024-983-0381 ● E-mail mitleben-114@eagle.ocn.ne.jp

### 活動内容・団体 PR

#### 法人の活動目的と内容

私たちは、障がいを持つ人々とともに、地域社会で仕事を得て、一人の人間として自尊心を持ち、社会で認められ、自分らしく生きていけるよう、一人ひとりの生き方を尊重し、支援していくことをミッションとして活動しております。

障がい者総合支援法に基づき、就職を希望する障がいのある人が利用することができる障がい福祉サービスです。利用される方に対しそれぞれ原則2年間の利用期間内において職業準備訓練を行い、「働く」ための基本的な作業能力を高め、職場で必要とされるマナーや知識を身に付けて就職を目指すところです。



#### 事業所内活動

テーマに沿ったグループワークやSSTによるコミュニケーション能力向上を旨とし、就労に必要なマナー（挨拶・報連相）に関する座学や実践。



#### 作業訓練(企業内実習)

協力企業へ出向きそこの請負/委託作業(青果加工・惣菜加工・店舗内商品補充作業等)を行い、職場マナーや礼儀、仕事に対する責任や継続して働く意味を学ぶ。障がい特性を見出し、実践を通じた職業訓練。



#### 実習仲間とのコミュニケーション

同じ目的を持ち、毎日の活動の中で培う仲間との交友関係。就労してからも支え合い、ともに働く仲間として認め合う関係を築いていけるよう関わっております。



#### 就労支援

履歴書の書き方、ハローワークの利用の仕方を学ぶ。就職が決まり、事業所からの終了証書を受け取る利用者さん。就労先にて記念写真。

### D A T A

|         |                                                                                          |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| ◆代表者    | 理事長 遠藤 久                                                                                 |
| ▲住所     | 〒963-8041<br>郡山市富田町字下西田20-3番地                                                            |
| ☎電話番号   | 024-983-0381                                                                             |
| ☎FAX    | 024-983-0383                                                                             |
| ✉E-mail | mitleben-114@eagle.ocn.ne.jp                                                             |
| 👤スタッフ数  | 6名                                                                                       |
| 🔄連携団体   | 県中地域障害者就業生活支援センター／県内各相談支援事業所<br>NPO法人ビーンズ福島(こおりやまわかものサポートステーション)<br>JDF被災地障がい者支援センターふくしま |



### スタッフボイス

#### ご利用できる方

まずはお気軽に見学やご相談を承っております。

- ①障害者手帳をお持ちの方(療育手帳、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳)
- ②障害者職業センターの知的障害者判定を受けている方
- ③障害者自立支援医療制度の適用を受けている方

＊①～③のいずれかを満たし、且つ、障がいのあることを開示(オープン)にして、一般企業での就職を目指すと考えている方。

(事業所までの通所手段は要相談にて送迎も可能です)

～利用者さんの自立支援を応援します～

## NPO 法人 みらいの会 みらい作業所

● TEL 024-942-6408 ● E-mail miraisagyusyo@iaa.itkeeper.ne.jp

### 活動内容・団体 PR

利用者さん達が自宅より、送迎車、路線バス、自力通所で毎日、明るく元気に通所しています。仕事は下請け作業が中心です。労働に見合った工賃を支給し、又、本人の意志を尊重し、将来の自立に向けて様々な訓練を行っています。ボランティアさんのお手伝いも多く、とてもアットホームな雰囲気誰でも気軽に立ち寄れる作業所です。



#### 就労支援

箸セット作業を中心に皆で協力し合い働いています。その他にも、鉄筋作業やフードパック作業なども受託しています。



#### 食事訓練

年に何度か外食をし、そこで食事のマナーを身につける訓練をしています。



#### 地域親睦交流活動

田植えや焼き物教室などの体験をし、地域の皆さんと一緒に活動することで親睦や交流を深める活動をしています。



### D A T A

|         |                                                 |
|---------|-------------------------------------------------|
| ◆代表者    | 理事長 近藤 勝子                                       |
| ▲住所     | 〒963-8071<br>郡山市富久山町久保田字古町249-6<br>パンプキンハイツ102号 |
| ☎電話番号   | 024-942-6408                                    |
| ☎FAX    | 024-973-8781                                    |
| ✉E-mail | miraisagyusyo@iaa.itkeeper.ne.jp                |
| 👤スタッフ数  | 4名                                              |



### スタッフボイス



現在15名の利用者さん達と共に、毎日明るく楽しく、作業に行事にと日々の活動支援をしながら、利用者さん達の自立へ向けて職員一同頑張っています。



～ひとりひとりのカラー、色を活かしたい～

特定非営利活動法人 **アイカラー福島**

● TEL 090-2362-0155 ● E-mail [ysk88@fcp.co.jp](mailto:ysk88@fcp.co.jp)  
● HP アドレス [http://icul-fukushima.com/icolor\\_f/](http://icul-fukushima.com/icolor_f/)

活動内容・団体 PR

地域の全世代の方に対して、学術、文化、芸術の振興、情報化社会の発展、環境保全、国際協力、子どもの健全育成、経済活動の活性化を計る事業を行い、地域社会の復興支援とまちづくりの推進に寄与してまいります。



県外避難した親子と福島県内に住む親子をつなぐプロジェクトで、食事をしながらの交流をしています。



放射能に対する意識の差はまちまち。様々な情報交換をすることで、自分たちができることを模索中です。



新児童向け防災ハンドブック「グリーンノート」を作成、発行。県内全域の小学校に配布しました。

| D A T A |                                                                                       |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 代表者     | 理事長 渡邊 泰子                                                                             |
| 住所      | 〒963-0724<br>郡山市田村町上行合字北川田26-3                                                        |
| 電話番号    | 090-2362-0155                                                                         |
| FAX     | 024-956-2782                                                                          |
| E-mail  | <a href="mailto:ysk88@fcp.co.jp">ysk88@fcp.co.jp</a>                                  |
| ホームページ  | <a href="http://icul-fukushima.com/icolor_f/">http://icul-fukushima.com/icolor_f/</a> |

**災害時復旧・復興活動**  
東日本大震災により県外避難している親子と福島県内に住む親子をつなぐ「おむすびカフェプロジェクト」を行ないました。

**スタッフボイス**  
子育て世代向け、携帯メルマガ配信サービス「iかる福島」会員募集中。  
また、子育てに関するイベントやサークル情報など、お気軽にお寄せください。

～すべては子どもたちの笑顔と元気のために～

NPO 法人 **郡山ペップ子育てネットワーク**

● TEL 024-942-6777 ● E-mail [info@pepnet.jp](mailto:info@pepnet.jp)  
● HP アドレス <http://www.pepnet.jp/>

活動内容・団体 PR

私たちは、5つの事業を柱として活動します。

1. PEP Kids Koriyama運営 プレーリーダー・キッチンスタッフの養成、他
2. 子どもの運動発達支援 体を使った遊びの啓発等
3. 地域の子育て 母親のコミュニケーション、大人の心のケア、他
4. 子どもの心のケア 子どもの心の発達評価とサポート
5. 放射線対策 放射線とその健康被害についての講演、啓発活動

「すべては子どもたちのために」産官学が一体となって事業を進めています。



**PEP Kids Koriyamaの運営・サポート**  
東北最大級の屋内砂場も備えた施設。プレーリーダーの育成及び遊び場作りのコンサルタントをしています。



**子育て相談会**  
子どものしつけや発達の事など、ちょっとした事でも臨床心理士の先生に気軽に相談できます。



**地域の子育て**  
母親のコミュニケーション作りや、読み聞かせ支援など地域に根ざした活動を支援しています。



**各種講演会**  
子どもの健康作りについての啓発活動や、放射線とその健康被害についての講演会を行っています。

| D A T A |                                                                |
|---------|----------------------------------------------------------------|
| 代表者     | 理事長 菊池 信太郎                                                     |
| 住所      | 〒963-8803<br>郡山市横塚一丁目1-3<br>郡山市元気な遊びのひろば [PEP Kids Koriyama] 内 |
| 電話番号    | 024-942-6777                                                   |
| FAX     | 024-942-6778                                                   |
| E-mail  | <a href="mailto:info@pepnet.jp">info@pepnet.jp</a>             |
| ホームページ  | <a href="http://www.pepnet.jp/">http://www.pepnet.jp/</a>      |
| 連携団体    | うつくしまNPOネットワーク                                                 |

**スタッフボイス**  
子どもの時間は誰のものでしょうか？子ども達が明るく元気に、健康に育つためには、子ども達の時間を大人たちがつくり、守る必要があります。元気な体を作るためには、思いっきり遊ぶ環境が、明るい心を育むためには子どもたちを見守る地域の目が必要です。福島の子どもたちを日本一元気にしましょう！それが大人たちができる、子どもを震災から真に復興するために最も重要な仕事です。





～高齢者の日常生活の自立と向上を支援します～

NPO 法人 有胤久山 好文花寺



● TEL 024-947-4600 ● E-mail diamondsun@h2.dion.ne.jp

活動内容・団体 PR

この法人は、地域で暮らす人々に対して、互助的コミュニティサービスを通じ、衆生救済の理念に基づきそのニーズに応える事業を行い、幸福な地域社会の実現に寄附することを目的とする。



機能訓練

平行棒やセラバンド等を用いた運動で筋力の低下を防止、日常生活が有意義に送れるように、運動機能の向上をサポートします。



薬王黄金湯

天然温泉が湧出しておりますので、入浴することにより、痛みの緩和、リラックスすることによる心身の安定を図れます。



交流会

地域に密着した季節のイベント、趣味活動、レクリエーションなど様々な活動を実施しております。  
(写真はうつくしまふくしまサマーフェスティバル)



園芸療法

建物裏にガーデンがあり、そこでハーブや野菜を栽培。育てたハーブや野菜を収穫、ハーブティーや野菜ハーブティーや野菜料理を作って、みなさんと会食できます。

D A T A

◆代表者 代表理事 有賀 孝明  
◆住所 〒963-0112 郡山市安積町成田字車川原36番地  
◆電話番号 024-947-4600  
◆FAX 024-947-4599  
◆E-mail diamondsun@h2.dion.ne.jp  
◆連携団体 ウィンクサングループ（一般社団法人老医武左衛門記念会、(株)庄屋医清右衛門）、ショートスティヴィラきみかげ荘、デイスサービス薬王黄金湯パレス、訪問介護やさしい時間



災害時復旧・復興活動

被災者及び地域で暮らす高齢者の方々のコミュニケーションの場を提供し、天然温泉入浴、機能訓練、ケアピクス体操、運動器具使用トレーニング活動をしております。

スタッフボイス



福祉活動を重点に高齢者、障がい者の方々の生活増進のためのお手伝いを微力ですが、精いっぱいはりきって、活動、支援しております。お気軽に連絡くださいますようお願い申し上げます。

有胤久山 好文花寺 スタッフ一同

～障がい者施設・就労自立支援～

特定非営利活動法人 一心太助の会

● TEL 024-983-4222 ● E-mail susanoou48@yahoo.co.jp  
● HP アドレス 「一心太助の会」で検索

活動内容・団体 PR

10数年前から「障がい者施設に仕事を下さい」をテーマに活動して来ました。障がい者施設に関しては、一般には余り理解されておらず、音楽を通じて、障がい者施設と地域住民との「交流」、「共有」を目的として平成24年8月に NPO法人「一心太助の会」を設立致しました。

今回の東日本大震災、福島県における原発事故の発生、震災前でも仕事が少ない中、企業、個人からの仕事大幅に減少。それでも復興に立ち向かう為、施設利用者（障がい者）の賃金を少しでも得る為に、施設オリジナル商品である「授産品」を生産、販売に頑張っています。

障がい者就労自立に前進していくには、地域住民の人達との「交流」、「共有」がもっとも重要である事を考え、音楽イベントを開催、実行を計画しています。イベントの目的は音楽を聴いて頂く事だけではなく、来場者全員が参加する演出をしています。



障がい者の方たちが、施設で一つひとつ丁寧に手づくりされた真心のこもったオリジナル商品です。食品から衣類、インテリア雑貨など種類は多彩です。売上が、施設利用者に還元され賃金として支払われます。



「授産品」をより多くの人たちに知って頂き、そのぬくもりと質の良さを感じていただくために、会場内で「授産品マーケット」をオープン致します。

災害時復旧・復興活動



たすけ笛ワンコイン募金

きょうされんを通して、被災地の心身に障がいを抱えている人たちのために役立たせていただいております。「たすけ笛」は、被災に遭った心身に障がいを抱えている人たちの共同作業所で梱包作業をしました。

D A T A

◆代表者 事務局長 渋谷 壽男  
◆住所 〒963-8833 郡山市香久池2-16-6 花座ビル103  
◆電話番号 024-983-4222  
◆FAX 024-983-4223  
◆E-mail susanoou48@yahoo.co.jp  
◆ホームページ 「一心太助の会」で検索

スタッフボイス



障がい者の方々が働く「共同作業所の仕事を広げよう!」を目的に、グループ及び活動・運動をプロデュースし、イベントを開催しています。命の大切さ、困っている人がいたら手を差し伸べる、人の痛みが分かる、そんな当たり前の世の中は、

昔も今も変わらないのです。困った人がいたら声を掛け合い助け合う、そんなあたたかい太助の様な心を持ちましょう。





～あなたも脱原発の意思表示をしませんか？～

NPO 法人 ふくしま再生可能エネルギー普及促進センター



● TEL 024-959-2316 ● E-mail f-pulse-taiyoukou@gaea.ocn.ne.jp  
● HP アドレス http://f-pulse-taiyoukou.com/

活動内容・団体 PR

原発に頼らない社会を実現するため、太陽光、風力、地熱、水力などの再生可能エネルギーを活用することで、環境への付加が少ない特徴ある地域活性化を行うことを目的としている団体です。

東日本大震災によって引き起こされた原発事故によりいまだに15万人を超える県民が避難を余儀なくされています。脱原発のために、何かをしなければならない私たちに何ができるのか。脱原発、反原発の意思表示の一手段として、一個人でも、一家族でも発電ができる太陽光発電に取り組みたいです。



実際に行った施工写真です。ハーネスと呼ばれる安全ベルトを付け安全管理をしっかり行った上で作業をしています。



郡山市内の保育所にNPO法人ふくしま再生可能エネルギー普及促進センターから太陽光発電設備を寄付することになりました。施工写真となります。

D A T A

◆代表者 理事長 内藤 清吾  
◆住所 〒963-0551 郡山市喜久田町字菖蒲池1-1  
◆電話番号 024-959-2316  
◆FAX 024-959-2342  
◆E-mail f-pulse-taiyoukou@gaea.ocn.ne.jp  
◆ホームページ http://f-pulse-taiyoukou.com/

災害時復旧・復興活動

災害時に一番弱者となる子供達の未来を守るために、停電時でも再生可能エネルギー（太陽光）での発電が行えるよう、保育所などの屋根に太陽光発電を上げる活動をいたします。

スタッフボイス

地域密着型を目指しております。太陽光発電設備に関して、知識がないという方が多いかと思います。どんな些細なことでもお答えできるよう、努めております。お気軽にお問い合わせください。

～ ITC でひとづくり、まちづくり～

特定非営利活動法人 ウェブストーリー



● TEL 024-933-7940 ● E-mail info@cafe21.net  
● HP アドレス http://cafe21.net

活動内容・団体 PR

- 中高齢者の生きがいづくり事業
- 子どもの学習支援事業
- 求職者支援事業

やりたい人ができることをやれるだけやる。  
復興支援などと大きく構えず、地域に寄り添いながら、一緒に時間を過ごす。このような考え方のもとで、長期的な視点で活動を行っています。



在宅就業支援事業

在宅で仕事を始めたい方を対象としたスキルアップ研修を実施しています。



こおりやまポータル(<http://ki-zu-na.org>)

平成24年度郡山市シティセールス認定事業の認定を受け、郡山市の魅力をも市内外に発信しています。

D A T A

◆代表者 理事長 今井 淑子  
◆住所 〒963-8017 郡山市長者1丁目7番17号 さくらビル3階302-1号室  
◆電話番号 024-933-7940  
◆FAX 024-973-6797  
◆E-mail info@cafe21.net  
◆ホームページ http://cafe21.net  
◆スタッフ数 常勤4名 非常勤1名  
◆連携団体 ふくしま連携復興センター、JCN(東日本大震災支援全国ネットワーク)



災害時復旧・復興活動

2011年12月23日、「れっさーパンだ」を川崎市夢見ヶ崎動物公園で復活販売し、売上と寄附金を福島東京事務所に届けました。なお、748名の方から応援署名もいただきました。  
また、「福島×川崎プロジェクト」(<http://cafe21.net/fukushima>)を立ち上げ、福島県の魅力を紹介しています。

スタッフボイス

「仕事はしたいが、地元は離れられない」、「介護や育児等で、外で働けない」など、当法人ではそのような被災者の方々の切実な声に応えるため、在宅で仕事を始めたい方を対象としたスキルアップ研修を実施しています。(参考サイト:「福島×川崎テレワーク」<http://cafe21.net/telework>)  
また、活動をアピールするお手伝いとして、ホームページや各種印刷物の制作を承っています。より効果的に、しかもコストを抑えて...というご要望にお応えします。是非お気軽にお問い合わせください。



～より確かな地域の女性支援資源として～

NPO法人 ウィメンズスペースふくしま



● TEL 024-953-6255 ● E-mail nwsf206@yahoo.co.jp  
● HP アドレス http://nwsfukushima.jimdo.com/

活動内容・団体 PR

女性がさまざまな性別格差や暴力に苛まれずに安心して暮らすことができ、個性や能力を発揮して、いきいきと社会参画していくことができるよう各種事業を実施します。



内閣府主催「東日本大震災 被災地における女性の悩み、暴力相談事業」として「女性のための電話相談ふくしま」電話相談を2012年2月から継続しておこなっている。



「ママ友さろん」被災下で子育てしている女性を対象に月1回託児付の茶話会を開催している。



講座・セミナーの開催  
「女性のための自己主張トレーニング」女性たちが固定的性別役割意識にとらわれずに対等な立場でのコミュニケーションをとる方法を身につけるための講座などを開催。

D A T A

❖代表者 代表理事 苅米 照子  
▲住所 〒963-8875 郡山市池ノ台16-5  
☎電話番号 024-953-6255  
☎FAX 024-953-6255  
✉E-mail nwsf206@yahoo.co.jp  
🌐ホームページ http://nwsfukushima.jimdo.com/

災害時復旧・復興活動

東日本大震災後は郡山市内の大規模避難所ビッグパレット内の女性専用スペースの運営に関わり、避難所閉所後は仮設住宅で「女性のためのホットカフェ」を開催。その後、内閣府主催の「東日本大震災被災地における女性の悩み・暴力相談事業」に参加し、「女性のための電話相談ふくしま」を行ってきた。

スタッフボイス

現在電話相談スタッフ13名が、平日10:00～17:00に全国の被災女性からの悩みに対応しています。全国規模の女性支援専門団体からの応援派遣を受け、厳しい研修を積みながら、ジェンダーの視点にたった相談を心がけています。

～らしく・共に・輝いて～

特定非営利活動法人 のぞみ



● TEL 090-5233-7081

活動内容・団体 PR

全ての皆様の心と体の健康のケアと明日への生きがいをもっていただきたく、音楽と対話を基に活動している団体です。

市内の公共施設をお借りしたり、病院、施設、個人のお宅などを訪問し、心と体をリラックスできる軽体操、声が出るようになる発声練習、上達できる歌唱指導、簡単な楽器演奏を皆様と一緒にになったり、歌謡ショーを聴いていただき、心の底から元気になっていただく音楽療法を行っております。

その成果を年1～2度発表する会を計画しております。



老人施設を訪問させていただき、利用者様と楽しく思い出の歌を一緒に唄う音楽療法を行っており、成果も出ております。



福祉施設でのお楽しみ会で余興を行い、共に大声で笑い、心も体も元気にしていただいております。



ご要望により、一緒にお茶を飲み、楽しくおしゃべりをしたり、お買い物にお出掛けしたりしております。



心も体も歌も上達できる軽い体操・歌の練習をしております。

D A T A

❖代表者 代表理事 平栗 喜美江  
▲住所 〒963-1243 郡山市田村町田母神字以市93  
☎電話番号 090-5233-7081  
☎FAX 024-975-206

災害時復旧・復興活動

病院で入浴介助を行ったり、歌を聴いていただき、一時でも悩みや不安を忘れていただくことができました。

スタッフボイス



心と体の健康のため、また明日への生きがいづくりのお手伝いをできればと強く心より、スタッフ一同思っております。お一人様でも、ご連絡いただければ、スタッフ一同何処へでも出向きますのでお気軽にお声掛けください。



～誰も一人ぼっちにしない～

特定非営利活動法人 **パニエ**

● TEL 024-927-5538 ● E-mail paniekooriyama@yahoo.co.jp

活動内容・団体PR

平成25年1月24日に法人を設立し、十分な体制とはいえない状態ですが、地域の全ての人を包み込みたいとの思いから、社会福祉に関しての勉強会を月1回開催し啓発活動も併せて行っています。又、介護ボランティアの養成を行い、地域の見守りの強化を図っていききたいと思います。今後、制度と制度の狭間で支援が必要でも、支援を受けられない方々や、必要なサービスが地域に無い場合などに、積極的にその分野に活動範囲を広げていく予定です。安心して生活できる地域社会を目指しています。



講師を招いての勉強会の写真です。

D A T A

❖代表者 理事長 佐久間 源三郎  
🏠住所 〒963-8033 郡山市亀田一丁目51番12号  
☎電話番号 024-927-5538  
📠FAX 024-927-1663  
✉E-mail paniekooriyama@yahoo.co.jp

災害時復旧・復興活動

独居老人や老々世帯への訪問や生活支援を行っています。

スタッフボイス

現在会員全員が15名で、勉強会の企画運営等に取り組んでいます。会員全員が社会福祉と縁が深く、介護保険法・障害者自立支援法など法律や制度の狭間で支援を受けられない方々など、地域で困っている方々を支援していきたいと考えています。又、困っている事や悩んでいることなどを気軽に相談できる、地域のよろず相談所になりたいと思いますので、なんなりとご相談下さい。地域の皆様との交流の一環として、そば打ちボランティアを実施していきたいと考え取り組んでいます。

～1人1人のスタイルを大切に～

特定非営利活動法人 **non/Style**

活動内容・団体PR

「障がいを持つ方に大きな1歩を踏み出してもらおう」そんな支援を行う団体です

私たちは障がいを持つ方に対して、専門分野を確立された講師による職業訓練や就労・就労後の支援を行うとともに、企業・保護者の方を対象とする相談の実施、利用する方の自立した生活をするための支援を行っております。まだまだ、若輩者の団体ではございますが、世界や日本の最前線で活躍されている方々の支援や協力、私共を大きく支えてくださる皆様方の支援、ご協力のもと、可能性を可能性に終わらせることなく、常にチャレンジしながら大きな壁を乗り越え実践していきます。



こちらの写真は週末にバイキング・カラオケ・温泉を企画しておこなった写真ですが、誰もが余暇活動が必要とし、それぞれ個人が思い思いで楽しんでいらっしゃると思います。私たちは余暇活動に対してとても重要視しており、皆さんが日々、充実した生活を実感できるための余暇活動支援も行っております。また、スポーツの祭典パラリンピックや障害者技能大会アビリンピックなどの大きな挑戦に向けても取り組んでおります。

災害時復旧・復興活動

東日本大震災時には法人設立中ではありませんでしたが、ボランティアや仕事として浜通りに向かい、被害を受けた家屋の片付けや避難した人達への炊き出しの手伝いを行いました。今後、当法人を支援してくださっている方々のためにも福島県の美化運動への参加や様々なイベント会場にて笑顔があふれる、ボランティア活動を行っていきます。

D A T A

❖代表者 理事長 片寄 直行  
🏠住所 〒963-8041 郡山市富田町字逆池北45-194 KOTOKU 1106号  
👥スタッフ数 10名

スタッフボイス

医療従事者として法人の利用者さんの話を聞いてみると、実際の現場では聞こえてこない声が多く寄せられ、日々勉強させていただいています。まだまだ未熟な私ですが、ゆっくりでも、皆さんと一緒に歩いていけたらいいなと思いました。

看護師・横尾

私は、現在、沖縄県と東京都を歩き来しながらネイリストの仕事に専門にしており、時間のとれる日には聴覚や肢体に障がいのある方々にネイルの技術を提供しています。いつか本格的な資格習得マニュアルを作成し、職業選択の自由が確立されたとき、多くの方々に美容業界へ参加していただきたく日々奮闘しております。震災以降、何度も郡山市に招待していただき、毎日いつ福島県に呼んでいただけるのか楽しみ待ち焦がれています。

皆さん、一緒に綺麗にな리ましょうね。

トータルビューティーコーディネーター 山橋



～ふくしまの社会変革・公益活動を担う人材をはぐくむ～

特定非営利活動法人 コースター



● TEL 024-983-1157 ● E-mail info@costar-npo.org  
● HP アドレス http://costar-npo.org

活動内容・団体 PR

社会や地域の課題解決のための活動や事業を起こし、広げていくことができる人材を育てることをミッションとしています。

活動は大きく分けて以下の3つです。

- 1. 地域を変革していく人材づくり  
(研修や専門的講座の実施、ハンズオン支援)
- 2. 主に若者の社会参画を促すコミュニティスペースの運営
- 3. 中高生向けのキャリア教育プログラムの提供



NPOスタッフ向けの研修(写真はかものはしプロジェクトの山元氏による資金調達講座)の様子



コースターの運営する「コミュニティハウスぼらりす」を利用する学生団体のミーティングの様子



福島高校でのキャリア教育プログラム「福島復興プロジェクト」の様子

災害時復旧・復興活動

復興に関する活動を行うNPOのスタッフのスキルアップやチームビルディングを目的とした研修プログラムの提供をしています。

D A T A

❖代表者 代表理事 岩崎 大樹、羽鳥 圭  
🏠住所 〒963-8071 郡山市富久山町久保田字下河原191番地の1  
☎電話番号 024-983-1157  
📠FAX 024-983-1158  
✉E-mail info@costar-npo.org  
🌐ホームページ http://costar-npo.org  
👥スタッフ数 4名(2013年7月から12名の予定)  
🔗連携団体 福島県中地域NPOネットワーク、NPO法人ビーンズふくしま、一般社団法人葛力創造舎、一般社団法人Bridge for Fukushima、NPO法人福島100年構想委員会、Link with Fukushima、日本大学工学部R.I.S.M.



～豊かで活力のある人・地域づくりに貢献する～

特定非営利活動法人 東日本次世代教育支援協会



● TEL 024-954-3574 ● E-mail mic@ej-needs.or.jp  
● HP アドレス http://www.ej-needs.or.jp

活動内容・団体 PR

現代の人々の心から、豊かさは消えつつあるのではないかと思います。いじめ、教育を受ける機会の格差、文化活動やスポーツ活動の減少、日本経済は景気が悪く、仕事が見つからない学生や失業者の増加、雇用機会の減少、経済格差が生まれるなど、私たちに与えられる影響は過大です。インターネットが普及し、遠く離れた人同士のコミュニケーションがとれるようにはなりましたが、身近な人との人間関係が希薄化し、地域住民同士の交流が減っている現状もあります。また、日常生活の中で排出されるゴミによる環境破壊や汚染、エネルギー資源の確保など、私たちの生活を取り巻く問題は多々あります。お互いを思いやり、助け合い、共に生きていく社会を作るためには、様々な問題を解決しなくてはなりません。そこで私たちは、特定非営利活動法人東日本次世代教育支援協会を設立し、すべての人・地域に対して、健全な心身の育成、教育、職業能力の向上、情報化の推進などの機会を支援・提供し、豊かで活力のある人・地域づくりに貢献することを目的とします。



福島県郡山市立喜久田小学校4年生にエコキャップ活動を通じて環境活動、社会貢献活動、自分たちの未来について授業を行いました。



野外活動が制限されている中、子供たちの思い出作りと未来への希望をエコキャップを使ったピクアートで表現しその製作を支援しました。



子供たちの製作風景



母の日に富岡町、葛尾村、川内村、双葉町の郡山・三春町にある仮設住宅のお母さんへスターチスの花束2000本をお届けしました。(JA和歌山紀州中央の青年部に代り)

D A T A

❖代表者 理事長 今泉 恵一  
🏠住所 〒963-0115 郡山市南2丁目99 OCTBLD平屋棟  
☎電話番号 024-954-3574  
📠FAX 024-954-3571  
✉E-mail mic@ej-needs.or.jp  
🌐ホームページ http://www.ej-needs.or.jp

災害時復旧・復興活動

郡山市内の仮設住宅へ定期的に花束を届けるボランティア活動と郡山市内の子供たちへ未来への希望を形にする為ピクアートの製作を支援しています。

スタッフボイス

現在、仮設住宅に避難されている世帯に向けてタブレットの使い方の支援をしています。集会所、コミュニティカフェ等へ出向いて講習致します。



～福島県の自然と人に親しみ、福島県を楽しむ～

特定非営利活動法人 **みんなのあそび塾**によきによき

● TEL 024-941-1211 ● E-mail [kooriyamanokinyoki@gmail.com](mailto:kooriyamanokinyoki@gmail.com)

活動内容・団体 PR

各種講座、ワークショップで人との触れ合い、野外活動によって自然と親しむことにより年齢に偏らない仲間づくりを目指します。赤ちゃんからお年寄りまで、どちらかが一方的に何かをしてあげる関係ではなくお互いに学びあい教えあう関係が結べるのが理想です。設立したばかりで活動はこれからですが、子どもが健やかに育つための事業から始める予定です。



総会の様子

D A T A

◆代表者 理事長 近野 浩美  
◆住所 〒963-8835 郡山市小原田2-19-19 2F  
◆電話番号 024-941-1211  
◆FAX 024-941-1211  
◆E-mail [kooriyamanokinyoki@gmail.com](mailto:kooriyamanokinyoki@gmail.com)

スタッフボイス

震災後、誰もが見えないストレスをいっぱい抱えていると思います。専門家でない私たちができることは限りがありますが、年齢に関係なく3世代の人が集まる場所を作ること、人との繋がりで開放されたり、喜びを感じて心の助けになったりしたらいいなと思います。

～就労の機会の提供と、充実した生活の実現を支援します～

NPO 法人 **ほほえみの間**



● TEL 024-973-7768 ● E-mail [hohoeminoma@cocoa.plala.or.jp](mailto:hohoeminoma@cocoa.plala.or.jp)

活動内容・団体 PR

就労継続支援B型事業所「ほほえみの間」にて、就労支援を行っている団体です。  
当事業所では、クッキー作りと、その販売に関わる作業を行います。これらの作業を通して、様々な理由で一般就労が困難な方がたに対し、就労の機会を提供することを目的としています。また、働くことの大変さや、喜びなどを実感していただき、日常生活をより充実したものにしていきたいと思っています。



**クッキー作りの様子です**  
アニマルクッキーは、型ではなく、一つ一つ手で形を整えています。他にも、粉の計量や、生地を練る作業、焼きあがったクッキーを袋詰めする作業、ラベルを貼る作業などがあります。



**販売会の様子です**  
完成したクッキーを、対面で販売します。自分たちが作ったクッキーが少しでも売れると、うれしいですね。



**クッキーの詰め合わせの写真です**  
通常のクッキー販売とは別に、詰め合わせの注文も受け付けています。詰め合わせの注文がある場合は、箱折りの作業も出てきます。

D A T A

◆代表者 理事長 阿部 多加子  
◆住所 〒963-8815 郡山市水門町197  
◆電話番号 024-973-7768  
◆FAX 024-973-7637  
◆E-mail [hohoeminoma@cocoa.plala.or.jp](mailto:hohoeminoma@cocoa.plala.or.jp)

スタッフボイス

本人にできることをやってもらう、というだけでは、その先の可能性は広がらないと思っています。できることを増やしていき、将来の可能性を広げることを目標に支援したいと思います。  
働くことでしか得られない感情を知ってほしい。ぜひ、私たちと一緒に働きましょう。

ほほえみの間 スタッフ一同



# 団体紹介

## その他の団体

アシストパーク郡山に登録している  
郡山市以外に主たる事務所を置くNPO法人や  
市民活動団体等のうち  
掲載の承諾をいただいた団体を紹介しています。



～もっと語ろうよ 子どもの夢 子どもの未来～

# あさかの子ども劇場



● TEL 024-932-6763 ● E-mail asakano@yellow.plala.or.jp  
● HP アドレス http://asakanoko.jugem.jp/

## 活動内容・団体 PR

あさかの子ども劇場は全国に400余りある子ども劇場・おやこ劇場の一つです。子ども達の心身共に健全な成長を願って、プロが演じる生の舞台を親子で鑑賞する事と、キャンプや祭りなどの自主活動を2本の柱として、年間を通じて活動しています。鑑賞する舞台は人形劇・音楽・マジック・パントマイム・独楽回しなど多岐にわたっています。また自主活動も、四季を通じてちまき作り・劇場っ子祭り・ハロウィン・雪中キャンプなど様々なことを会員自身が企画し、行っています。舞台鑑賞や自主活動を通じて子ども達は豊かな感性と自主性を育み、親同士もまた絶好の交流の場となっています。



劇団アフタフバーバンによるワークショップ『黒マント団参上』の、忍者ごっこの一コマ。頭巾と覆面をして、これから「私、忍者!」



なかむらたかおひとり人形劇『リスおとかめ吉』を観た後で、うさぎのペープサートを作って遊ぶ子ども達と、演者。



自主活動『太巻づくり』。みんなでいろいろな具をのせて、大きくて長い太巻きを作っているところ。「早く食べたいな」



夏休みキャンプ(逢瀬町 なんだべ村にて)「今掘ったばかりの人参で、これからカレーを作るんだよ!」

## D A T A

◆代表者 運営委員長 山内 祥  
▲住所 〒963-8876 郡山市麓山1-4-8  
☎電話番号 024-932-6763  
☎FAX 024-932-6763  
✉E-mail asakano@yellow.plala.or.jp  
🌐ホームページ http://asakanoko.jugem.jp/  
🔗連携団体 全国の子供劇場・おやこ劇場、関連の創造団体



ホームページのQRコード

## 災害時復旧・復興活動

2012年には福島市の子ども劇場と共に、赤い羽根共同募金の助成金を利用して両市の幼稚園・保育所(計60ヶ所)に、合計5つの舞台を出前で提供しました。また県の子育て支援関係事業の助成金で「こまのたけちゃん あそぶあそび!」「歌子さんの歌ものがたり」などジャンルの違う公演を行い、被災者に無料で提供しました。また仮設住宅おだがいさまセンターで、ちまき作りなども行いました。

## スタッフボイス

年に4～5回の「舞台鑑賞」と、お楽しみ会・講演会・野外活動などの「自主活動」を、子どもと一緒に楽しんでいます。子育てを通してみんなが笑顔になれる、言わば「地域の3世代同居家族」のような団体です。ここ郡山の地で31年前から活動が続けており、現在75名の会員がおります。まずはお気軽にお電話ください。

～うたのちからで、ふくきたる～

# うたふく実行委員会

● TEL 090-2847-6733 ● E-mail h-hoshi@dns2.kenori.co.jp

## 活動内容・団体 PR

音楽都市、楽都郡山から「復興再生とともに、楽都郡山を盛り上げるためのまちなか元気発信イベント」。「うた=アカペラ」によるまちなか復興再生のための音楽祭事業です。「うた」には、心を癒し、なごませ、勇気づけてくれる「ちから」があります。また、世代や性別、地域を問わず楽しめ、感動、共感を与え、ひとつにまとめることができるものです。この「うたのちから」により、郡山市民はもとより県内の方々に元気を与える音楽祭を郡山駅前を中心に実施することで、音楽都市、楽都郡山を後押ししたいと考えています。



駅前西口広場会場  
噴水前ステージでの1シーン。



駅前西口広場会場  
噴水前ステージでの1シーン。



うすい前会場  
なかまち夢通りステージでの1シーン。



アティ前会場  
ヨドバシカメラ店頭ステージでの1シーン。

## 災害時復旧・復興活動

「うた=アカペラ」によるまちなかからの復興再生のための音楽祭事業として、郡山駅前西口広場を中心に会場を設定し、年に1回の開催を予定(今後は、複数回を構想中)。出演者は公募(東日本の大学、社会人のアカペラサークルの他、関東、関西方面へ募集範囲を広げ、アカペラ活動グループ等を募集予定)。ゲストは、都度、調整。

## D A T A

◆代表者 実行委員会事務局長 星 晴雄  
▲住所 〒963-0724 郡山市田村町上行合字北川田26-3  
☎電話番号 090-2847-6733  
☎FAX 024-944-9980  
✉E-mail h-hoshi@dns2.kenori.co.jp

## スタッフボイス

郡山市の補助金を活用し、および市、教育委員会や郡山商工会議所、各商店街からの後援をいただき、まざっせブラザ、FSGカレッジリーグの協力のもと、民間企業と商店街とNPO法人がスクラムを組んだ実行委員会を組織し、音楽都市楽都郡山を「うた=アカペラ」を通して、草の根的にもりあげていく活動をつづけています。「うた=アカペラ」が、もっと身近に、もっとまちなかに響きわたる環境を目指してまいりたいと思いますので、応援、よろしくお願い致します。



～うつくしま絵手紙の会～

うつくしま絵手紙の会

● TEL 024-922-2478 ● E-mail atuko@wave.dti2.ne.jp

活動内容・団体PR

各地で出前絵手紙教室を開きます。1月年賀状展・9月ありがとう展を開催し多くの人達と交流を図ります。ありがとう展後は28箇所の郵便局で展示し、敬老の日に合わせて600枚の絵手紙を県内各地の介護施設・病院32箇所に届けます。また月120枚を市内5箇所の病院・介護施設に届け2箇所の介護施設に定期的に絵手紙教室のボランティアを楽しみます。公民館や地域交流事業による絵手紙教室の講師として要請に応じますし、絵手紙展を開きます。



年賀状展を毎年開きます  
一般募集して多くのひとと、年頭挨拶を年の初めの贈り物とし、一枚一枚心をこめた年賀状を集めて展示します。



ボランティア絵手紙教室  
依頼されるディサービス・介護施設、養護学校・各公民館を利用する絵手紙教室・市民地域交流事業に講師として行きます。



ありがとう展を敬老の日に合わせて開きその後ハガキは差し上げます。また描き手が絵手紙を通して地域のひとと豊かに生き、展を通して多くの人達と交流を図り、様々の生き方を学びあいます。



各地で絵手紙展を開き絵手紙の楽しさを伝えます。

災害時復旧・復興活動

東日本大震災に伴い各地の避難施設に絵手紙を届け必要に応じて不足品を届けました 全国から寄せられた励ましの気持ちを書いた団扇、絵手紙は小学校、中学校、避難所にとどけました。また絵手紙展を開き避難生活の人たちにメッセージを描いた団扇を差し上げました。



D A T A

◆代表者 会長 安達 アツ子  
▲住所 〒963-8005 郡山市清水台1丁目6-6  
☎電話番号 024-922-2478  
FAX 024-922-2478  
✉E-mail atuko@wave.dti2.ne.jp  
👥スタッフ数 7名

スタッフボイス

現在会員50名です。スタッフにより活動に伴う要請に快く動いてくださり、絵手紙の心の交流を楽しんでいます。多くの人達に一人のひとに出す手描きの絵手紙を「下手がいい、下手がいい、下手でいい」をモットーに広げていきます。

～地域活性化と人材育成を目的として活動しています～

逢瀬里山クラブ

● TEL 024-957-2519 ● E-mail pardtrad329mother@yahoo.co.jp

活動内容・団体PR

逢瀬町の地域活動として、地域の活性化、人材の育成、よりよいネットワークづくりを目的とし、多田野幼稚園、多田野小学校、河内小学校、逢瀬中学校のPTA有志と地域住民の参加により活動をしています。初年度は、原発災害により室外活動の制限もあり、地域の子供はもとより郡山の子供たちに元気を取り戻す目的で、活動しました。2年目は、地域や子供たちからの要望もあり「郡山市内のの子供たちに夢を」を目的として、クリスマスにイベントを計画し実行しました。活動を始めたばかりなので、今年度は、地域の活性化を目的とした研修会及び講演会を企画し地域の人材育成を図っていきたくと考えています。



地域の協力を頂いて実施できた。第1回こども夢フェスタポスター



地域のつながりで、うねめまつりに協力して参加しました。



原発災害後、野外活動が制限されていたため、里山クラブを主体として地域団体の協力を得て実施したこども夢フェスタで行われたコーナーのひとつ（大ビンゴ大会）



第2回こどもクリスマス夢フェスタにイベント（母心ライブと大ビンゴ大会）を実施しました。

D A T A

◆代表者 会長 三瓶 宗盛  
▲住所 〒963-0213 郡山市逢瀬町多田野字西長倉山12  
☎電話番号 024-957-2519 090-7325-0004  
✉E-mail pardtrad329mother@yahoo.co.jp

災害時復旧・復興活動

基本は、幼稚園、小学校、中学校の父兄で発足した団体なので、除染活動は協力をしながら進めています。

スタッフボイス

活動を継続することにより、地域のことを仲間とともに考える機会を作り、地域活性化を目標によりよい地域作りを考えていきます。地域資源や人材のネットワークを活かした催し及び逢瀬町及び郡山市の活性化に効果のある事業を行っています。仲間も多忙の中、協力し活動を行っていますが、自分たちが楽しい活動が原点です。楽しい活動のアイデアやご意見募集しています。

里山クラブスタッフ！



～「自分達の故郷は自分達で守る」を合言葉に地域活性化を目的に活動している～

# ぐるっと湖南・伝承会

● TEL 024-982-2205 ● E-mail info@guruttokonan.jp  
● HP アドレス http://www.guruttokonan.jp

## 活動内容・団体PR

湖南町は自然環境に恵まれ又歴史が古く史跡・文化財や民話の宝庫で、これら先人が残してくれた地域資源を後世にキチット伝えるために「冊子」に纏め湖南の全家庭に配布すると共に、これらの資源を活用して地域活性化を目的に活動している。又東日本大震災以降は郡山に避難している方々との交流を図るため、各種イベントを実施し絆づくりを行うと共に、郡山市の全小学校が「わくわく！湖南移動教室」と称して湖南町を訪れるので、活動の支援を行っている。



**わくわく湖南移動教室**  
(麓山登山ガイド)  
郡山市の小学校の子供たちに日本に誇れる絶景の麓山登山を案内し、山頂で周辺の山々や猪苗代湖と山頂にある麓山神社のお祭り等を紹介しています。



**被災者相互交流事業**  
(収穫祭)  
湖南のご婦人方のおもてなし料理をメインに新そばの食べ放題の「収穫祭」に避難生活を強いられる方々を招いて交流を図っています。



**のびのび親子体験**  
(史跡・文化財ガイド)  
郡山市の「のびのびの親子体験事業」で東北最大の木造の大仏や湖南町の史跡・文化財の案内をしています。



**被災者相互交流事業**  
(湖南の冬の風習体験)  
被災者の子供さんたちに、湖南の小正月の風習ダンゴさしと雪遊びや餅つきなどで湖南の冬を楽しんでいただいています。

## 災害時復旧・復興活動

東日本大震災時は湖南の空き家情報を収集すると共に、家主さんにその提供を依頼し協力いただいた物件の掃除をボランティア団体と行い被災者に提供する活動をしていました。

### D A T A

◆代表者 大内 紀男  
◆住所 〒963-1413 郡山市湖南町横沢字屋敷2499  
◆電話番号 024-982-2205 090-2796-4696  
◆FAX 024-982-2205  
◆E-mail info@guruttokonan.jp  
◆ホームページ http://www.guruttokonan.jp

## スタッフボイス

地域資源を活用し湖南町の活性化に協力いただける方を求めています。  
楽しみながら一緒に活動しましょう。沢山の仲間を待っています。



～訪問先の皆様と一緒に喜び楽しみましょう～

# クローバー3人の会



● TEL 024-943-8412 ● E-mail z-yokota@ac.auone-net.jp

## 活動内容・団体PR

各種施設(デイサービス、ショートステイ、その他)さんに訪問をさせていただき、歌や踊りに手品を織り交ぜ昔懐かしい小さな芝居形式で、入居者様方と交流を行い、喜び楽しみ、このひと時が見て下さり、聞いて下さる方々が心身の健康になりますように努めています。



誰もが知っている古い歌、身近な歌を会場のみな様を巻き込みながら歌っています。



テーブルを使用したプロの歌やメンバーが唄った歌に合わせた踊りを見てもらっています、なお踊りの衣装は極力題名に合ったものを身に付けるようにしています。  
写真は「瞼の母」の一場面です。



手品を行っている一場面ですが、出来る限り大きな手品で、お客様を巻き込みながら行うよう努めています。

## 災害時復旧・復興活動

メンバーの年齢・体力などから、災害時または復旧・復興時の体力を必要とする活動は特に行っておりません。  
しかし原発事故による避難者の方が、私達の行っているボランティア会場に居合わせ、ご覧になって頂いた時、こんな楽しい事をやっていたのかと喜ばれた事があります。

### D A T A

◆代表者 横田 善一  
◆住所 〒963-0661 郡山市舞木町字四合田60-20  
◆電話番号 024-943-8412 携帯:090-3469-3709  
◆FAX 024-943-8412  
◆E-mail z-yokota@ac.auone-net.jp  
◆会員数 3名+α

## スタッフボイス



グループ名は四葉のクローバーから取りまして、4枚の葉のうち3枚はメンバーが、残り1枚は見て頂いたお客様で、「みんなで喜び楽しみ幸せにならなう」ということで命名しました。  
写真はメンバー3名とご覧になって頂いたお客様方です。



～楽しみながら歩けば風の色がみえてくる～

## こおりやま歩こう会



● TEL 024-922-3912 ● HP アドレス <http://www15.plala.or.jp/aruku-yotarou/>

### 活動内容・団体 PR

JWA日本ウォーキング協会加盟の福島県ウォーキング協会の傘下団体として、平成14年3月に郡山市の地域にウォーキング運動を普及推進するとともに、健康と心身の涵養を図り、明るい地域社会の発展に寄与することを目的として設立しました。毎月1回以上市内又は県内でウォーキングイベントを実施し、また年1～2回バスで県外へ出かけ、ウォーキングを楽しんでいます。



**いわき市の赤嶽薬師へ初詣ウォーキング**  
一年の安全祈願をしました。



**あいにくの雨でも元気にウォーキング**  
開成山公園～せせらぎこみち～南川溪谷



**青春18切符で東京へ**  
出発前のストレッチの様子です。上野～スカイツリーウォーキング。



**年1回の総会の様子です**

### D A T A

❖代表者 会長 増田 陽二  
▲住所 〒963-8041 郡山市富田町大島前24-17  
☎電話番号 024-922-3912  
FAX 024-922-3912  
🌐ホームページ <http://www15.plala.or.jp/aruku-yotarou/>

### スタッフボイス

現在、会員約90名。健康寿命を延ばすよう、当会や県内外の他団体のウォーキングイベントに積極的に参加しています。

ウォーキングの指導ができる会員も数名おります。会員募集は随時しています。

～「逢瀬」には、きっと素敵な出逢いが待っている～

## 郡山逢瀬出逢いプロジェクト実行委員会

● TEL 024-957-2221 ● 出逢いのスイーツ、ノルディック大会関連関連 E-mail [info@ouse-park.sakura.ne.jp](mailto:info@ouse-park.sakura.ne.jp)  
● 出逢いのパワースポット情報関連 E-mail [nemotomo@gmail.com](mailto:nemotomo@gmail.com)  
● HP アドレス <http://www.ouse-deai.com>

### 活動内容・団体 PR

**「きっと素敵な出逢いが待っている」をキャッチフレーズに地域づくりに取り組んでいる団体です。**

「逢瀬」という地名を活かし、人、里山、食、温泉、健康等との出逢いと6次化をキーワードに、明るい話題で地域を盛り上げ、ここに来るときっと素敵な出逢いが待っている、そんな期待感が広がる地域づくりを進め、全国に元氣な福島を発信していこうと活動を開始しました。



**出逢いのパワースポットの発掘**  
逢瀬町には様々な出逢いのパワースポットがあるはず!?情報を収集し隠れたパワースポットを発見していきます。



**出逢いのスイーツの開発**  
地元食材を活かし、誰もが食べてみたいと思える出逢いのスイーツづくりに取り組んでいます。



**ノルディックウォークin出逢いのまち逢瀬の開催**  
地域の素敵な見所を歩き、キャベツ餅やスイーツの試食、温泉などを楽しんでいただきます。



**出逢いのイベントの開催**  
素敵な出逢いを求める独身男女を募集し、逢瀬町の各施設を会場にこれまで3回開催してきました。

### D A T A

❖代表者 実行委員長 相模 知儀  
▲住所 〒963-0212 郡山市逢瀬町河内字東長倉1-3 逢瀬公園・緑化センター事務所内  
☎電話番号 024-957-2221  
FAX 024-957-2219  
✉E-mail 出逢いのスイーツ、ノルディック大会関連 [info@ouse-park.sakura.ne.jp](mailto:info@ouse-park.sakura.ne.jp)  
出逢いのパワースポット情報関連 [nemotomo@gmail.com](mailto:nemotomo@gmail.com)  
🌐ホームページ <http://www.ouse-deai.com>  
👥スタッフ数 20名  
🔄連携団体 逢瀬町商工会、逢瀬コラボ、逢瀬いなか体験交流協議会、国際アート&デザイン専門学校、(公財)福島県都市公園・緑化協会 他

### 災害時復旧・復興活動

秋に開催するノルディックウォークin出逢いのまち逢瀬では、地域の方だけでなく、避難されている皆さまにも参加していただき、逢瀬町の歴史や自然、美味しい食べ物を一緒に楽しんでいただきたいと思います。

### スタッフボイス

これまで、逢瀬町で婚活イベントやノルディックウォーキング大会を開催してきた2つの実行委員会スタッフに、逢瀬6次化ワークショップのメンバーを加えた約20名のスタッフです。スタッフの業種や世代は様々で、地域に明るい話題を提供しようと張り切っています。





～おもちゃが壊れた！捨てる前におもちゃの病院に持っていこう！～

# 郡山おもちゃのドクター

● TEL 080-5733-7408 ● E-mail toyshospital@gmail.com  
● HP アドレス http://toyshospital.blog133.fc2.com/

## 活動内容・団体 PR

郡山おもちゃの病院は現在会員数が22名で退職された方がほとんどです。以前の職業の技を活かす方、元々の趣味の技を活かす方とみんながそれぞれの得意分野で子供達のおもちゃを治しています。当団体は「病院」ということで、おもちゃの修理は「治療」と呼び、治療でお預かりする場合は「入院」と呼んでいます。「壊れたおもちゃを治し子供の手に返す」、昔であれば当たり前のようなことが現在ではほとんどが使い捨てとなっています。「おもちゃは治るんだ」、「おもちゃをもっと大切に使おう」そのような気持ちを子どもたちに持ってもらうように頑張っています。



おもちゃドクターの養成のための講座を開催しています。



高齢者の方々が童心に返りおもちゃ治しを楽しんでいます。



治ったおもちゃを手にする子どもたちは、みんな笑顔です。おもちゃは治るということを意外と大人の方のほうが知らないようです。



おもちゃの病院を開催するときには、いつも「プラレールひろば」も合わせて開催しています。

## D A T A

◆代表者 会長 次田 喜正  
◆住所 〒963-0102 郡山市安積町笹川字中ノ渡戸34-34  
◆電話番号 080-5733-7408  
◆E-mail toyshospital@gmail.com  
◆ホームページ http://toyshospital.blog133.fc2.com/

## 災害時復旧・復興活動

震災を機会に新しい活動ということは行っていないが、子供たちの笑顔のために、おもちゃを治しています。震災後、プラレールの寄付があり、そのプラレールを活用させて頂き『プラレールひろば』が始まりました。現在は子供たちの笑顔のために、おもちゃを治したり、プラレールひろばを行っています。

～音楽は、人の心を癒し、ふるさとの街に安らぎと活力を与える～

# 郡山音楽ボランティア響会



● TEL 024-922-3939

## 活動内容・団体 PR

本会は平成14年4月1日の創立以来、音楽療法の理論を生かした療法的音楽活動を通して、年6回、隔月開催のあさかの学園音楽鑑賞会との「合同麗会」や年1回の「ふれあいコンサート」を市内のアーティストや合唱団、次世代を担う個人やジュニア・オーケストラ、児童合唱団に出演をお願いして実施してきた。このコンサートの収益金は翌年、初夏の市公会堂にて収益金贈呈式並びに記念演奏会を開催。収益金は、市社会福祉事業や若い音楽家、日本ユニセフ協会、ベトナム国立交響楽団等に助成金として寄付してきた。これまでに合計1,390,000円を寄付している。



郡山音楽ボランティア響会  
第1回 ふれあいコンサート  
平成15年9月27日  
郡山市民文化センター

この日だけの管弦楽団・合唱団。曲目は「青い窓」作品から「朝やけ雲」。高木東六作曲によるこの美しい作品は多くの聴衆に大きな感動を与えていた。



合同麗会の風景。通算66回を数える。生演奏のほか「みんなで歌いましょう」や名曲鑑賞のコーナーがあり、至福のひとつを過ごしている。（隔月開催）



連携団体である あさかの学園音楽鑑賞会役員の皆さん。



市高齢化社会推進基金に寄付。市長より感謝状を贈呈される。右から三番目の故尾上禎子氏は本会創設者の一人として活躍した。

## 災害時復旧・復興活動

第55回合同麗会「東日本大震災復興支援コンサート」を平成23年5月5日、ビッグアイにて開催。市震災本部長に震災義援金を寄付。第57回合同麗会「音楽は心の復興のエネルギー」をビッグアイにて開催。市長に市震災義援金を寄付。東日本大震災義援金関係では158,300円を寄付した。

## D A T A

◆代表者 阿部 信幸  
◆住所 〒963-8025 郡山市桑野二丁目29-18  
◆電話番号 024-922-3939  
◆FAX 024-933-8166

## スタッフボイス

震災後は会員が半減し、現在は154名。役員の方々も転居や健康面等で必ずしも万全ではないが、81歳の方が顧問兼事務局長に快く就任され、勇気と行動力で挑戦してくださることになった。まさに人生100歳時代の到来を感じさせる明るい話題に大きな拍手が寄せられている。



～何にもないなんて言わせない。何でもある郡山を発信します!～

## こおりやまグリーンカレー愛好会



● TEL 090-2029-4472 ● E-mail koriyamagreen@yamaguchi-gr.co.jp  
● HP アドレス <http://ameblo.jp/lovegreencarry/>

### 活動内容・団体 PR

四季がはっきりした郡山市では、さまざまな自然の恵みが身近に手に入ります。「あさか舞」、「鯉」、「うねめ牛」、「グリーンスイート」「御前にんじん」などのブランド野菜。郡山には本当に美味しいものがたくさんあります。それらは、思いを込めてつくる「人」がいてはじめて作られます。その食材をおいしく食べてほしいと思う「人」がつくるからおいしい料理が出来上がります。

しかし、悲しいことにそれを知らず「何にもない」と言ってしまう郡山市民がいます。「こおりやまグリーンカレー」を通じて、市民のみなさんにこんなに美味しいものがある、こんなに美味しいお店がある、こんなに凄い人がある、ということを知って、地元への自信を持ってほしい、と思います。老若男女全ての世代に愛されるグルメを目指しています。

「こおりやまの人」の顔が見えるグリーンカレー  
「こおりやまの人」の元気が伝わるグリーンカレー  
「こおりやまの人」の笑顔がつながるグリーンカレー  
元気な人が郡山市のまちの元気の源。  
自然がいっぱい、四季折々の自然の恵みがいっぱい、  
人が元気、企業が元気、まちが元気  
何にもないなんて言わせない!何でもある郡山!!  
『グリーンなまち郡山』を発信します!!



#### こおりやまグリーンカレーの情報発信

それぞれのオリジナルこおりやまグリーンカレー提供店との連携を図り、イベントへの参加等を通じ、積極的に情報発信しています。



#### 郡山市内生産者と店舗との連携応援

地元野菜をたくさん地元で消費してもらうために、地元農家と地元店舗との橋渡し役になるべく、連携を図っています。



#### 『葉酸』による放射線防護食の普及促進

女子栄養大学香川靖雄副学長の指導を受け、緑黄色野菜に含まれるビタミン『葉酸』の放射線防護の効用を広く発信しています。



#### 郡山の新しい「グリーン」の開発

日本調理技術専門学校と連携し、こおりやまグリーンカレーコロッケ・こおりやまグリーンカレーパンなど新たな商品作りに努めています。

### 災害時復旧・復興活動

東日本大震災発生時には、他団体と連携し郡山市内避難所での「こおりやまグリーンカレー」「こおりやまグリーンカレー鍋」の炊き出しを実施。その後現在まで仮設住宅でのボランティアを継続実施。

### スタッフボイス

現在中心スタッフ約7～8名を中心に、約30名程度の協力者とともにイベントに参加したりしています。郡山をカレーのまちにするために活動しているのではありません。郡山に足りないのは、市民の郡山に対する自信だけです。「郡山大好き!」というあなた!ぜひ一緒に「なんでもある郡山」の宝探ししてみませんか。気軽にご参加ください。連絡お待ちしております。

～大人と子どもと一緒に絵本を通じて楽しく過ごすお手伝いをします(^^)～

## 郡山子ども図書館応援団 がらがらどん



● TEL 090-5834-9749 ● E-mail iinoda@i.softbank.jp  
● HP アドレス <http://www.ktcg-fks.com>

### 活動内容・団体 PR

子どもにとって、絵本は『世界の入り口』とも言える大切なものです。良い絵本・物語との出会いは、子どもにとっても大人にとっても人生の宝物となります。2009年9月に惜しまれつつ閉館した「イトーヨーカドー子ども図書館」には、そんな素晴らしい出会いの場がありました。その素敵な空間と時間を再現しようと、愛用者だったお父さんお母さんが集まって、月に1回 ニコニコこども館世代間交流室にて小さいお子さん向けの絵本の読み聞かせ会を開いています。



おはなし会の会場には、お子さんが表紙を見て手に取れるよう、100冊余りの絵本を展示してあります。物語の登場人物のぬいぐるみも自由に手に取れます。



毎回、簡単な工作会も行い、おうちの方とお子さんが一緒に作ってあそべるおもちゃやお部屋の飾りなどがおみやげになります。



絵本の読み聞かせだけでなく、メンバー手作りのパネルシアターや、人形劇なども上演します。



2012年10月に行われた「みんなのボランティアまつり」の会場にて、組木人形劇の上演の様子です。

### D A T A

◆代表者 蛭田 恭子  
☎電話番号 090-5834-9749  
✉E-mail iinoda@i.softbank.jp  
🌐ホームページ <http://www.ktcg-fks.com>  
🌐ブログ <http://hondaisukinokodomo.365blog.jp/>

### 災害時復旧・復興活動

東日本大震災直後は、通常の活動の場を変更し、各公共施設の避難所にて、おはなし会を開催しました。

### スタッフボイス

現在、メンバーは9名です。『それぞれが持っている力を持ち寄って、楽しく無理なく活動する』ことを大切に集まっています。40代～60代の女性为主ですが、おはなしの世界が好きな方なら、年齢・性別は問いません!新メンバー募集中です!絵本との素敵な出会いの経験をお持ちの方、現在子育て中の方も、学生さんも大歓迎です。お子様連れでない方でも、私たちのおはなし会にぜひ一度いらしてください。



## 郡山市ふれあい科学館 スペースパークボランティアの会 S.P.V

● TEL 024-936-0201 ● E-mail info@space-park.jp  
● HP アドレス http://www.space-park.jp ● HP アドレス http://www.space-park.jp

### 活動内容・団体 PR

私たちスペースパークボランティア(S.P.V)は、「案内サービスボランティア」「鉄道ジオラマボランティア」「科学ボランティア」「天文ボランティア」で組織します。

会として、ボランティア活動者の意見を聞き、活動の計画、規律等具体的な運営について協議し、ボランティア自身が自主的な運営を行っていくことを原則としています。館とはパートナーとして対等な立場に位置します。

S.P.Vは、「市民の科学に関する知識と教養の向上を図り、もって文化の発展に寄与する。」という館の設置目的に基づいて、館の協力者として、また生涯学習者として、自主性をもって活動することにより、会員資質の向上と会員相互の交流を図っていくことを目的としています。

市民の皆様の生涯学習活動を支援していくとともに、自主的な活動を通して自己開発・自己実現を目指しています。



案内サービスボランティア

展望ロビーからの風景や歴史の案内、紙芝居の実演、館外出張活動など



鉄道ジオラマボランティア

館内Nゲージ鉄道ジオラマの案内や説明



科学ボランティア

館内カウンターや出張活動での工作や実験など



天文ボランティア

駅前や出張活動での天体観望会の案内や説明など

### D A T A

◆代表者 会長 久野 功  
〒963-8002  
郡山市駅前2-11-1  
郡山市ふれあい科学館内  
☎電話番号 024-936-0201  
FAX 024-936-0089  
✉E-mail info@space-park.jp  
🌐ホームページ http://www.space-park.jp  
👥会員数 101名(平成25年4月1日現在)

### スタッフボイス

スペースパークボランティアの会では随時ボランティアを募集しております。科学館活動の最前線に立って笑顔のために活躍してみませんか。お待ちしております。

～外国にルーツを持つ方たちが、自己実現できる場づくりを支援します～

## こおりやま日本語教室

● TEL 050-3634-2834 ● E-mail koriyama.nihongo@gmail.com  
● HP アドレス https://www.facebook.com/koriyama.nihongo ● HP アドレス https://www.facebook.com/koriyama.nihongo

### 活動内容・団体 PR

外国にルーツを持つ子どもたちが学べる場、居場所づくりとなる日本語教室を運営し、日本語学習支援、教科補習支援をおこなっています。

外国出身住民が、地域のネットワークを広げ、地域の住民と相互理解を図るための地域活動支援を行います。

ボランティアのスキルアップを図ります。



ボランティア説明会



外国にルーツを持つ子どもたちのための日本語教室



ホームページ

### D A T A

◆代表者 代表 三田 真理子  
郡山ニコニコ子ども館  
〒963-8025  
郡山市桑野1丁目2-3  
電話番号: 024-924-2411  
☎電話番号 050-3634-2834  
✉E-mail koriyama.nihongo@gmail.com  
🌐ホームページ https://www.facebook.com/koriyama.nihongo

### 災害時復旧・復興活動

平成25年度赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」住民支え合い活動助成事業に採択され、子どもの学習支援日本語教室を運営。

### スタッフボイス

福島県郡山市を拠点に活動するボランティア団体です。平成25年5月1日に立ち上げたばかりです。

「外国にルーツを持つ子どもたちのための日本語教室」正式開校は平成25年9月です。開校後も、受講は随時受け付けます。

お近くに、学校の授業や教科書の日本語が分からないお子さんがいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。



～郡山の魅力をより多くに人々に～

## 郡山水と緑の案内人の会

● TEL 024-944-9110

### 活動内容・団体 PR

#### 1.旧市内案内活動

当会が策定した名所、旧跡コースをご要請に応じ徒歩でガイド致します。

#### 2.開成山サクラ祭り・安積疎水開通記念日等案内活動

開成山公園において、関連事項の案内活動を行っています。

#### 3.安積疎水巡りバスツアー

疎水関連の歴史、施設について十六橋から開成山まで現地を巡りながら案内するツアーを企画、実施しています。

#### 4.講演会、研修会の開催

会員相互の自己研鑽のための研修はもとより、一般市民の方を対象にした「案内人養成講座」等を実施しています。

また、他機関等からの「歴史」や「森林学習」等郡山水と緑に関する講師派遣依頼に対応しています。

#### 5.ガイドブック等の作成

案内に必要なガイドブック、パンフレット等を逐次作成しています。

旧市内のガイド料は原則無料ですが、ガイド者の交通費（1,000円/人）をご負担願います。



毎年4月、開成山の桜の開花にあわせ公園にコーナーを設け、園内の案内、桜や歴史クイズを行っています。



安積疎水巡りバスツアー。沼上発電所の視察。



まちなか案内に対し、幾度も現地研修を行いガイド技術の向上を図っています。



小学生に対し、安積開拓の現地学習のお手伝いをしています。

～違いを認め合って個性の活かせるコミュニティづくりを目指して～

## 国際交流の会・かるみあ

● TEL 090-8423-2090

● E-mail kalmia1995@gmail.com  
● HP アドレス <https://www.facebook.com/kalmia1995>

### 活動内容・団体 PR

当会は、「違いを認め合って個性の活かせるコミュニティづくり」を理念として多様な文化背景を持った在住外国人の方々と共に活動している会です。

お互いの文化を学び合う国際文化交流活動、日本語の学習を通してお互いのコミュニケーションを深め合う日本語学習ボランティア活動、活動を通して学んだことを地域に発信する地域国際化協力活動を、文化・世代・出身国などの異なる会員が一人ひとり主体的に行っています。



#### 日本語学習ボランティア活動

毎週月曜日、郡山総合福祉センターで日本語レッスンをしています。会員のコミュニケーションを大切にしています。



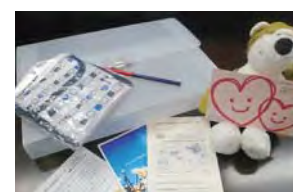
#### 国際文化交流活動

お弁当を作って、ハイキングに出かけました。ドライブをしながら秋の紅葉を満喫しました。



#### 地域国際化協力活動

学校で国際理解講座「ベトナム」



震災の時「かるみあ教育支援プロジェクト」で避難所で配布した学習支援セットとメッセージカード。ベトナムの新聞社から託されて運んできたぬいぐるみと一緒にプレゼントしました。

### 災害時復旧・復興活動

震災当時、活動拠点が使えない状況になりましたが、会場を確保して5月から活動を再開しました。安心できる居場所を提供するのも大きな役割です。

- ①外国人会員に給水所や多言語情報のサイト案内などの情報提供をおこないました。
- ②ベルギー在住の元会員からの紹介で北大西洋条約機構（NATO）からの緊急支援金の給付を受け、ビッグパレット等に避難する子どもたちを支援する「かるみあ教育支援プロジェクト」を立ち上げて、避難所の子どもたちに学習支援セットを配布しました。
- ③中国出身会員と学校を訪問して水餃子を作って交流し、避難している子どもたちを応援しました。

D A T A

|        |                                                                                       |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 代表者    | 会長 三田 真理子                                                                             |
| 住所     | 〒963-0201<br>郡山市大槻町字弥八池南4<br>市民活動センター1階                                               |
| 電話番号   | 090-8423-2090                                                                         |
| E-mail | kalmia1995@gmail.com                                                                  |
| ホームページ | <a href="https://www.facebook.com/kalmia1995">https://www.facebook.com/kalmia1995</a> |
| 活動場所   | 郡山市総合福祉センター<br>郡山市朝日1丁目29-9<br>電話番号：024-924-2950                                      |

### スタッフボイス

平成7年設立の団体です。活動が長く続いているのは、学び合いの活動が楽しいからです。異なる文化背景で育った方と一緒に活動しているので、視点が広がります。公民館や学校での講座を積極的にしていますので、関心のある方はどうぞご相談ください。

D A T A

|      |                                       |
|------|---------------------------------------|
| 代表者  | 会長 小西 敦雄                              |
| 住所   | 〒963-8835<br>郡山市小原田三丁目11-4 101号       |
| 電話番号 | 024-944-9110<br>(TELは月～金の10:00～12:00) |
| 現会員数 | 40名                                   |
| 連携団体 | NPO法人 福島県緑の協力隊                        |
| 年会費  | 2,000円                                |

### スタッフボイス

当会は緑豊かな郡山市の自然と、先人たちの築き上げた郡山の歴史、未来に引き継ぐ伝統文化等を案内しながら、社会貢献に寄与することを目的として活動しています。

当会の会員になるためには当会が開催する「案内人養成講座」において一定の養成課程を修了した者及び、役員会が適当と認めた者となっていますが、郡山の歴史や自然に興味あり、当会の活動に参加を希望される方はご一報下さい。



～海外視察研修に参加し、地域女性リーダーをめざす～

一般社団法人 国際女性教育振興会 福島県支部県中地区

● TEL 024-933-3782 ● E-mail tkhr@agate.plala.or.jp

活動内容・団体PR

国際女性教育振興会福島県支部の会員を中心に、広く外国及び外国人についての認識と理解を深め、男女共同参画の視点を生かした国際交流を積極的に行っております。さらに調査研究をしたり、会員相互の技術・情報の交流を図り、地域の発展に寄与することを目的とし活動しております。



郡山市男女共同参画フェスティバル:展示



郡山市男女共同参画フェスティバル:展示



海外派遣者:壮行会



福島県女性団体連絡協議会:浜通り視察

D A T A

◆代表者 県中地区長 古宮 節子  
県中地区事務局長 渡辺 恵子  
◆住所 〒963-8041  
郡山市富田町西原64-8  
◆電話番号 024-933-3782  
◆FAX 024-933-3782  
◆E-mail tkhr@agate.plala.or.jp

災害時復旧・復興活動

福島県支部では、2011年度から「震災・原発事故と福島の女性たち」報告書 1号～2号を発行。2013年9月15日に第3号を発行。第3号のタイトルは「震災・原発事故と福島の女性たち・東日本大震災・東京電力福島第一原子力発電所事故発生から二年余～今、福島で生きる～」

～私も DEKIRU アカデミー～

Gospel 愛好会

● TEL 024-954-6472 ● E-mail yohan.kspark@gmail.com

活動内容・団体PR

わたしたちはゴスペルを習い、歌い、発表しています。  
海外のアーティストの皆さんによる、様々な音楽コンサートも開催しており、皆様の心が少しでも癒されることを願います。  
また、誰でも自分ができることを分かち合い、お互いに学び合う場としてDEKIRUアカデミーを開設し「DEKIRU・ハングル講座」の開催や食文化の紹介としてフードバザーや韓国カフェ等を開催しています。



Spring Live ゴスペルコンサート

仮設住宅集会所で韓国人シンガーのノ・サンシンによるコンサートを開催しました。



Alfie Silas 秋の音楽会

仮設住宅集会所で、ライオンキングのテーマ曲を歌ったアメリカのシンガー アルフィーによるコンサートを開催しました。



韓国料理の炊き出し

富田仮設住宅で本場のチヂミやキムチを振る舞いました。



SONG SOLNAMOO FLUTE KONCERT

仮設住宅で韓国のフルート演奏者&国際飢餓対策親善日本大使であるソン・ソルナムによるフルートコンサートを開催しました。

D A T A

◆代表者 朴 今錫(パク クムソク)  
◆住所 〒963-8022  
郡山市西ノ内1-14-18  
◆電話番号 024-954-6472  
◆FAX 024-954-6472

災害時復旧・復興活動

石巻で炊き出しやがれきの撤去作業を行い、郡山市内に仮設住宅ができてからは、富田仮設住宅を中心として、ゴスペルコンサートやお茶会、習い事などボランティア活動を行いました。

スタッフボイス

福島の復興のために、私たちは何でもDEKIMASU!。いつでも、どなたでも参加できます。お気軽にお越しください。



～被災した障がい者にかかわる支援～

# JDF 被災地障がい者支援センターふくしま

● TEL 024-925-2428 ● E-mail shienfukushima2011green@yahoo.co.jp  
● HP アドレス http://jdf787.com/ ● HP アドレス http://jdf787.com/

## 活動内容・団体 PR

### 1.被災障がい者に対する相談支援

支援センターに支援員が常駐して福島県内外の被災障がい者に対する相談支援を行っています。  
(福島県相談支援充実強化事業をあいえるの会に委託)

### 2.被災障がい者に対する個別支援

長期的避難者の交流の場「サロンしんせい」を提供しています。  
(福島県自立支援拠点整備事業)

### 3.被災もしくは避難準備区域となっている事業所に対する支援

避難区域から避難してきた障がい者関係の事業所に関する支援活動などを行っています。



**つながりのかばん28**  
避難生活の続く双葉郡のみなさんと一緒に作るペーパーバック好評発売中  
http://futaba28.shop-pro.jp/  
「つながりのかばん28」検索



**交流サロンしんせい**  
(福島県自立支援拠点整備事業)  
〒963-8022  
郡山市西の内1丁目25-2  
TEL/FAX 024-983-8138  
http://www13.plala.or.jp/salonshinsei/index.html

## D A T A

❖代表者 代表 白石 清春  
▲住所 〒963-8025 郡山市桑野1丁目5-17深谷ビルB棟101号  
☎電話番号 024-925-2428  
FAX 024-925-2429  
✉E-mail shienfukushima2011green@yahoo.co.jp  
🌐ホームページ http://jdf787.com/

## 災害時復旧・復興活動

### 1.被災もしくは避難準備区域となっている事業所に対する支援

南相馬市や相馬市、避難区域から避難してきた二本松市の障がい者関係の事業所に関して、ボランティアさんや福祉職員を派遣する活動などを行ってきました。

### 2.避難所や仮設住宅をまわって

大震災の直後から避難所回り、ニーズ調査を行いながら被災障がい者を行政関係者に結び付けていく活動などを行ってきました。

## スタッフボイス

JDF被災地障がい者支援センターふくしまは2011年3月19日に活動を開始しました。震災・原発事故から2年が経過し現場で必要とされる支援も変わってきました。  
その時々に必要な支援を把握し、地域に必要とされる支援活動を行っていききたいと思います。

～尺八で音楽を楽しもう！ みんなの尺八～

# 尺八広場がいや



● TEL 024-946-1415 ● E-mail kofu@mvg.biglobe.ne.jp  
● HP アドレス http://www7b.biglobe.ne.jp/~kofu-syaku8gaiya/index.html ● HP アドレス http://www7b.biglobe.ne.jp/~kofu-syaku8gaiya/index.html

## 活動内容・団体 PR

郡山市を中心に活動する尺八グループです。伝統的な曲からポップスまで、尺八で音楽を楽しんでいます。  
演奏技術の向上はもちろんのこと、日頃、尺八とは関わりのない方々や子ども達に、尺八に触れる機会を提供することを活動の柱としています。

尺八演奏会の開催をメインに、学校や公民館などで、子ども達や市民に対しての演奏体験や尺八鑑賞、老人ホームや敬老会でのボランティア活動など、尺八に親しむ機会があればどこへでも出前しています。あなたも尺八を楽しみませんか。



### 練習

公民館(火曜日 PM6～)と安積教室(木曜日 全日)で、各々月4回練習。おさらい会も実施。全く初めてでも大丈夫。安価なブラ管を紹介します。



### 演奏会

毎年、演奏会を開催するほか、市邦楽の祭典や各種演奏会、発表会に出演しています。「尺八を学ぶ喜びを市民の方々と分かち合い」が願いです。



### 尺八体験セミナー

「尺八の魅力に触れていただきたい」と、ビギナーを対象に開催しています。男性、女性を問わず、みんな新鮮、真剣な尺八体験です。



### ボランティア活動

老人ホームから、学校の体験授業まで、尺八に親しむ機会があれば、どこへでも出前しています。身近に聴く尺八はいいね！と好評です。

## D A T A

❖代表者 世話人代表 竹林 章(竹号 鴻雲)  
▲住所 〒963-0104 郡山市安積町南長久保1-131  
☎電話番号 024-946-1415  
FAX 024-946-1415  
✉E-mail kofu@mvg.biglobe.ne.jp  
🌐ホームページ http://www7b.biglobe.ne.jp/~kofu-syaku8gaiya/index.html  
🔗協力団体 琴古流尺八江雲会(東京)  
❖活動の開始 2004年 尺八の演奏技術の向上と普及推進を目的に発足  
❖レパートリー 伝統的な尺八音楽から現代曲、ポピュラーから童謡唱歌まで。そしてAKBへ。  
❖自主企画の活動 「地歌箏曲を楽しむ会」「ビギナーのための尺八体験セミナー」の開催

## 災害時復旧・復興活動

原発事故避難の仮設住宅で、尺八と箏の演奏を聴いていただいたり、皆さんの合唱に合わせて伴奏をしたりして、一緒に楽しみました。

また、がれきの中から持ち帰ったというお箏の破損箇所や傷を修理。再び、お箏に音の命がめぐまれたことを喜びました。

## スタッフボイス

尺八を学ぶ喜びの一つは、日本の古典音楽に触れることです。その喜びを皆さまに伝えたい。そして先人たちが何を大切に、何を夢見ていたのか。震災を機に、自分の足元を見つめ直すことを問われた答えを探したい。そんな思いです。

もちろん楽器だから、ポピュラーから童謡唱歌まで、巾広く音楽を楽しめるのも「いいね!」です。





～女性のためのDV被害者の相談・支援活動～

特定非営利活動法人 全国女性シェルターネット

● TEL 024-983-9558 ● E-mail purple201205@yahoo.co.jp

活動内容・団体PR

支援員派遣事業のモデル中核として拠点事務所を郡山に設置し、下記の業務に取り組んでいます。

- 仮設住宅の訪問、見守り支援
- サロンの開催（お茶会、ママ友サロン、手芸・絵手紙・書道講座）
- 電話相談等



「笑顔を分け合う母の日お花プロジェクト」

カーネーション8本分の花束を購入した方から、そのうちの1本を被災地に贈るもので、「翌日配達お花屋さん」を運営する花プラスからの委託事業です。カーネーションをお母さんに渡していただくよう園児に手渡ししました。郡山ザベリオ学園幼稚園に180本、あけぼの幼稚園に330本、たから幼稚園に120本、薫小学校児童クラブに70本、計700本を贈呈しました。

**D A T A**  
◆代表者 代表 近藤 恵子  
▲住所 〒963-8862 郡山市菜根1-16-1 舩谷ビル203  
☎電話番号 024-983-9558  
☎FAX 024-983-9558  
✉E-mail purple201205@yahoo.co.jp

災害時復旧・復興活動

災害時は東京から被災先への物資の配布、電話相談を行いました。

スタッフボイス

ひとりで子育て中のお母さんが安心して子育てができるようにお手伝いしています。  
ひとりで悩まないで、是非お声がけください。

ぞうきんの会・郡山

● TEL 024-951-1902 ● E-mail takahasireiko@camel.plala.or.jp

活動内容・団体PR

平成24年5月より活動を始め、現在の会員は8名。毎月2回、会話を楽しみながら雑巾を縫っています。縫った雑巾は高齢者や児童施設等に寄贈し、6施設累計500枚になりました。



郡山市の養護老人ホーム希望ヶ丘ホームに手縫いの雑巾100枚を寄贈しました。



郡山のびのび福祉会 のびのび学園、めばえ学園、のびのび児童クラブさんからお礼のメッセージをいただきました。

**D A T A**  
◆代表者 代表 高橋 玲子  
▲住所 〒963-8046 郡山市町東1-128  
☎電話番号 024-951-1902 090-1399-2471 (携帯)  
☎FAX 024-951-1902  
✉E-mail takahasireiko@camel.plala.or.jp  
👥スタッフ数 8名

スタッフボイス

高齢になっても、ささやかな社会貢献と自己の心身の健康のため、ぞうきんを縫っています。冷暖房完備、駅前の交通便利なビッグアイでの毎月2回のぞうきんの会は、会員の楽しみとなっております。長く継続していきたいです。





～若者の社会参画を応援する～

ソーシャル・ネットワーキング・カフェ ピーナッツ



● TEL 090-2977-3208 ● E-mail info@snc-peanuts.com  
● HP アドレス https://www.facebook.com/sncpeanuts

活動内容・団体 PR

「ピーなっつ」というコミュニティスペースを郡山駅から徒歩25分ほどのところで運営しながら、若者が積極的に社会と関わる(社会貢献活動やソーシャルビジネスなど)活動を応援する場づくりをしています。



社会起業家を数多く輩出している慶応大学湘南藤沢キャンパスの井上英之研究会が始めた、社会と「自分ごと」をつなぐ「マイ・プロ」を導入し、参加者が自分のプロジェクトを発表している様子。



せんだいまやぎNPOセンターの創始者・加藤哲夫氏による、社会起業について学ぶ「若起塾」(郡山DVD講座)の様子。(2008年)



2010年、ふくしまの未来をワークショップで100人が語り合う「ふくしま100人ワールドカフェ」の様子。この中には、震災後に学生や若者の活動のリーダーになった人たちが数多く参加しています。

D A T A

◆代表者 岩崎 大樹  
◆住所 〒963-8071 郡山市富久山町久保田字下河原191番地の1 (※NPO法人コースターと共有)  
◆電話番号 090-2977-3208  
◆FAX 024-983-1158 (※NPO法人コースターと共有)  
◆E-mail info@snc-peanuts.com  
◆ホームページ https://www.facebook.com/sncpeanuts  
◆会員数 22名 常勤スタッフなし  
◆連携団体 NPO法人コースター、NPO法人ビーンズふくしま



災害時復旧・復興活動

郡山市内の避難所に全国から届いた支援物資の配布。避難所でのボランティア活動。

スタッフボイス

福島県内で、市民活動や社会貢献活動、ソーシャルビジネスなどに関心のある若者・学生のネットワークをつくっています。

～18歳以下のこどもの心の声に電話で寄り添う～

チャイルドラインこおりやま



● TEL 070-5477-4114 ● E-mail info@cl-koriyama.org  
● HP アドレス http://cl-koriyama.org/

活動内容・団体 PR

チャイルドラインとは、電話を通じて18歳までの子どもたちの気持ちに寄り添う活動です。お説教ぬき、押し付けぬき、子どもたちの声にただただ耳を傾けます。

【チャイルドラインの4つの約束】

1. ヒミツはまもるよ
2. 名まえは言わなくてもいい
3. どんなことでも、いっしょに考える
4. 切りたくなったら、切っていい



地域連携勉強会の様子

チャイルドラインにかぎらず、地域の様々な子育て支援団体の方が集まり、官民連携での子育て環境作りのため、県外からゲスト講師を招いて話を聴き、ワークショップを行いました。



こどもの声を電話で聴いている現場の様子

受け手は全員がボランティアで、こどもの気持ちに寄り添いたいという気持ちを持った地域の大人たちが、所定の研修を受けた後に、無償で活動に参加をしています。



受け手同士で毎月行なっている継続研修のあとの懇親会の様子

この日は、お花見のシーズンということで、それぞれが「桜」をテーマとした料理を持ち寄ってのパーティでした。  
※受け手が特定されないために、モザイクをかけております。



チャイルドライン支援議員連盟への報告会の様子

超党派の国会議員による「チャイルドライン支援議員連盟」の勉強会にお伺いし、福島県のこどもの現状を報告してきました。(衆議院第一議員会館にて)

D A T A

◆代表者 理事長 大岡 桂子  
◆住所 〒963-8022 郡山市西ノ内1丁目25-2-2F こども地域生活支援センター内  
◆電話番号 070-5477-4114  
◆FAX 024-983-9482  
◆E-mail info@cl-koriyama.org  
◆ホームページ http://cl-koriyama.org/  
◆スタッフ数 10名、受け手ボランティア約30名  
◆連携団体 認定NPO法人チャイルドライン支援センター、NPO法人ビーンズふくしま、一般社団法人ふくしま連携復興センター、NPO法人コースター、ふくしま登校拒否を考える会、チャイルドラインふくしま



災害時復旧・復興活動

復旧・復興とは関係なく、どんなこどもの声も聴くサービスですが、震災の影響で悩みを抱えているこども達からも多くの電話を受けています。

スタッフボイス

チャイルドラインには、震災に関連した内容にかぎらず、友人との人間関係やいじめの問題、恋愛のこと、家族のことまで、こどもからは、様々な声が寄せられます。2012年度は、福島県のこどもからチャイルドラインのフリーダイヤルに13,569件もの電話がかかってきましたが、実際にとれた電話は3,021件と、まだ多くの声を受けとめることができておりません。こどもたちが、自分の気持ちを聴いてもらいたい時に、いつでも利用できるプラットフォームとするため、ご関心のある方には、ぜひ仲間に加わっていただきたいと思っております。





～犬猫のお散歩・お世話に力を貸して下さい！～

一般社団法人 にゃんだーガード



- TEL 0247-73-8915
- E-mail nyan4533@yahoo.co.jp
- HP アドレス <http://nyanderguard.org/>

活動内容・団体PR

東日本大震災による福島原発事故の為に、今でも被災地に残され、命の瀬戸際をさまよい続けているペット達がいま  
す。にゃんだーガードでは、そのペット達をシェルターで保護し手厚いお世話を行っています。しかし、震災から時間が経  
つにつれて、動物たちのお世話をする人手が足りなくなり、特に平日の人手が足りなくて困っています。お近くの方、助  
けてください。県外からのお手伝いの方も常時歓迎しています。宿泊できます。一日だけの参加、犬のお散歩・猫のお世  
話時間だけの参加でも本当にありがたいです。詳しくはホームページをご覧ください。よろしくお願いいたします。



国道288号線沿いの元ビジネス旅館を改修して、シェルター  
としています。  
【動物+救護】の大きな看板が  
目印です。



にゃんだーガード代表理事 本多  
明とにゃんだー名物犬ぼうぼうで  
す。本多は仲間とともに個人とし  
て名古屋で猫の保護をしていま  
した。2011年4月、福島県  
の原発被害地の動物たちを救いたい  
と駆け付けたことから『にゃんだー  
ガード救援隊』は始まっています。



シェルター内はたくさんある部  
屋を猫部屋にしています。部屋  
の中で猫たちは家庭にいる状  
態と同じように自由に過ごして  
います。たくさんある猫部屋の  
清掃、給餌などをボランティア  
さんにお手伝いいただしてい  
ます。



里親・一時預かりになってくだ  
さる方も常時募集しています。  
ホームページの「保護動物紹  
介」を見て家族に迎えたい子が  
いましたら、「問い合わせ」か  
らメールをお願いいたします。

D A T A

- ◆代表者 代表理事 本多 明
- ◆住所 〒963-7733 田村郡三春町山田字福内100-1
- ◆電話番号 0247-73-8915
- ◆E-mail nyan4533@yahoo.co.jp
- ◆ホームページ <http://nyanderguard.org/>
- ◆ボランティア詳細説明 <http://nyanderguard.org/ctreadme.html>
- ◆ボランティア申し込み <http://nyanderguard.org/ctentry.html>
- ◆保護動物紹介 <http://nyanderguardxxx.blog.fc2.com/>



災害時復旧・復興活動

本部シェルターを基点に、原発事故により命の危機に瀕し  
ている被災犬・被災猫の救援保護を行っています。震災から  
飼い主とはぐれ放浪していた犬猫や、避難所等で飼い主と  
一緒に暮らせないペットたちが、今(2013/7/30)現在シェル  
ターには100頭以上います。それらの動物たちに、衛生的で  
手厚い保護をするためのボランティア募集、支援金・支援品  
の募集を常時行っています。元の飼い主さんの捜索や一時  
預かり・里親の募集もしています。また、昨年からの被災地で生  
まれ続ける不幸な命をこれ以上増やさないために、被災地  
の犬猫200頭以上にTNR(Trap(安全な捕獲)、Neuter(不  
妊手術)、Return(元の場所に返す))を施してきました。

スタッフボイス

【代表からひとこと】

被災動物を助けるために名古屋からきました。ボラさん達  
の多くも全国から集まってきています。一人一人は小さな力  
でも集めれば大きな力。皆で力を合わせて動物達を助けて  
います。ぜひあなたも一歩を踏み出して力を貸して下さい。

～ハーブな家族はハーブと暮らしています！～

ハーブな家族

- TEL 090-1370-2972
- E-mail daichi@sweet.ocn.ne.jp
- HP アドレス <http://www.herbandslowlife.com>

活動内容・団体PR

「ハーブ」それは、神様が私たち人間に与えて下さった素晴らしい知恵の数々です。どのような人でも、平等に  
その恩恵を受ける事が出来ます。私たち「ハーブな家族」も毎日毎日、ハーブと暮らす中で、色々な恩恵を受け  
て来ました。その恩恵を少しずつでも皆様にお伝えしたいとの思いで「ハーブ」のある「ゆとり」ある素敵な「ス  
ローライフ」のご提案をテーマに、手づくりハーブソーセージなどの料理教室、ハーブのこけ玉づくりなどの園  
芸教室、季節のハーブでのクラフトづくり体験教室、ハーブ料理・カクテルなどのメニュー開発、ハーブ加工商  
品・食品などの開発を通じハーブ及びハーブ関連の様々な活動をさせていただいております。



ハーブ栽培教室

ハーブの特長、利用方法、  
効能などを解説していま  
す。寄せ植えやこけ玉、自  
然の樹木つるも取り入れ  
たアレンジハーブガーデ  
ニングも好評です。



ハーブクラフト教室

摘みたてのラベンダーでス  
ティックや壁飾りを作ってい  
ます。季節のハーブ素材でのリース  
づくり、ハーブのエッセンスを調  
合するアロマクラフトやナチュ  
ラルコスメのハーブの口紅や化粧  
水づくりも人気です。



ハーブ料理教室

親子ハーブクッキングで、健  
脳デトックスベジキーマカレー  
を作っています。ナンを焼き、  
ご飯も炊き、サラダも合わせ  
、五感を刺激する料理教  
室になります。年齢、男女、グ  
ループ…様々なカリキュラム  
とメニューが可能です。



ハーブ加工食品開発

摘みたてのバジルでジェノバ  
ペーストを作っています。ハーブソ  
ルトやカレー粉などのブレンド  
スパイスが定番化。郡山オリジ  
ナルの日本酒カクテル「雪の舞」  
も瀧田勉の考案です。

災害時復旧・復興活動

除染後、何も無くなってしまった学校などの中庭  
に、ハーブを植えています。緑の復旧・復興も「ハー  
ブな家族」にお任せ下さい。

D A T A

- ◆代表・世帯主 瀧田 勉
- ◆住所 〒963-0101 郡山市安積町日出山1-74
- ◆電話番号 090-1370-2972
- ◆FAX 024-942-2138
- ◆E-mail daichi@sweet.ocn.ne.jp
- ◆ホームページ <http://www.herbandslowlife.com>

スタッフボイス

農商工連携・6次化プロジェクトにも力を入れています。代  
表・世帯主 瀧田 勉は、福島県で唯一の特定非営利活動法人  
ジャパンハーブソサエティー認定上級ハーブインストラクター  
とハーブスペシャリストの同時認定者で、調理師、ソムリエ、き  
き酒師、ビアテイスター、コムラードオブチーズの資格も持ち合  
わせ、ハーブと様々な食・住・遊をコラボさせています。県の地  
場産業活性化プロデューサー派遣事業では生産改革・販売戦略  
プロデューサーとしてハーブ鶏などを企画開発し、丸焼きハー  
ブチキンへ展開しています。郡山市生涯学習きらめきバンクで  
はハーブの達人先生として登録され、市内の小中学生を縦横  
断的に募集したハーブクラブの講師を担当、現在は地域子ど  
もクラブ指導員として、地域密着型のハーブ活動へ発展させて  
います。また食と農の応援団、ふくしま応援シェフ、県普及指導  
協力委員も務め、ハーブを接統詞とした6次化連携をコーディネ  
ートしています。新聞、雑誌など出版物への記事やコラムの  
執筆、TVやラジオ出演での情報発信も得意としています。



～若者の職業的「自立」を支援します～

特定非営利活動法人 **ビーンズふくしま**  
(こおりやま若者サポートステーション)



● TEL 024-954-3890 ● E-mail info-kooriyamasapo@beans-fukushima.or.jp  
● HP アドレス http://www.ko-riyamasapo@ninus.ocn.ne.jp

活動内容・団体 PR

若年無業者(15～39歳)の就労支援を行っている、厚生労働省の認定事業です。

「就業のための生活リズム」「仕事上での最低限のコミュニケーション(あいさつ、報連相)」といった実際に働き始める際に必要な準備と「応募書類作成」「面接練習」といった応募活動の際に必要な準備を支援しています。個別に支援計画を作成し、本人の現状に合わせた努力目標を確認して活動に参加してもらい、月々の振り返り面談と計画の見直しを行うことで丁寧にステップアップを促しています。

また就労支援という枠に留まらず、「社会参画支援」として地域の様々な支援機関の紹介やボランティア情報の提供等も行っています。



**決まった時間に決まった場所へ**  
通う練習の通所型プログラムです。朝礼・終礼では司役を決め台本を見ながら進行します。簡単なコミュニケーションの練習も兼ねています。



**適職診断の講座**  
様々な仕事の様子の写真を見ながら興味あるものとならないものに分けていきます。カードの裏には業種等が色分けされているので、関心の高い仕事の傾向が客観的に分かります。



**就労体験(ジョブトレーニング)**  
協力企業での短期間の実習を通して職業理解の促進と体力などの就労時のイメージを養ってもらいます。準備の段階に応じて、スタッフ引率の有無や職種などの選択条件が異なります。(協力企業:ワミレスサロン郡山)



**不定期の就労意欲啓発のグループワーク**  
これは「業界マップづくり」です。一つのお題から連想される単語に関わる業種や職種を整理します。自分の興味・関心がどんな仕事と関係しているのかを知ってもらうワークです。

D A T A

◆代表者 若月 ちよ  
◆住所 〒963-8022 郡山市西ノ内1丁目21-4 白龍ビル1F  
◆電話番号 024-954-3890  
◆FAX 024-954-3891  
◆E-mail info-kooriyamasapo@beans-fukushima.or.jp  
◆ホームページ http://www.ko-riyamasapo@ninus.ocn.ne.jp  
◆連携団体 NPO法人キャリアデザイナーズ、社会福祉法人ほっと福祉記念会、社会福祉法人郡山コスモス会、JDF被災地障がい者支援センターふくしま、郡山市保健所、ふくしま就職応援センター 他  
◆備考 郡山市委託事業「平成25年度郡山市若年者就労体験事業」を実施



災害時復旧・復興活動

当団体では震災以降、厚生労働省の要請を受けて「東日本大震災中央こども支援センター」の福島窓口を運営しています。県内外の避難者支援としてコミュニティづくりや専門職派遣、仮設のこどもたちへの支援などを通じ、被災地の支援ニーズや課題調査等を行っています。

スタッフボイス

「学生を終えてからまだ働いたことがない」「一度就職したけどうまく続かなかった」「非正規から正規雇用へキャリアアップしたい」など、これからの就職活動の進め方に悩みを抱えている方は、ぜひサポステへ相談に来てください。

『地域の進路相談室』として皆さんの進路を一緒に考え、進路に向けた道のりと準備の仕方を整理・サポートしていきます。まずはお電話お待ちしています！

～水と緑と青い空・阿武隈川に清流を～

日出山アメンボウクラブ

● TEL 024-944-2835

活動内容・団体 PR

1. 芭蕉が奥の細道行脚で通った日出山地区に渡し舟として残る舟を活用し、芭蕉が乗った渡し舟として、永盛小学校児童との舟下り、ミニSL、ボンネットバス運行(平成24年は児童父兄で約100名の参加)。
2. 永盛小学校全児童との俳句講座、俳句大会開催(芭蕉が此の地を通っている)
3. 水辺の小楽校花壇(阿武隈川河川敷)へ菜の花、ソバの植栽。
4. 阿武隈川河川敷の草刈。
5. 阿武隈川、笹原川、南川の清掃活動。



**河川敷に花を植栽**  
春は菜の花、秋は白いソバの花が咲き、通学の児童、散歩する地域住民の憩いの場となっています。



**阿武隈川河川敷の草刈り**  
作業は大変ですが、阿武隈川の清流に心が和みます。



**永盛小学校児童との俳句講座**  
平成25年度は5年目となる。夏休み後に俳句大会を開催。毎年秀句続出。



**阿武隈川の舟下り**  
(芭蕉の気分で一句ひねろう)  
ミニSL、ボンネットバス同時開催。

D A T A

◆代表者 会長 濱津 武夫  
◆住所 〒963-0101 郡山市安積町日出山3-130  
◆電話番号 024-944-2835  
◆FAX 024-944-2835  
◆スタッフ数 75名

スタッフボイス

地域の歴史、文化を取り入れた活動を、これからも続けます。  
平成24年、我々の17年間の活動が認められ「地域環境美化功労者大臣表彰」を受賞することができました。





～よく遊び！よく学び！～

特定非営利活動法人 姫路発 中高生のための東日本災害ボランティア

● TEL 079-284-8615 ● E-mail kaiganjyuku@yahoo.co.jp  
● HP アドレス http://kaiganjyuku.holy.jp/  
http://tohoku-kaiganjyu.holy.jp/

活動内容・団体 PR

大震災から2年余りの歳月が経ち、復興支援も長期化を呈しています。団体のネーミング通り、子供たちを育むことに重きを置き活動しております。兵庫県姫路市で創設した姫路開眼塾も27歳になりました。25年5月には南相馬市の万葉ふれあいセンターにて、学習支援活動を始め、今夏には宮城県亘理町＆南相馬市の中高生たちに関西にお越しいただき交流事業を行いました。兵庫県庁、姫路市への表敬訪問では副知事、市長から温かい激励の言葉をいただき、続く中高生たちによる「東日本大震災の証言者」に於いては、中高生たちの素晴らしいスピーチに会場が賞賛の嵐となりました。常日頃、学びを通して、彼らに伝え続けていることは「東北復興の真の担い手」は、彼らの世代であるということです。スピーチを務めてくれた一人一人に、この思いが伝わっていることが確認できました。「学び」の他に、夏季の「思いっきり三都＆姫路物語」、春休みには長野県白馬村へのピカイチの内容を持ったスキー＆スノーボー合宿を予定しております。外に出て、一杯、見て感じて欲しいと考えています。春休みには郡山市の中高生たちの参加を期待しています。



南相馬市万葉ふれあいセンターにての学習支援の様子

主に、中学3年生を対象としています。郡山市では、郡山駅前に開設する準備中です。中学2年生以上、大学入試をも見据えた学習支援を計画しています。



23年のXmas イベントの様子

Xmas Songや、「ジュピター」＆「YELL」など。ドレスを着た彼女たちは透き通るような声を運んでくれました。震災から9か月後のことでした。この時の子供たちの歓声が今の活動へと導いてくれました。



24年のXmas イベントの様子

AKB48のヒット曲を中心にした内容でとても盛り上がりました。宮城県山元町中央公民館にて。25年のXmasイベントは郡山市で開催します。



25年夏「思いっきり三都＆姫路物語」

古都の京都、奇跡の復興を遂げた神戸、世界遺産の姫路、大阪はUSJへ行きました。この時の集合写真です。26年夏、「第二回 思いっきり三都物語」の実施を決めました。郡山市の子供たちも、是非、参加して下さい。

災害時復旧・復興活動

宮城＆福島での学習支援、宮城＆福島＆兵庫の中高生たちの交流、宮城＆福島から関西へ避難されている御家庭の支援、兵庫での東北支援啓発活動(ルミナリエ)

スタッフボイス

福島っ子の皆さん！「よく遊び！よく学んで下さい！」夏休みの「思いっきり三都物語」、春休みの「白馬コルチナ国際スキー場」その内容はピカイチです。姫路では大人気で10年間継続中。春休みも楽しみにして下さい。

～NPO法人を支える融資制度で健全な事業展開を応援します！～

一般社団法人 ふくしまNPOバンク

● TEL 024-944-8522 ● E-mail uketsuke@utsukushima-npo.jp  
● HP アドレス http://www.utsukushima-npo.jp/npobank/

活動内容・団体 PR

NPO法人を資金面で支援している団体です。

県内4つの信用組合と連携し、NPO法人に対する融資を円滑にするための融資保証付きローン「ふくしまNPO元気支援ローン」を行っております。助成金などが入金になるまでのつなぎ資金や運転資金などにご利用いただいております。NPOに詳しい学識者や金融機関の支店長経験者、経営コンサルタントなどで構成しておりますので、NPO活動に関するアドバイスも行っております。また、パソコンなどを購入しにくい団体にはパソコンレンタルなども行い、事業の円滑な推進をサポートしております。



支店長向け説明会

NPO法人に対する理解促進と当ローン（ふくしまNPO元気支援ローン）の取り扱いについて、定期的に説明会を開催しております。また、同様にNPO法人に対しても利用促進のための説明会を開催しています。



融資保証

融資保証 融資申込をする前に、借入をした方が良いのか、或いは運営方法を改善した方が良いのかなどについてヒアリングやアドバイスをしています。



融資保証審査会

融資保証審査委員会によるヒアリング。借入したいNPO法人の理事長より、設立趣旨や資金使途、今後の展開などを聞き、親身になってアドバイスをしています。



アフターフォロー

融資履行後に、運営状態が円滑に進んでいるかを訪問して確認しています。問題点や課題を抽出し、適切なアドバイスを行っているところです。

D A T A

❖代表者 代表理事 鈴木 和隆  
▲住所 〒963-8835 郡山市小原田2-19-19 FNIC-201  
☎電話番号 024-944-8522  
FAX 024-953-6093  
✉E-mail uketsuke@utsukushima-npo.jp  
🌐ホームページ http://www.utsukushima-npo.jp/npobank/  
NPO法人うつくしまNPOネットワーク、福島県商工信用組合、会津商工信用組合、相双信用組合、いわき信用組合など  
➡連携団体

スタッフボイス

「助成金が精算払いでキツかったのが助かった。」「介護保険の入金が2ヶ月後なので、その間の人件費に利用させてもらいました。」「運営や営業の仕方まで親身に教えていただき感謝しています。」このような言葉をいただけるととてもうれしくなります。利用されたNPO法人の中では、自社の更なる事業展開のために補助金などに積極的に応募し、採択されると保証依頼をするリピーターも増えています。資金という側面から、NPO法人をこれからもサポートしていきたいと思います。

(事務局)



～避難している富岡町民のコミュニティの回復と地元交流を目的としています～

# ふくしま絆カフェ富岡



● TEL 024-953-4133 ● E-mail fukushima.kizunacafe.tomioka@gmail.com

## 活動内容・団体 PR

避難生活をしている富岡町民への情報提供や各種相談窓口の定期開催等を行っています。

喫茶スペースを置き、町民同士や各支援団体との交流、健康相談や法律に関する相談、就職応援等各種窓口の開催、絆カフェ独自の新聞を発行し定期的に情報提供をしています。最近ではモノづくりや趣味の分野での活動も増え、笑顔が増えてきました。今後も町民のさみしさや健康への不安、町や行政の動きを広く発信していきます。



**モノづくり**  
エコクラフトテープを使ってのモノづくりが始まって1年が経ちます。ゴミ箱やバッグ、小物入れ作りにチャレンジ中です！



**学生ボランティアとの交流**  
京都支援チームと大学生ボランティアと天栄村へ遊びに行きました



**気分アップ体操**  
毎月定期的に行っている気分アップ体操。ストレッチ、ダンベル、ボールを使って笑いあいの楽しい体操の時間です。



**絆カフェ新聞**  
絆カフェが毎月発行している独自の新聞です。

| D A T A |                                        |
|---------|----------------------------------------|
| ◆代表者    | 小林 和枝                                  |
| ▲住所     | 〒963-8822<br>郡山市昭和2丁目17-2              |
| ☎電話番号   | 024-953-4133                           |
| ☎FAX    | 024-953-4133                           |
| ✉E-mail | fukushima.kizunacafe.tomioka@gmail.com |
| 👤スタッフ数  | 4名                                     |
| ◆休日     | 原則として毎週日曜日                             |



災害時復旧・復興活動

震災により崩れてしまった富岡町民のコミュニティを回復し、自立へ向けてお役に立てればと様々なイベント等を実施しています。町の復旧・復興にご利用者様とスタッフ一丸となって活動し、またこれらを広く町民の皆さんに呼びかけていきたいと考えています。

スタッフボイス

ご利用者さんが自由に気楽に過ごせる場所作りを心がけています。  
富岡町以外から避難されている方も、郡山市の方々ももちろん大歓迎です！  
お友達との待ち合わせもよし、おしゃべりして心を軽くするもよし、お気軽にご利用ください。

～市民活動、柔軟にサポートします！～

# 福島県中地域 NPO ネットワーク

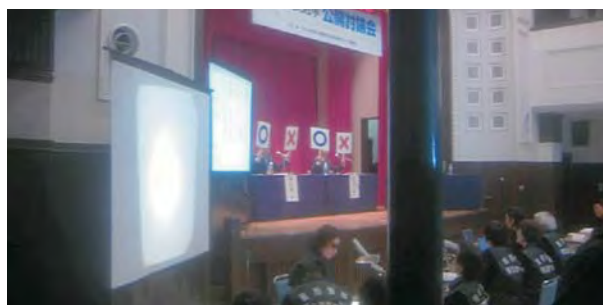


● TEL 090-2977-3208 ● E-mail info@naka-net.org  
● HP アドレス http://naka-net.org/

## 活動内容・団体 PR

NPOやボランティア団体等の市民による公益活動をサポートする「中間支援」の団体です。団体の設立、活動や運営に関する相談へのアドバイス、団体間のネットワークづくり政策提言等を行っています。

また2005年から、郡山市長選挙に際して公開討論会を青年会議所と共催しています。



2009年の郡山市長選挙に伴う公開討論会（青年会議所福島ブロックとの共催）の様子



福島県の広報協会のセミナーの様子(自治体の情報発信・ITリテラシーに関する講座の講師を務めさせていただきました)



全国からの支援物資を郡山市内の避難所へ配布

| D A T A |                                    |
|---------|------------------------------------|
| ◆代表者    | 理事長 佐々木 善壽                         |
| ▲住所     | 〒963-8071<br>郡山市富久山町久保田字下河原191番地の1 |
| ☎電話番号   | 090-2977-3208                      |
| ☎FAX    | 024-983-1158                       |
| ✉E-mail | info@naka-net.org                  |
| 🌐ホームページ | http://naka-net.org/               |
| 👤スタッフ数  | 会員14名、役員7名、事務局2名（非常勤）              |
| ➡連携団体   | 一般社団法人ふくしま連携復興センター                 |



災害時復旧・復興活動

避難所となったビッグバレットふくしまにて、ボランティアセンターの運営やネットワーク形成のサポート。  
主に県中地域の支援活動団体ネットワーク形成のサポート、新たな団体設立や資金調達のサポートをしてきました。

スタッフボイス

民間のネットワーク組織の特長を活かし、柔軟に市民活動のサポートをしています。設立、資金調達、人材確保などご相談ください。



～インディーズ映画に興味がある市民へ“場”の提供、そして人おこし～

# 福島自主制作映像祭実行委員会 FIFF

● TEL 024-991-2088 ● E-mail [fiff\\_info@tribe.co.jp](mailto:fiff_info@tribe.co.jp)  
● HP アドレス <http://www.tribe.co.jp> ● HP アドレス <http://www.tribe.co.jp>

## 活動内容・団体 PR

自主制作映像の製作、自主制作映像を上映する映像祭の企画と運営、映画製作や郡山市フィルムコミッションのお手伝いなどを活動の中心としております。映像祭である『福島自主制作映像祭』は、今年で3回目となり、初の試みとして2月にはワークショップ形式の映像制作である、『郡山インディーズフィルム・ワークショップ』を行い、1本の自主制作映画を制作しました。このワークショップで制作された作品は、各地のインディーズフィルム映画祭へ出品、また上映される予定となっております。映画製作の協力活動としては、3月にオランダのアーノウト・ミック監督作品の製作に参加、主に350人の出演者を集める仕事をしました。



第二回福島自主制作映像祭



映像祭後の懇親会



ワークショップ撮影風景



ビッグパレットのロケセットと撮影風景  
(製作協力作品)

**D A T A**  
◆代表者 委員長 塩田 弘一  
▲住所 〒963-8017 郡山市長者1-4-5  
☎電話番号 024-991-2088  
☎FAX 024-991-2088  
✉E-mail [fiff\\_info@tribe.co.jp](mailto:fiff_info@tribe.co.jp)  
🌐ホームページ <http://www.tribe.co.jp>

**スタッフボイス**  
現在は約20名の委員で活動を行っています。大学生から社会人まで、年齢も幅広く、彼らの職種も様々、ただただ映画が好きで、郡山市で暮らすために、面白くありたい、映像を使って街づくりはできないものか、そんな事を日々考えています。将来的には、映像制作を福祉活動へ生かし、ワークショップ参加者の生きがいづくりや社会性を学ぶ場としても活用していきたいと考えています。またフィルムコミッション活動へも積極的に参加し、郡山市内で行われる映像制作に協力し貢献したいとも考えています。

～判断能力が不十分な方々を成年後見をとおして支援します～

# 特定非営利活動法人 ふくしま成年後見センター

● TEL 024-535-5451 ● E-mail [info@fukushima-kouken.com](mailto:info@fukushima-kouken.com)  
● HP アドレス <http://fukushima-kouken.com/> ● HP アドレス <http://fukushima-kouken.com/>

## 活動内容・団体 PR

認知症高齢者の激増等を踏まえ、成年後見制度の利用促進を図る必要があることから、  
1. 成年後見の普及、啓発事業  
2. 成年後見に関する相談事業  
3. 成年後見人等の引受、支援事業  
4. 成年後見に係る事例検討、研修事業  
5. 任意後見本人、高齢者等の見守り、生きがい支援事業を展開しております。  
特に市民後見人の養成(25年度郡山市)に力を入れ、判断能力が不十分な方々でも、いつまでも人間らしく生きることのできる社会を一日も早く実現できるよう活動しております。



成年後見研修会の開催  
(第4回平成24年6～7月)  
講師:福島公証人合同役場公証人  
会場:福島市市民活動サポートセンター



市民後見人養成研修会の開催  
(平成24年10～12月・福島市委託事業)  
会場:福島市福島テルサ、福島市市民活動サポートセンター



シンポジウム「成年後見制度と市民後見人」の開催  
(平成25年2月2日)  
パネラー:4名  
会場:福島市杉妻会館



視(み)て聴いて成年後見(座談会)の開催  
(平成25年3月26日)  
内容:DVD、講演、座談会  
会場:喜多方市厚生会館

**D A T A**  
◆代表者 代表理事 中島 靖治、國井 輝夫  
▲住所 ■主たる事務所 〒960-8111 福島市五老内町6-4 フジコーポラス101  
■連絡所 〒963-8024 郡山市朝日一丁目13-2 朝日第2吉田ビル(降矢正美行政書士事務所)  
☎電話番号 024-535-5451(主たる事務所) 024-931-6987(連絡所)  
☎FAX 024-535-5451(主たる事務所) 024-931-3901(連絡所)  
✉E-mail [info@fukushima-kouken.com](mailto:info@fukushima-kouken.com)  
🌐ホームページ <http://fukushima-kouken.com/>  
👥スタッフ数 主たる事務所:3名 郡山連絡所:1名  
◆事務所場所 ■主たる事務所 福島市役所正面玄関斜め前  
■郡山連絡所 さくら通りと内環状線交差点(市役所近辺)

**災害時復旧・復興活動**  
東日本大震災時に南相馬市から二本松市の特別養護老人ホームに避難してきた高齢者の受任活動を南相馬市社会福祉協議会の依頼を受け実施するなど成年後見活動を行いました。

**スタッフボイス**  
現在、県内各地の50名を超える会員が登録をし、活動しています。高齢者・障がい者等判断能力が不十分な者もあたりまえに人間らしく地域で生活できる共生社会を目指して、成年後見活動を行っています。  
気軽に電話してください。一緒に活動を行いましょう。



～ 100 年後の未来が地域を愛する人であふれかえるような地域に～

特定非営利活動法人 ふよう土 2100



● TEL 024-983-1860 ● E-mail fuyodo2100@gmail.com  
● HP アドレス http://fuyodo2100-hikari.jimdo.com/

活動内容・団体 PR

私たちは、子どもや障がい者の教育・学習支援、地域・まちづくり、文化・芸術の振興、経済活動の活性化、起業支援を中心に活動しています。

- 東日本大震災の被災者に対する復興支援事業
  - 体験交流型復興支援事業スタディプログラムの実施
  - 子育て支援、障がい者支援に関わる事業
- 日本NPOセンター・三菱商事復興支援財団・福祉医療機構サポート事業「交流サロンひかり」の運営管理



障がい者一時預かり施設「交流サロンひかり」の運営

アスペルガー症候群、自閉症、難聴さまざまな障がいを持つ子供たちが安心してすごせる場所を提供しています。



体験交流型復興支援事業スタディプログラムの実施

被災地・福島のいまの現状を全国に発信しています。



東日本大震災の被災者に対する復興支援事業

仮設住宅に避難している避難者の生活支援・コミュニティー再構築に取り組んでいます。



交流会や講演会の開催

障がい者家族向けのセミナーや相談会を実施しています。

D A T A

◆代表者 理事長 里見 喜生  
◆住所 〒963-0201 郡山市大槻町字室ノ木北30-5-18  
◆電話番号 024-983-1860  
◆FAX 024-983-1860  
◆E-mail fuyodo2100@gmail.com  
◆ホームページ http://fuyodo2100-hikari.jimdo.com/  
◆スタッフ数 5名  
◆連携団体 JDF被災地障がい者支援センターふくしま、NPO法人ザ・ピープル、NPO法人ザ・インディアン・ビレッジキャンプ



災害時復旧・復興活動

東日本大震災、及び、福島第一原発事故で被災した発達障がい児・自閉症児の安定した生活の実現、及び、避難障がい者家族の負担の軽減を目的に「交流サロンひかり」を開設しました。

スタッフボイス

郡山市大槻町の「交流サロンひかり」内で障がい児の一時預かりや送迎サービスを実施しています。  
自閉症・発達障がい児者が幼少の頃から成人しそして、人生を全うするまで支援します。  
自閉症・発達障がい児者の親たちが抱える子育ての悩みを共有し、一緒に解決方法を考えていきます。  
営業時間 9:00～18:00 (休日：お盆・年末年始)  
気軽にお問合せください。

～子どもたちが安心して楽しく遊べる屋内公園です～

認定 NPO 法人 フローレンス (ふくしまインドアパーク)



● TEL 024-933-5716 ● E-mail indoorpark-info@florence.or.jp  
● HP アドレス (ふくしまインドアパーク) http://fukushima-indoorpark.jp/  
● HP アドレス (フローレンス団体) http://florence.or.jp/

活動内容・団体 PR

ふくしまインドアパークは、放射能の影響で外で遊ぶ機会が減った福島の子どもたちが、思いっきり遊べる屋内公園として、2011年12月8日に開園しました。132㎡と屋内公園としては小規模ですが、施設スタッフが常駐し、お子さんと一緒に遊んだり、親御さんと会話をしたり、さまざまなイベントをすることで楽しめる雰囲気作りをしています。場所は、ショッピングセンター「ザ・モール郡山」の2Fの本屋さんの隣です。



毎日子どもたちが楽しく遊んでいます



地元の英語教室の先生が定期的にイベントを開催しています



土日には日本全国からボランティアの方が遊びに来てくれます



楽しいロデオヨガもやっています

D A T A

◆代表者 マネージャー 今給黎 辰郎  
◆住所 〒963-8017 郡山市長者1-1-56 ザ・モール郡山 2F ふくしまインドアパーク  
◆電話番号 024-933-5716  
◆E-mail indoorpark-info@florence.or.jp  
◆ホームページ http://fukushima-indoorpark.jp/  
◆Facebook http://www.facebook.com/fukushima.indoorpark  
◆スタッフ数 4名  
◆対象年齢 6ヶ月～6歳の未就学児  
◆開園時間 10時～18時  
◆定休日 木曜日(月に1日不定期の臨時休業があります)  
◆料金  
互助会員 500円/月で月何度でもご利用可能  
※クレジットカードの登録が必要です。  
ビジター会員 500円/日で当日はご利用いただけます。  
※現金のみのお支払いとなります。

災害時復旧・復興活動

震災のあった2011年12月より屋内公園を運営しています。2013年6月で累計2万人のお子さんが遊びにきて下さいました。運営団体は首都圏で訪問型病児保育事業を行う認定NPO法人フローレンスです。

スタッフボイス

毎日たくさんのお子さんと鬼ごっこやままごとなどで遊んでいます!! 毎日さまざまなイベント(絵本のよみかかせや、体操、製作など)を実施していますので、いつ来ても楽しい公園です。親子で遊ぶだけでなく、お子さん同士が友達になったり、ママ友が増えたりと、つながりがひろがる場になるようにしています。

ふくしまインドアパーク パークリーダー一同





～先生は自然、地域の人や歴史。新しい発見のお手伝い致します！～

# ホールアース自然学校 福島校

(NPO 法人 ホールアース研究所 福島事業所)

● TEL 090-8324-7244 ● E-mail fukushima@wens.gr.jp

## 活動内容・団体 PR

1982年に富士山の麓に開校、日本で最も歴史のある自然学校のひとつです。『一人一人が「人・自然・地域」が共生する暮らし』の実践を通じて、感謝の気持ちと誇りを持って生きている社会』を目指し活動しています。  
その中でも福島校は、福島に生まれ育ったスタッフを中心として運営しており、子どもキャンプや親子の自然体験、若手のリーダー養成講座を中心に、各種講習会・セミナーの講師、地域の自然・歴史・文化を生かす体験活動を行っております。地域の自然や文化に次世代が誇りを持って、志を持って働くモデルを作っていきます！



**本気で遊ぶ、本物の体験**  
春夏秋冬、それぞれの魅力ある自然の中で思いっきり活動するキャンプ活動は、動物としての原体験と根源的な“生きる力”を育みます。



**親子参加のプログラム**  
子どもが遊び、親が見守るスタイルも必要ですが、ホールアースでは、親が活躍したり、親子が関わることを重視。スタッフも含めてみんなが今日の主役！



**次世代のリーダー養成講座**  
主に対象を学生としていますが、若手社会人もOK。スキルを提供し、～7月は野外活動スキル、9月～はプロジェクトデザインと実践を行う予定です。



**各種講習会、セミナー、研修会の実施**  
その他、自然との関わりを大切にしながら、企業の社会貢献活動（CSR）や共通価値の創造（CSV）のお手伝いや地域振興のお手伝いなども県内各地お伺いします。

## 災害時復旧・復興活動

震災発生後7日目には震災救援チームを設置して、いわき市への救援物資の搬送およびニーズ調査、子どもたちへのケアプログラムの提供などを実施。郡山のビッグパレットにあった子どもスペースのルール作りや運営なども行いました。支援としての短期対処的な活動から、事業として長期・継続的に福島のこれからを担う活動を続けていきます。

**D A T A**  
◆代表者 代表 和田 祐樹  
〒969-0248  
西白河郡矢吹町東郷477-7  
☎電話番号 090-8324-7244  
✉E-mail fukushima@wens.gr.jp

**スタッフボイス**  
ホールアースのスタッフは、誰もがうらやむ大人を目指し、子どもたちにも本気でぶつかります。そして仕事もプライベートも楽しむことを第一に、毎日を一生懸命に生きる大人たちです！  
大人から見れば子どもたちの行動はときに遠回りばかりしているように見えます。しかし、その遠回りの中で、今を“本気で”生きて、大切な何かを探しているのだと私たちは思います。大人も子どもも夢中になれる時間と場所を大切に創っていこうと思います！

～まちなかを元気に、音楽で幸せを感じてもらう～

# まちなかふだん着のコンサート実行委員会

● TEL 024-938-8888 ● E-mail karakichi8000@gmail.com

## 活動内容・団体 PR

音楽を活用してまちなかの活性化と関東の若い演奏家たちを郡山に招き演奏してもらい、郡山が元気な町であることを持ち帰ってもらうと共に、向上心の高く若い演奏家のクラシック音楽を肩ひじを張らず普段の生活の中で鑑賞し幸せを感じて頂ける音楽界を目指しています。



平成25年6月16日  
**ふだん着のコンサート**  
会場：寿泉堂病院入口案内



平成25年6月16日  
**演奏会風景**  
会場：寿泉堂病院5階大会議室

**D A T A**  
◆代表者 ふだん着のコンサート実行委員会  
委員長 橋本 州栄  
〒963-8001  
郡山市大町2-5-13大町阿部ビル1F  
ASA郡山北部内  
☎電話番号 024-938-8888  
☎FAX 024-931-3001  
✉E-mail karakichi8000@gmail.com



～福島を未来型社会創造地域へ～

# Link with ふくしま

- E-mail [link.with.fukushima@gmail.com](mailto:link.with.fukushima@gmail.com)
- HP アドレス <http://link-with-fukushima.wix.com/home>

## 活動内容・団体 PR

「福島に関心のある若ものが福島の課題解決に向けて考え、行動するためのプラットフォーム」の役割を果たしている団体です。Link with ふくしま は3.11東日本大震災で深刻な被害を受けている福島の復興を加速すべく、福島の若ものが中心となって集まり、設立されました。「福島を“未来型社会創造地域”へ」をビジョンとして、「福島の未来をつくりだす」ことをミッションに活動しています。私たちの活動は、より多くの人と繋がり、対話を重ねることで、福島への問題意識を育みます。また、仲間と問題解決に向けたアクションを積極的に生み出し、実践していきます。



ふくしまフューチャーセンター

福島が抱える課題解決のために、企業・NPO・大学・行政など、社会を構成するあらゆる主体が集い、課題解決のために協働をしていくための仕組みを実践しました。



CRMワークショップ

様々な切り口からの福島復興に向けたアイデアを集め、福島の現状を改善していくビジネスプランを考えていこうという目的で行われました。



子ども支援ワークショップ

福島の子どもによりよい環境を提供するにはどうすれば良いかを考えるワークショップを子ども支援を行なっているNPOの皆さんや教育担当の行政の方をはじめとする多様な方と一緒に開催しました。



クラウドファンディング(READY FOR?)

他の団体を資金調達の側面で支援しています。一例として福島大学の学生が仮設住宅で望年会を開催するための資金調達をクラウドファンディングを利用して達成しました。

## D A T A

- ❖代表者 佐藤 聡
- ✉E-mail [link.with.fukushima@gmail.com](mailto:link.with.fukushima@gmail.com)
- 🌐ホームページ <http://link-with-fukushima.wix.com/home>

## スタッフボイス

会津坂下町出身で現在大学生をしている私も、自分が好きな地元福島のために何かしたいと思い、Link with ふくしまに参加しました。若者ならではの視点で真面目に時には楽しく活動をしています。自分の問題意識に従って自由に活動ができるのがこの団体の魅力です。一緒に活動をしてくれる方も募集しております！

## ● 編集後記 ●

こおりやまNPOガイドブックの作成にあたり、多大なる御協力を賜りました皆様に、御礼申し上げます。

こおりやまNPO連絡会議は、様々な活動を行っている団体が集まり、定期的に会議を開催しています。

市民の目線で意見交換することで、より住みやすい街を目指したコミュニティ作りや協働体制作りができるよう連携を深めています。

こおりやまNPOガイドブックにつきましては、活動内容や連絡先などの情報を市民の皆様にお伝えするため、より良いガイドブックとなるよう話し合いを重ね出来上がりましたこと、大変うれしく思います。

市民の協働・共生の輪を郡山から広げ、個々人が生き生きとしたまちづくり、人づくりに参画するきっかけとして、ぜひ御一読頂きお役立て頂ければと思います。

こおりやまNPO連絡会議 一同



<こおりやまNPO連絡会議の様子>